

2025 年度
小樽商科大学 学生生活実態調査
基本集計報告書

小樽商科大学 学生委員会

目次

1.	はじめに	3
2.	調査の概要	3
2.1.	調査期間と実施方法	3
2.2.	主な調査項目	3
2.3.	回答時期と回答率	3
2.4.	本報告書の位置づけと 2025 年度の状況	4
3.	生活状況	5
3.1.	居住形態	5
3.2.	通学時間	5
3.3.	奨学金	6
3.4.	親や保証人からの仕送りや小遣い	7
3.5.	学費や生活費の支弁者	7
3.6.	物価高騰の影響	8
3.7.	教科書や教材の費用の負担感	9
4.	アルバイト	10
4.1.	アルバイトをしているか	10
4.2.	1 か月のアルバイト収入	11
4.3.	週当たりのアルバイト時間	11
4.4.	アルバイトの影響（複数回答）	12
4.5.	アルバイトをする理由（複数回答）	13
5.	クラブ・サークル等の課外活動	14
5.1.	現在行っている課外活動（複数回答）	14
5.2.	週当たりの課外活動時間	15
5.3.	1 か月の課外活動の費用	15
5.4.	課外活動の影響（複数回答）	16
6.	健康状態や生活上の悩み	17
6.1.	健康状態	17
6.2.	授業期間中の平均的な睡眠時間	17
6.3.	飲酒	18
6.4.	悩みや不安	19
6.5.	悩みや相談があるときに頼りになると思う相手（複数回答）	24
6.6.	実際に悩みを相談したことがある相手（複数回答）	25
6.7.	空き時間の大学内の居場所（複数選択）	26
7.	ハラスメントなど	27
7.1.	大学内でハラスメントを受けたり見聞きしたことがあるか	27
7.2.	悪徳商法やカルトなどの被害を受けたり見聞きしたことがあるか	27
7.3.	犯罪行為や迷惑行為の被害を受けたことがあるか	27
8.	大学への満足感や教学について	28
8.1.	大学に対する満足や不満	28
8.2.	大学の施設やサービスに関する満足や不満	30
8.3.	大学に対する帰属意識	33
8.4.	授業期間中における 1 日の平均学習時間	35
8.5.	授業期間中の学習場所（授業以外）	36
8.6.	大学での学びについてのゼミや卒業論文の重要性	37
9.	大学からの情報へのアクセス	39
9.1.	大学からの連絡や情報を得る方法	39
9.2.	大学からの情報や連絡を確認する頻度	40
10.	留学等について	42
10.1.	在学中の留学経験	42
10.2.	留学に対する関心（留学経験がない学生のみ）	44
11.	進路・キャリア	47

11.1.	現時点で卒業後の進路が決定しているか	47
11.2.	決定している進路ないしは希望の進路	47
11.3.	卒業後にやりたいことや進路はどの程度明確か	48
11.4.	希望する就業地	48
11.5.	就職活動によって大学での学修に支障がでたか	49
11.6.	職業選択において重視すること	50
【資料】	調査項目	51
11.7.	大学からの情報確認や連絡の手段や頻度	56

1. はじめに

本学では学生支援や教学の改善等の基礎資料を得ることを目的として、3 年に 1 度、学生の生活や学習の状況を把握するために「学生生活実態調査」を全学生を対象に実施しています。今回の調査の回収率は 57.9%であり、前回 2022 年に比べて 2.4 ポイント低下しました。大学がこれらの種々の施策を検討・実施するうえで、学生の生活実態の把握は不可欠ですので、今後とも回収率向上に努めます。

調査項目に関しては、前回（2022 年）調査において学生の生活実態を経年比較するために真に必要な項目のみに限定した全般的な見直しを行ったため、本調査においては、大学からの情報発信の有効的な方法を検討するための設問を新たに設定するに留め、学生の回答に係る負担に考慮し、他のアンケート調査と重複している設問を極力削除しております。

このたびの調査で得られたデータは、それぞれの目的や必要に応じて詳細な分析を行い、学生の生活や学習などに対して効果的な支援を行うことや教学の改善等の基礎資料として活用していきたいと考えています。アンケート調査に参加してくれた学生の皆様、調査実施にご協力いただいた教職員の皆様には厚く御礼申し上げます。

なお今回の調査においては、調査項目の作成や調査実施、結果の集計等において 2020 年に設置された IR 室から全面的な支援を受けました。今後の分析やデータの活用においても IR 室と協力しながら進めてまいります。

小樽商科大学副学長 片桐 由喜

2. 調査の概要

2.1. 調査期間と実施方法

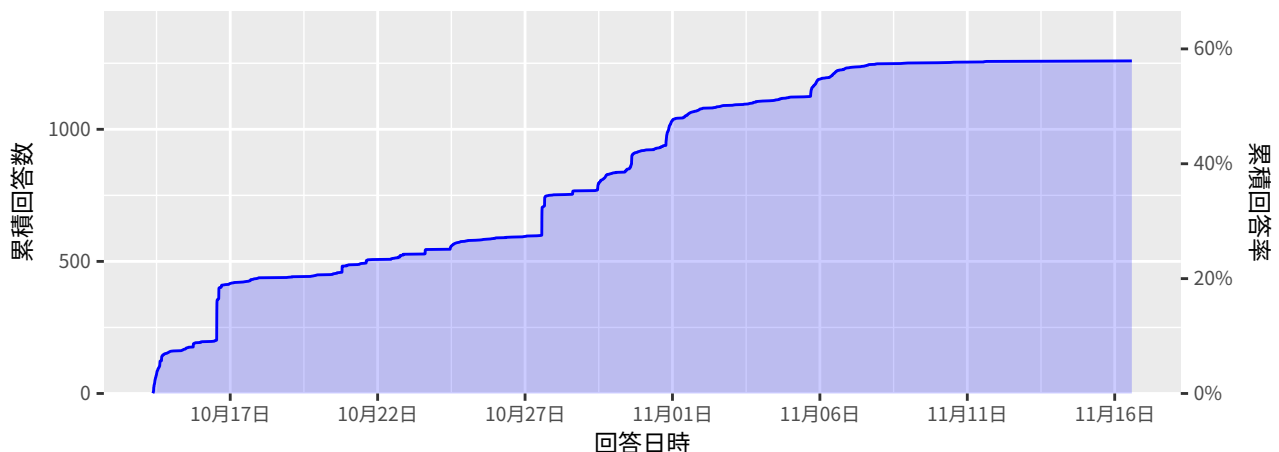
本調査は 2025 年 10 月 14 日から 11 月 16 日にかけて、2025 年 10 月 1 日現在に商学部に所属している全学生（休学者を除く）を対象に実施した。調査方法は大学の Web アンケートシステムを用いてオンラインで回答してもらう形式で実施した。回答の依頼は、Web アンケートシステムから回答用 URL を記載したメールを送付したうえで、LMS（Learning Management System）上に設置している学生向けの掲示板で周知を行った。また、担当教員に依頼して履修人数の多い授業やゼミナールでも調査の周知と回答の依頼を行った。その後、回答状況を確認しながら何度か督促のメールおよび LMS 上の掲示板で周知を行った。

2.2. 主な調査項目

主な調査項目は、居住形態や通学状況、学費の支払いや奨学金などの生活や経済状況に関する事柄、アルバイトに関する事柄、課外活動に関する事柄、健康状態や生活上の悩みなどに関する事柄、ハラスメント等に関する事柄、大学生生活の満足度、学習に関する事柄、留学に関する事柄、キャリアや就職支援に関する事柄など、学生生活全般に関する項目を多岐にわたってたずねている。

2.3. 回答時期と回答率

本調査は Web 上で実施しているため、回答した日時が記録されている。以下は、回答の状況を時系列に示したものである。



2.3.1. 昼間コースの回答率

学科	1 年生			2 年生			3 年生			4 年生			全体		
	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n
無所属	323	67.3%	480	-	-	-	-	-	-	-	-	-	323	67.3%	480
経済学科	-	-	-	56	38.4%	146	57	45.6%	125	63	46.3%	136	176	43.2%	407
商学科	-	-	-	128	80.5%	159	73	43.2%	169	96	58.5%	164	297	60.4%	492
企業法学科	-	-	-	61	55.0%	111	63	56.8%	111	67	59.8%	112	191	57.2%	334
社会情報学科	-	-	-	48	62.3%	77	43	53.8%	80	48	57.1%	84	139	57.7%	241
合計	323	67.3%	480	293	59.4%	493	236	48.7%	485	274	55.2%	496	1126	57.6%	1954

2.3.2. 夜間主コースの回答率

学科	1 年生			2 年生			3 年生			4 年生			全体		
	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n	回答数	回答率	n
無所属	45	78.9%	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	78.9%	57
経済学科	-	-	-	6	54.5%	11	7	46.7%	15	4	33.3%	12	17	44.7%	38
商学科	-	-	-	9	81.8%	11	5	41.7%	12	3	25.0%	12	17	48.6%	35
企業法学科	-	-	-	7	53.8%	13	9	81.8%	11	10	66.7%	15	26	66.7%	39
社会情報学科	-	-	-	10	58.8%	17	11	57.9%	19	7	46.7%	15	28	54.9%	51
合計	45	78.9%	57	32	61.5%	52	32	56.1%	57	24	44.4%	54	133	60.5%	220

2.4. 本報告書の位置づけと 2025 年度の状況

本調査は学生の多様なニーズや課題を把握し、有効な学生支援につなげるための基礎資料を得ることにある。本報告書では「分析」ではなく基本的な集計のみを行い、得られたデータの全体像を記述しているに過ぎない。調査データを前述の目的に対応した基礎資料として大学の改善や意思決定等に用いるためには、それぞれの文脈で関心や目的に応じて分析を行う必要がある。本資料はそのような分析を前提として調査データを概観した、いわば調査項目とその基礎集計のカatalogのような位置づけの資料である。今後、大学運営や学生支援、教学の改善などの目的や必要性に応じて詳細な分析を実施していく。

集計は各項目について、全体の回答の分布と性別、昼間コースと夜間主コース、学年別のクロス集計を、前回の結果と比較できる形で行った。択一式の設問については 100%積み上げ帯グラフで回答の割合を示し、各項目の回答者数を数値で記載した。複数選択式の設問については集計の対象者数に対する回答者の割合を棒の長さで示すとともに回答者数を記載した。

前回の 2022 年度調査はコロナ禍の影響が残る中での実施であり、今回と大きく回答傾向が異なる点が見られる。また、昨今の物価高騰の影響が見られるのも今回の調査結果の特徴だといえる。ここでは主に前回調査との違いに注目して、特徴的な部分をいくつかピックアップして概観する。

例えば 3.6 では、物価高騰の生活への影響をたずねているが、前回調査と比較すると「かなり感じる」「ある程度感じる」の割合が多くなっており、急速なインフレーションの影響が学生の生活にもおよんでいることがうかがえる。これに対して、本学では既に経済的に困窮している学生への食費の一部補助事業を実施している。コロナ禍の影響に注目すると、8.1、8.2 では、大学での教育内容やその他の活動、各種支援、施設等に関する満足度をたずねており、「授業・講義」「教員の指導」「友人関係」「就職・進路の支援」「経済的支援」などの項目で前回よりも満足度が高いように見える。これはコロナ禍の影響で一時的に低下していた満足度がコロナ禍以前の状況に戻ったものと推測される。「経済的支援」への満足度の向上については、今年度から開始された国の修学支援制度「多子世帯授業料等無償化」により支援対象者が拡大したことも影響していると考えられる。また 8.3 大学への帰属意識をたずねる項目では、前回調査より相対的に帰属意識が高くなっており、コロナ禍が学生と大学との関係に影響をおよぼしていたことが示唆される。他方で、8.4 で授業期間中の授業外学習時間は、前回よりもやや減少しているようである。学習時間の低下は留意すべき問題でもあるため、より詳細な実態や変化の要因を引き続き調査・分析していく必要があるだろう。

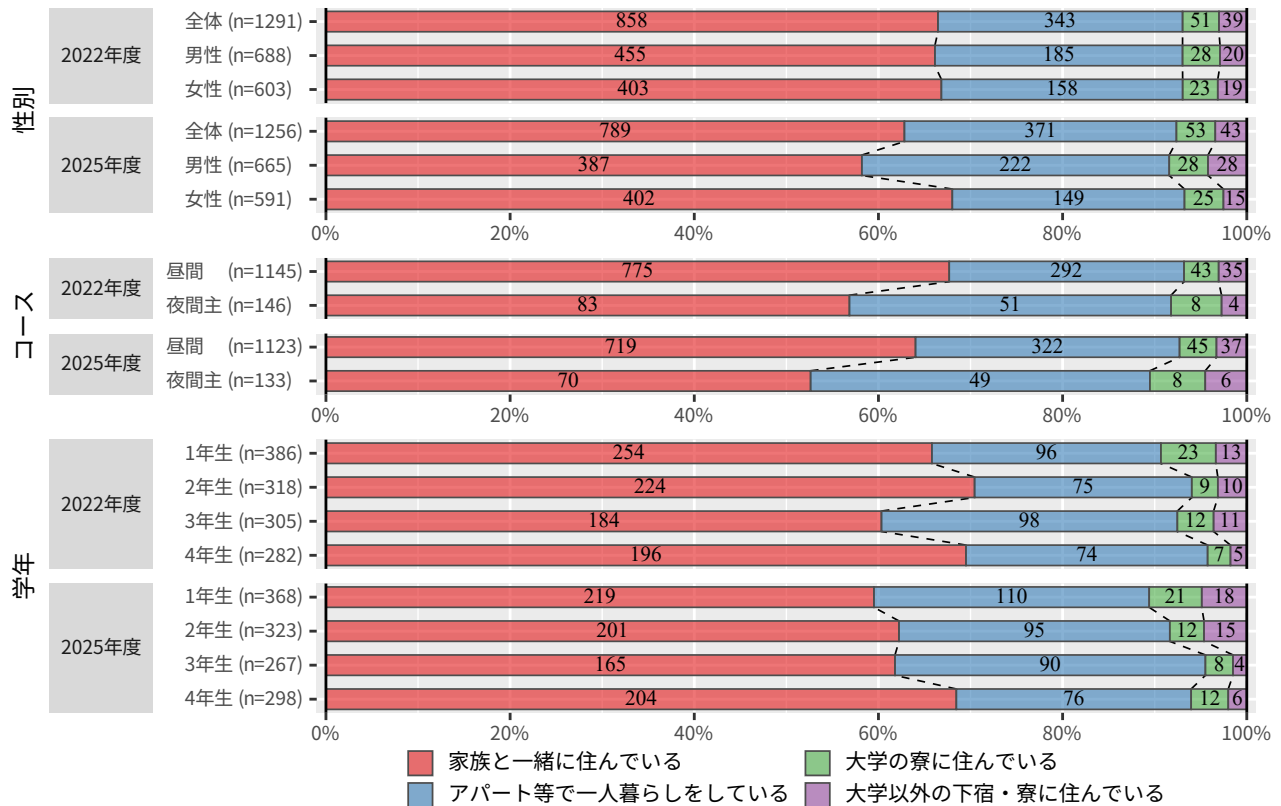
本調査は学生の大学生活の実体を把握し、大学運営や学生支援の改善につなげるための貴重な基礎資料である。本報告書の基本的な集計結果を踏まえて、目的や課題に応じて得られたデータを引き続き分析し大学運営に活用することが重要である。

3. 生活状況

居住地や通学、経済状況など生活全般に関することについてたずねた。

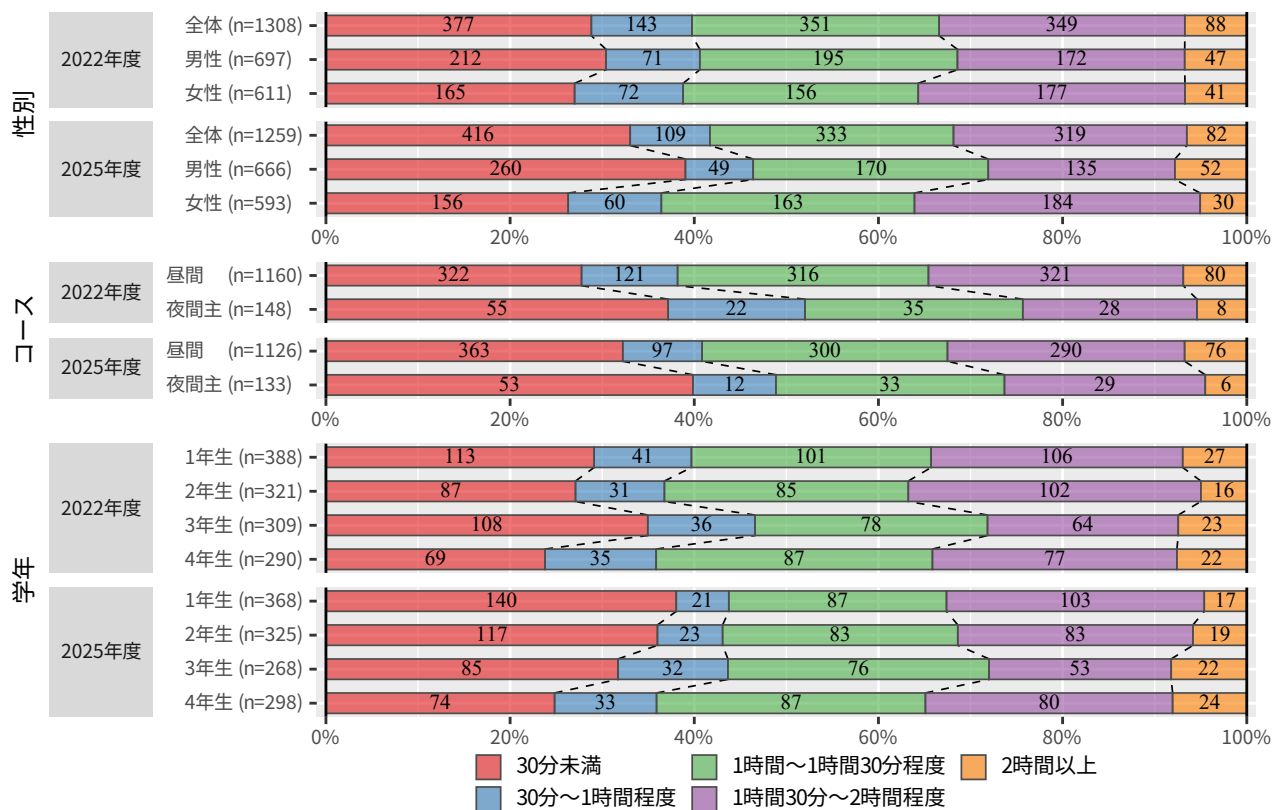
3.1. 居住形態

現在の居住形態について、4つの選択肢から選んでもらった。



3.2. 通学時間

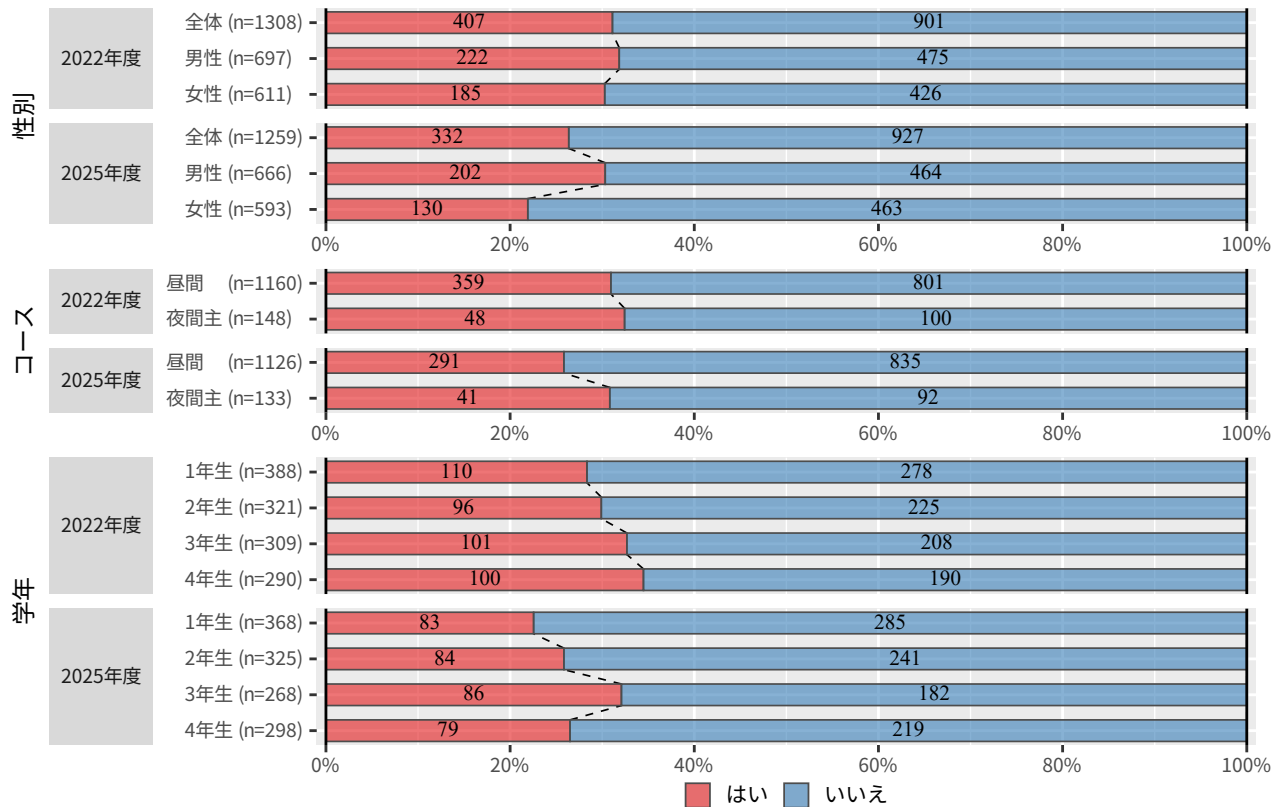
片道の通学時間について、30分未満から2時間以上まで5つの選択肢から選んでもらった。



3.3. 奨学金

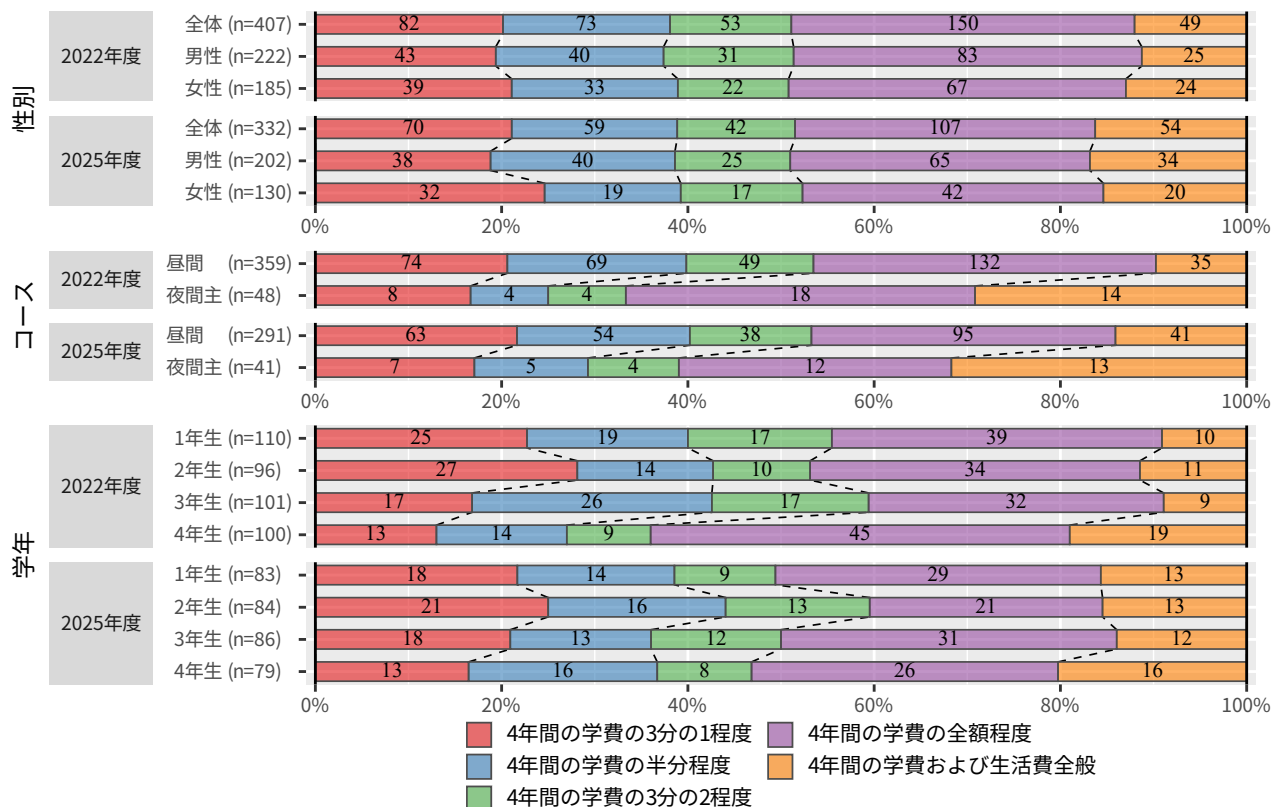
3.3.1. 学資ローンや貸与型の奨学金を借りているか

学資ローンや貸与型の奨学金を利用しているかどうかをたずねた。



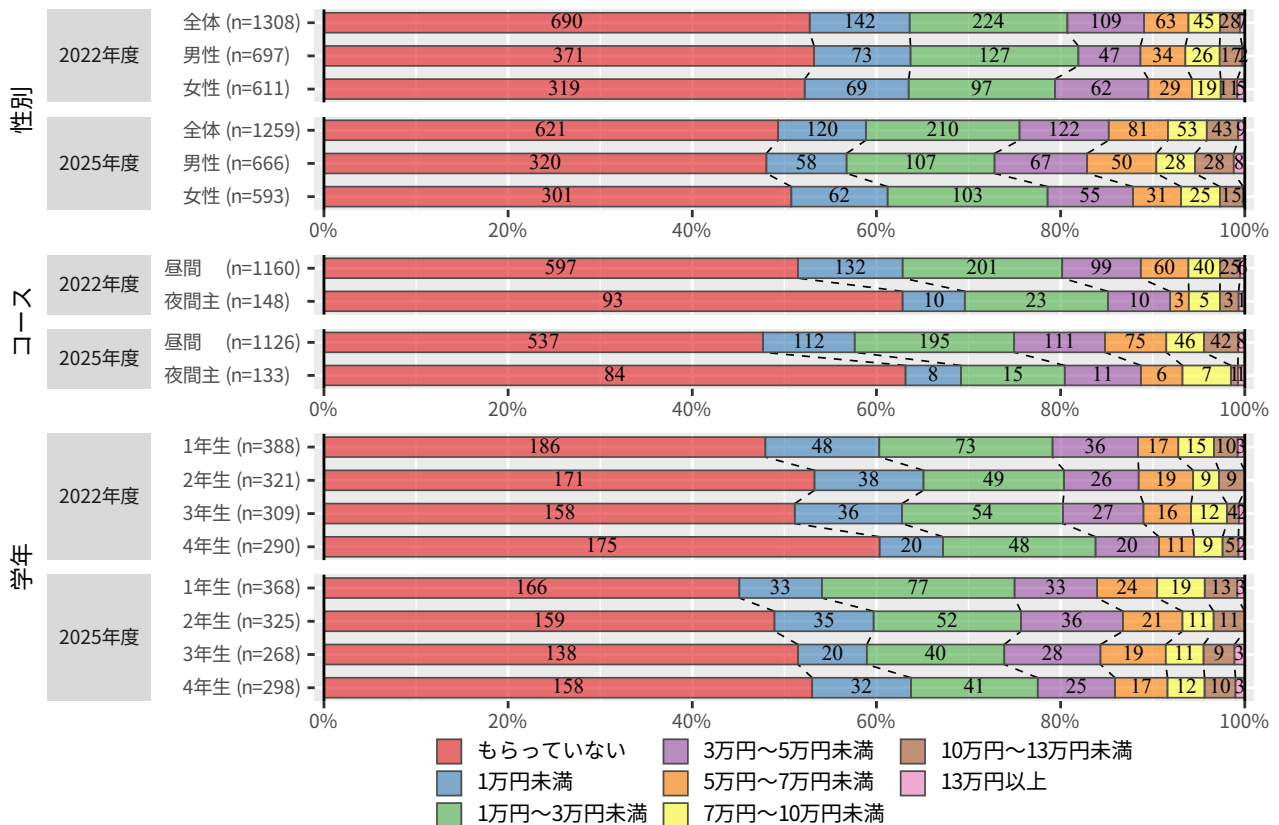
3.3.2. どれくらい奨学金を利用しているか

前の設問で貸与型の奨学金を利用していると回答した人に対して、4年間の学費や生活費に対してどの程度の割合にあたる金額を借りているかをたずねた。



3.4. 親や保証人からの仕送りや小遣い

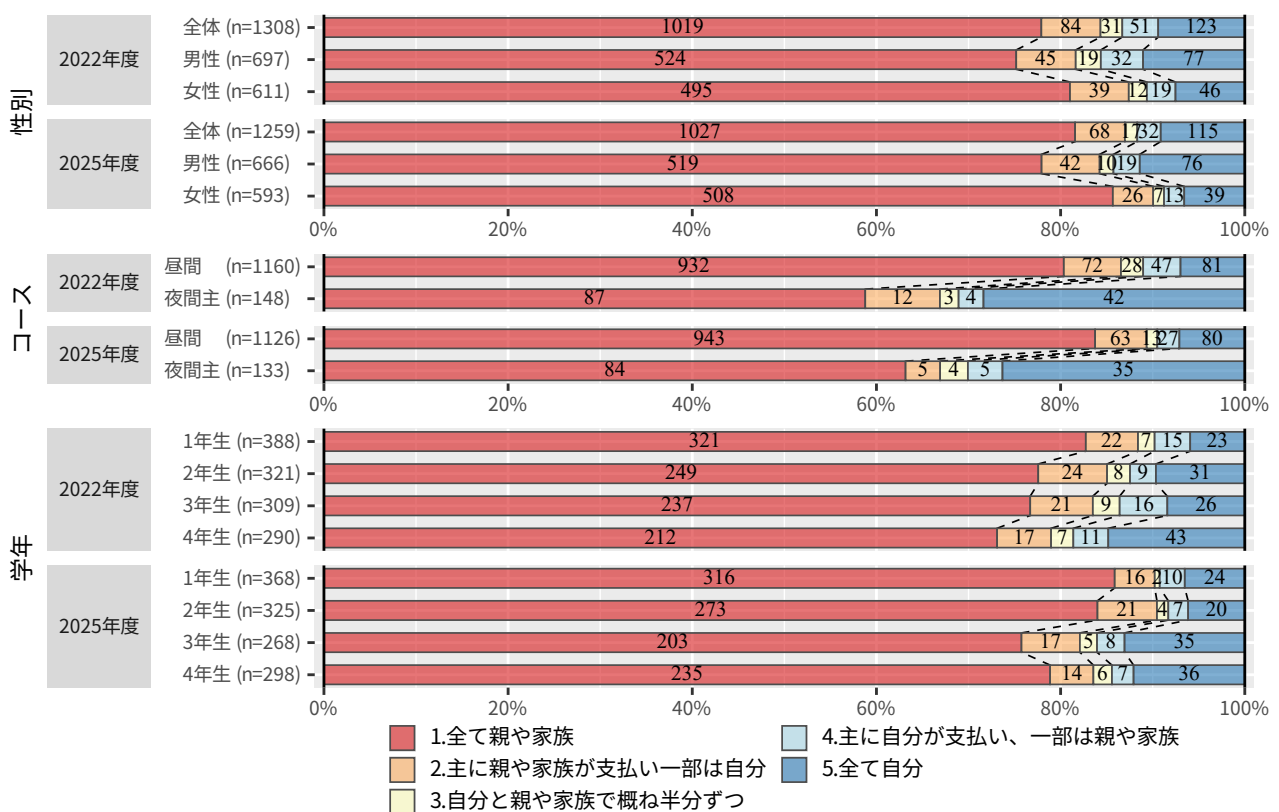
親や家族、保証人などから仕送りや小遣いをどのくらいもらっているかをたずねた。



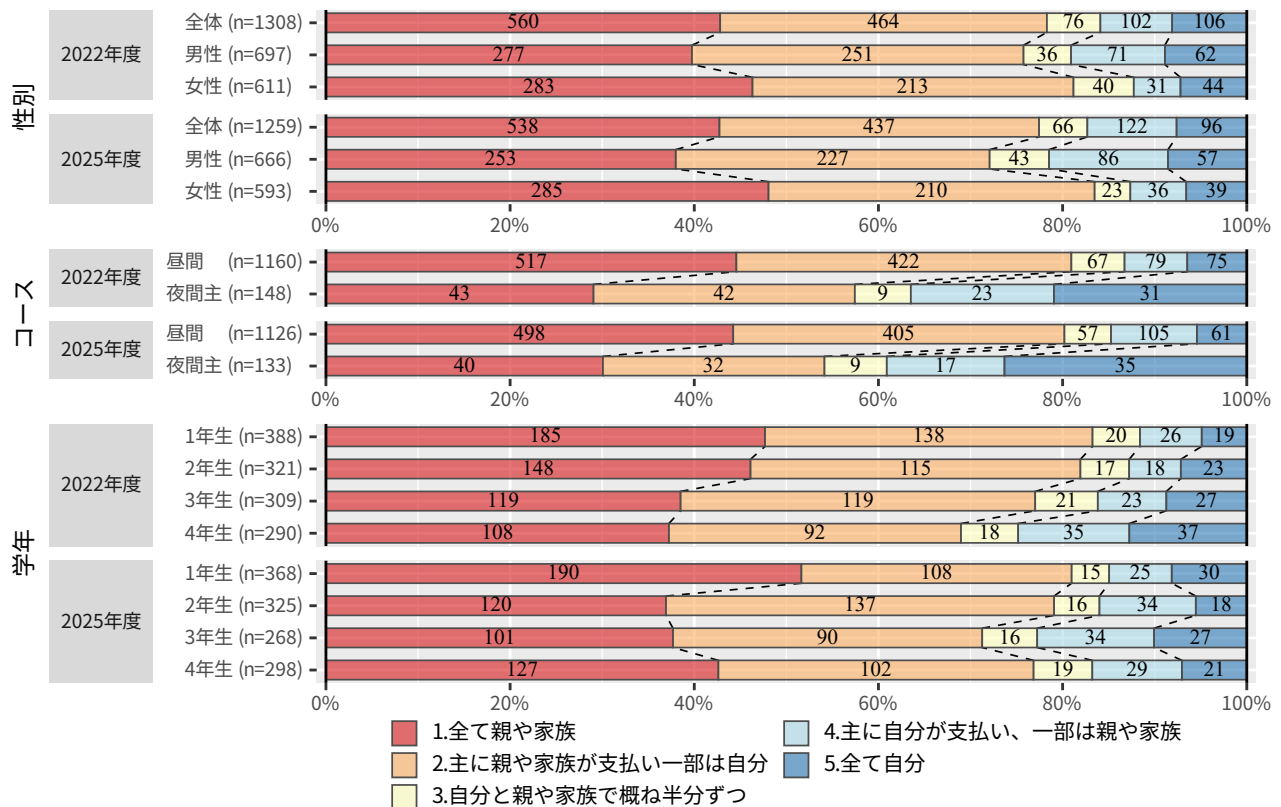
3.5. 学費や生活費の支弁者

学費や生活費を誰が支弁しているかを、「全て親や家族」から「全て自分」までの 5 段階から選んでもらった。

3.5.1. 学費

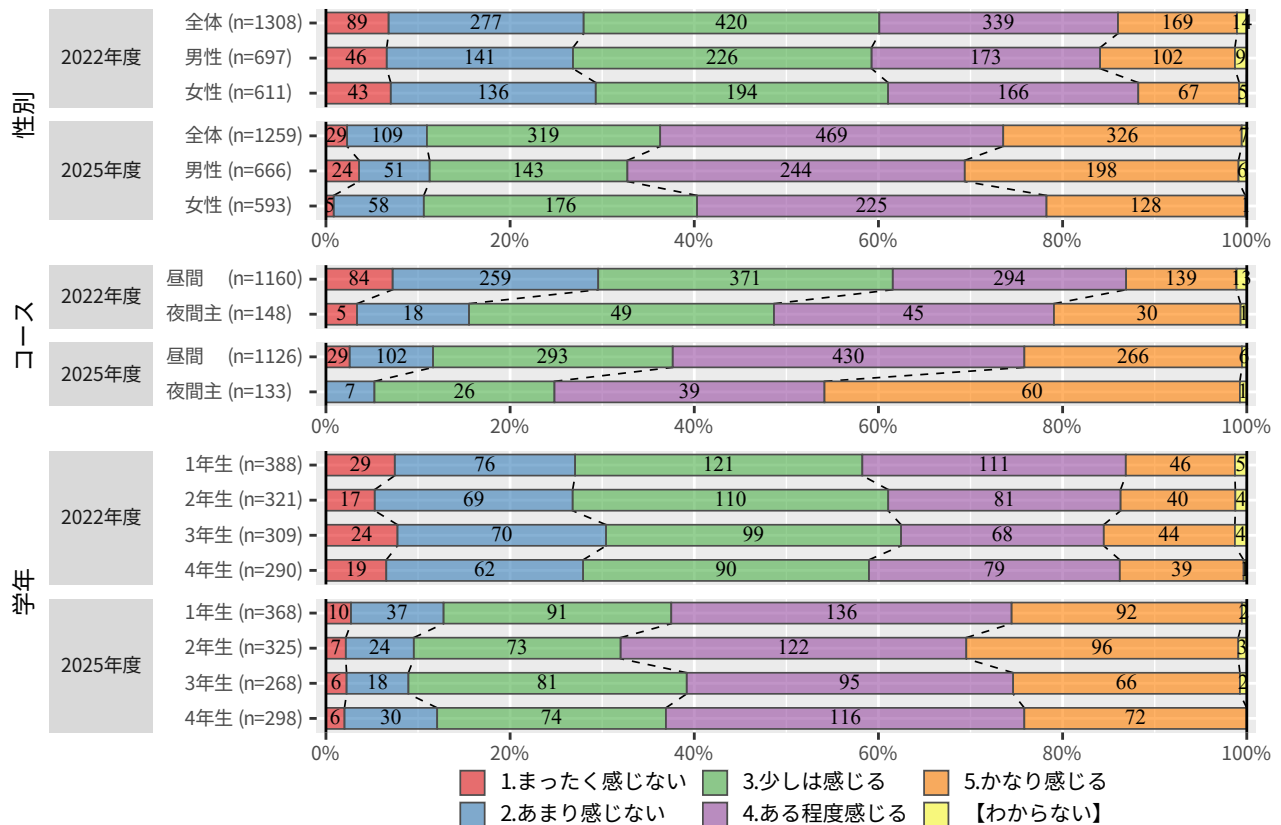


3.5.2. 生活費



3.6. 物価高騰の影響

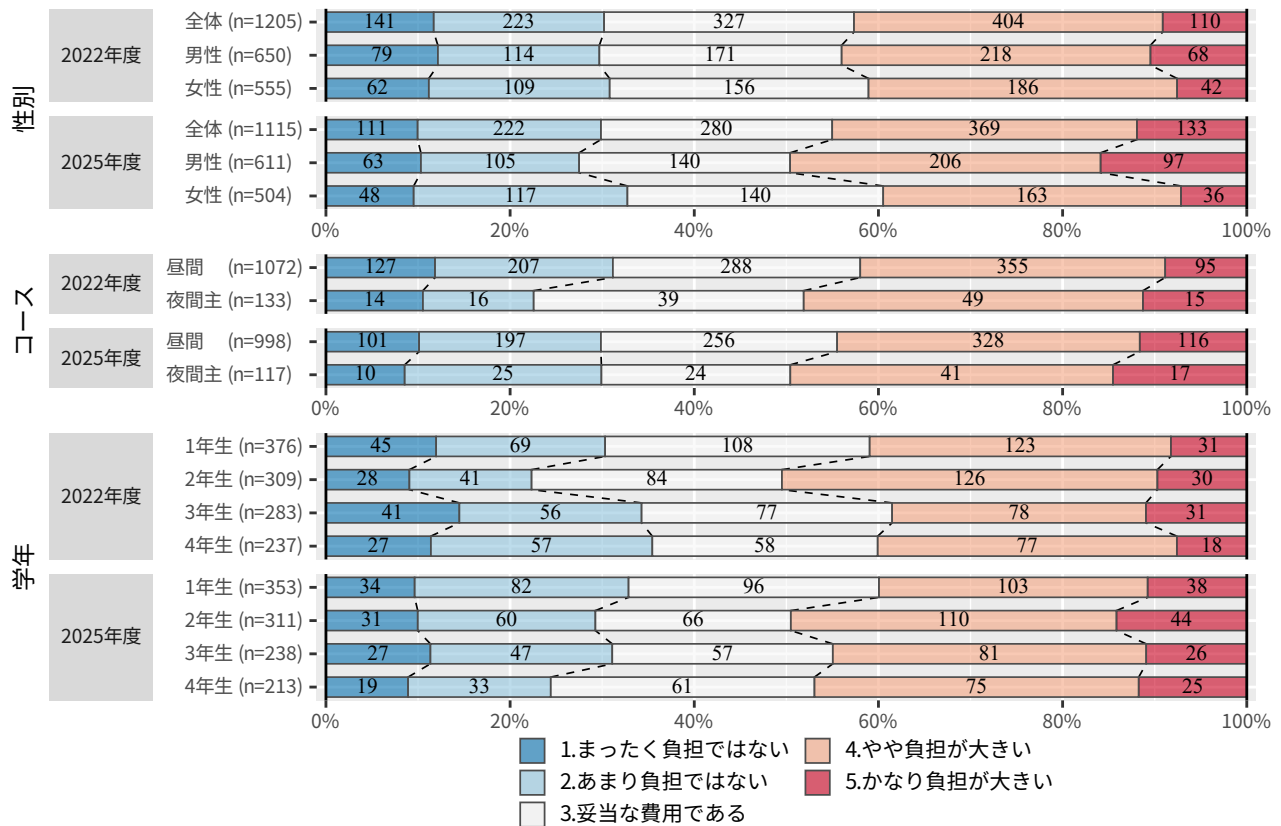
昨今の物価高騰が直接的に自分の生活に影響していると感じるかどうかをたずねた。



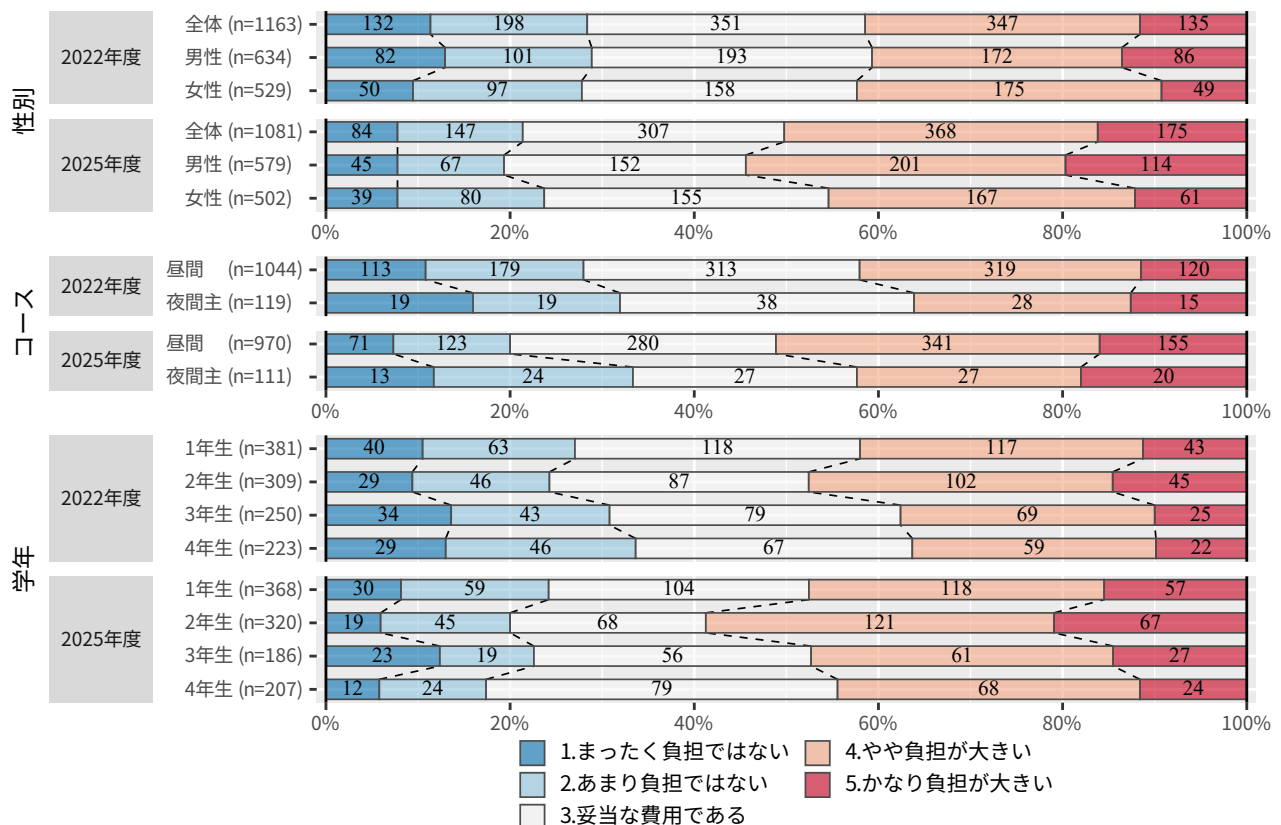
3.7. 教科書や教材の費用の負担感

授業に必要な教科書や教材の費用にどの程度負担感を感じるかを、教養科目、外国語科目、専門科目に分けてたずねた。なお、「履修なし」と回答した学生は集計から除外している。

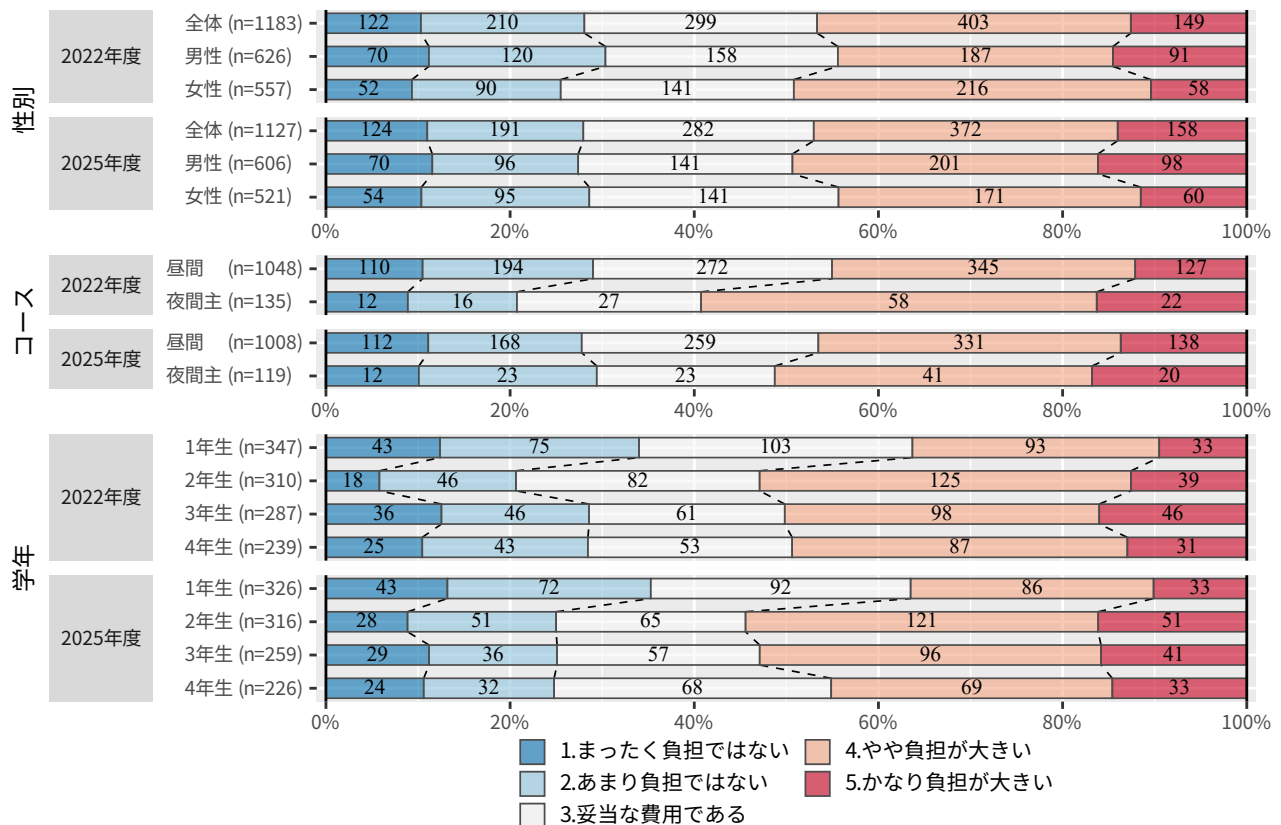
3.7.1. 教養科目



3.7.2. 外国語科目



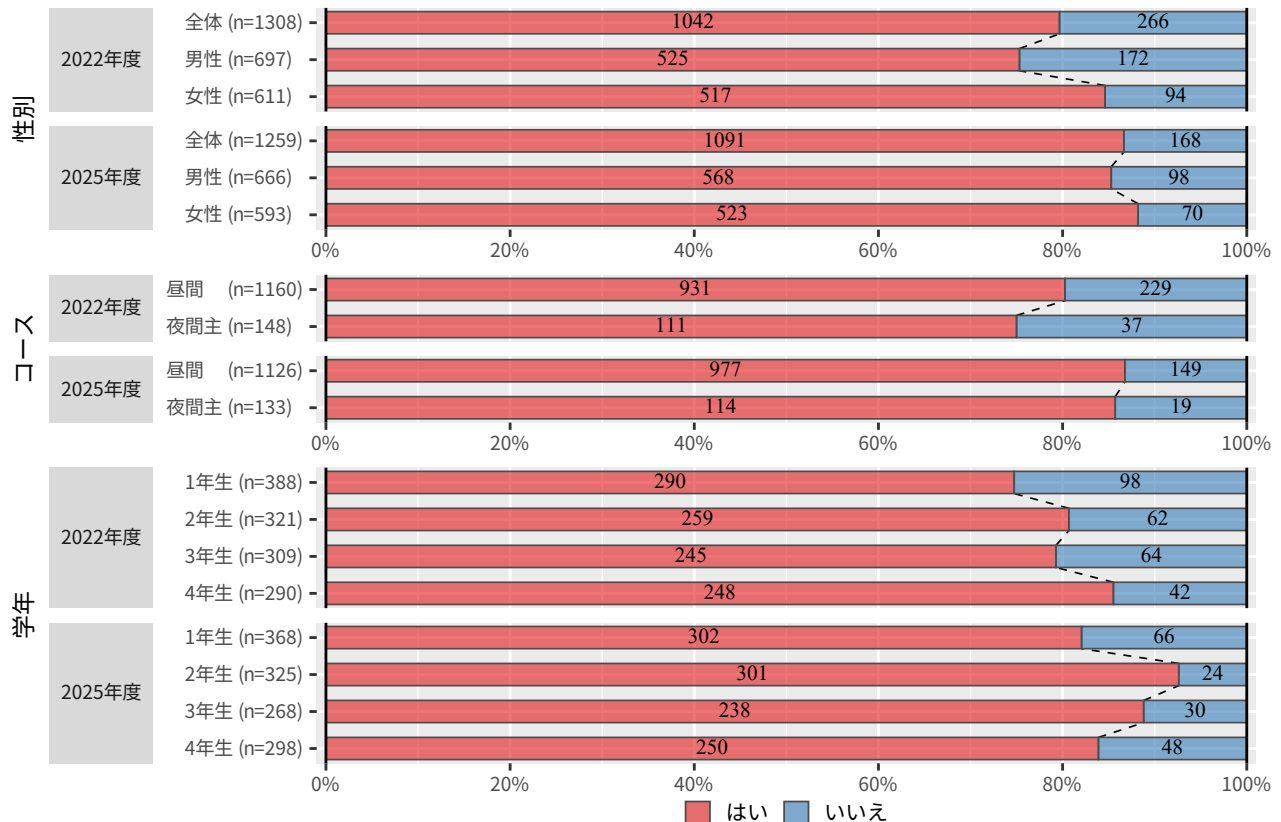
3.7.3. 専門科目



4. アルバイト

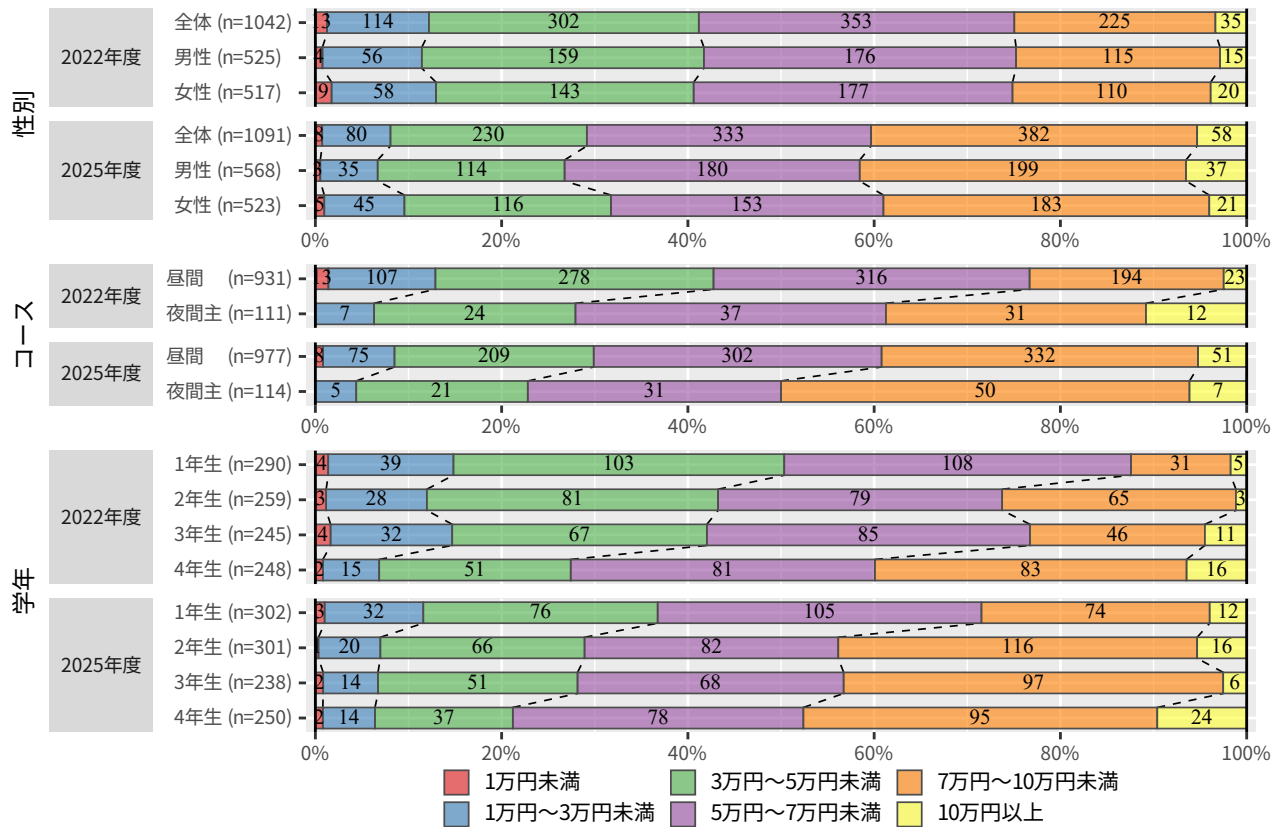
4.1. アルバイトをしているか

現在、アルバイトを行っているかどうかをたずねた。



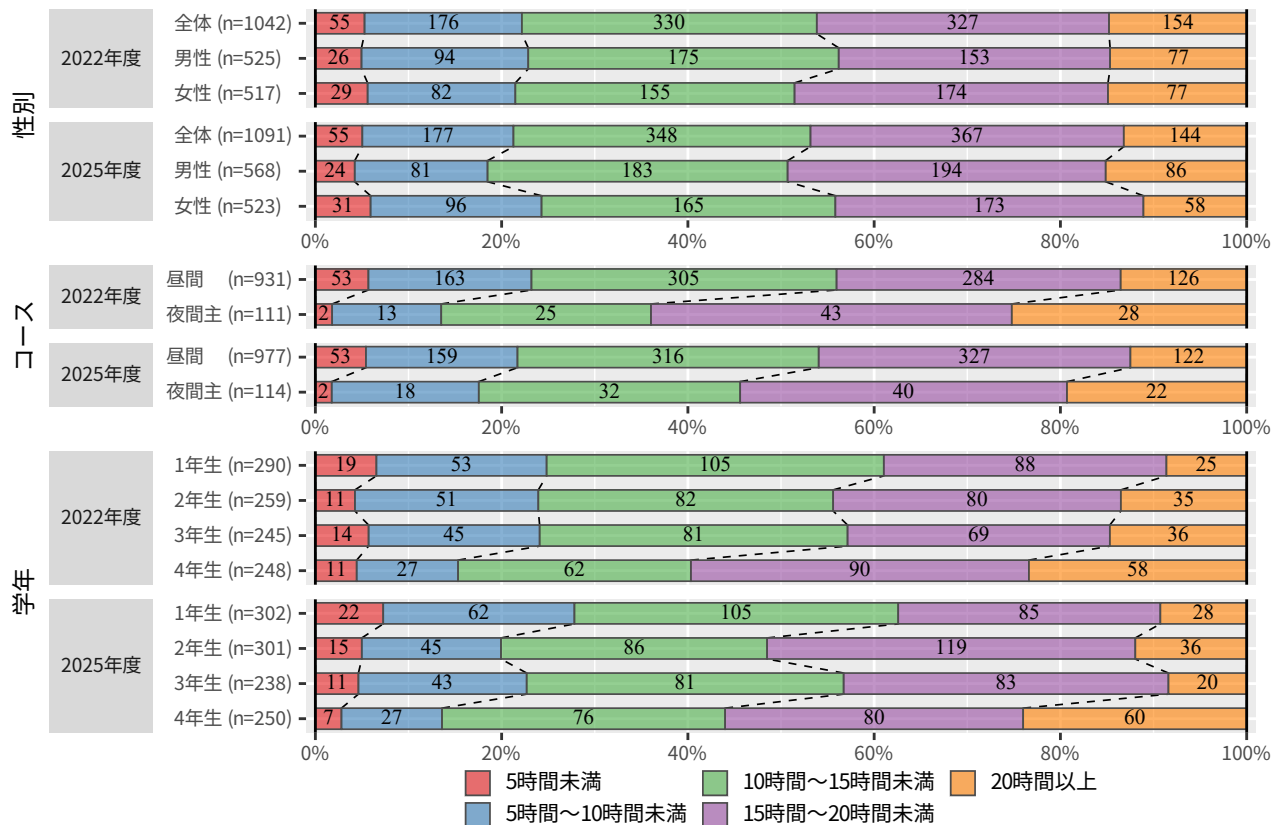
4.2. 1 か月のアルバイト収入

前の設問でアルバイトを行っていると回答した人に対して、1 か月の平均的なアルバイト収入の額についてたずねた。



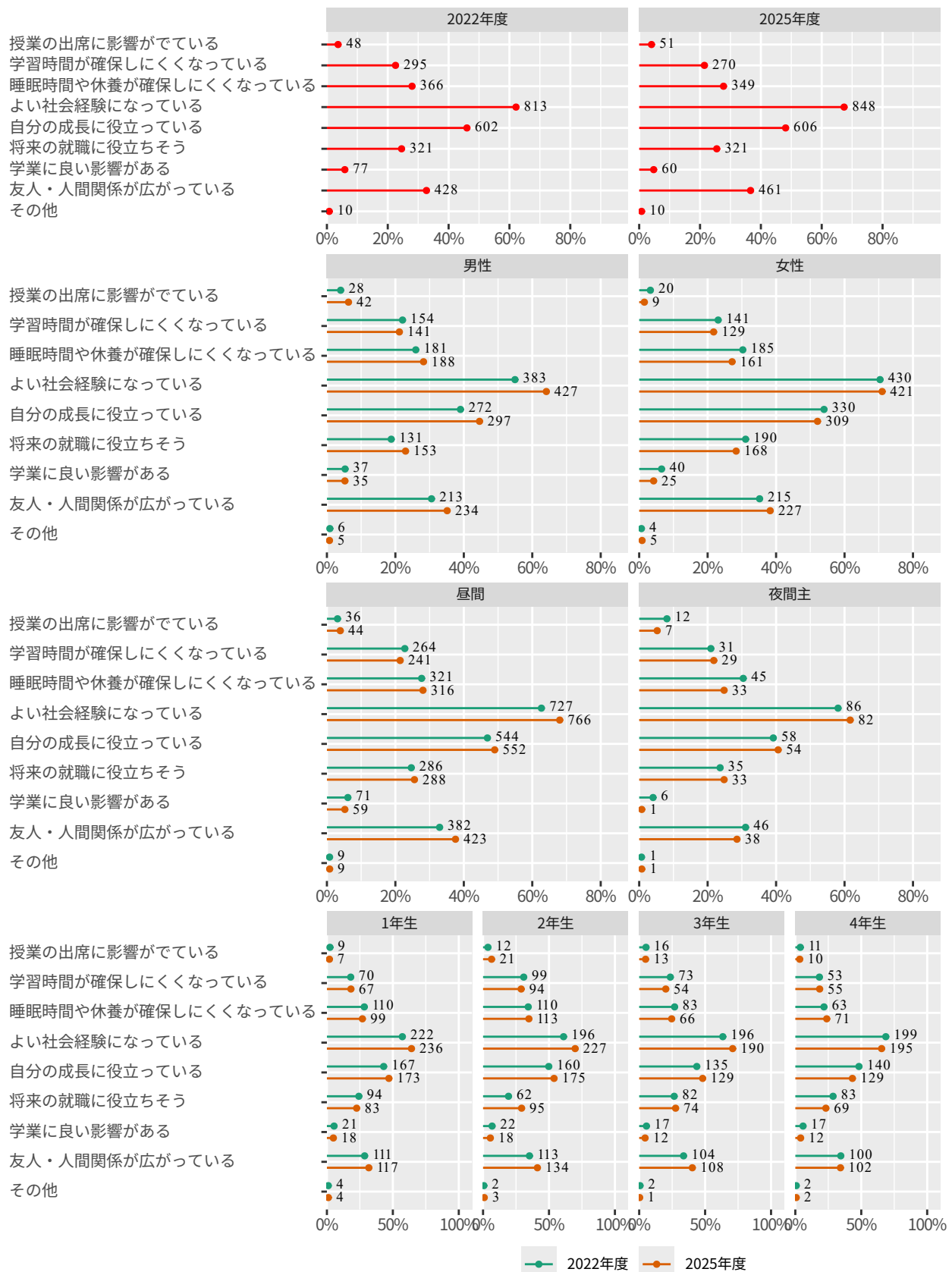
4.3. 週当たりのアルバイト時間

同様に、1 週間当たりの平均的なアルバイト時間をたずねた。



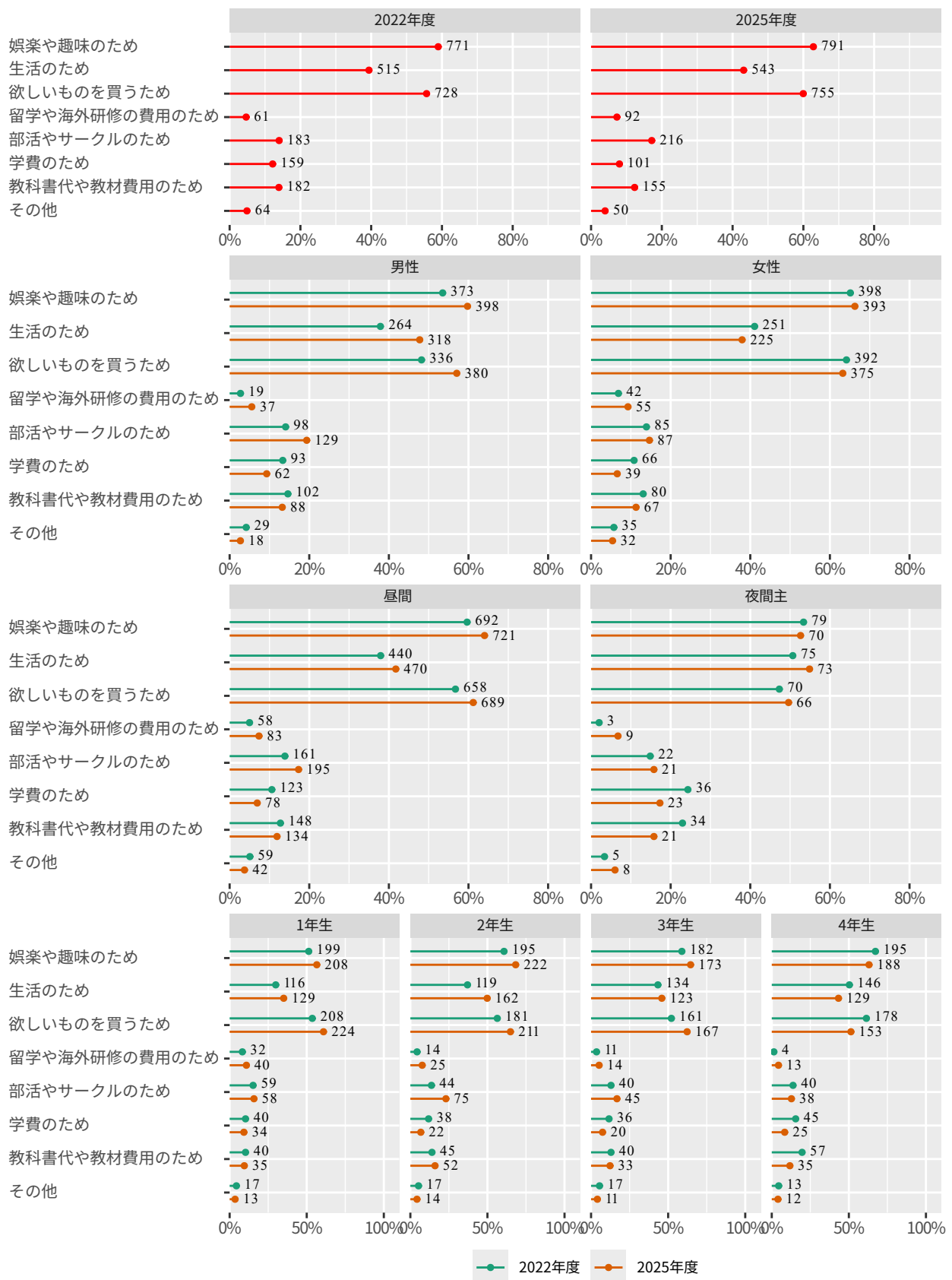
4.4. アルバイトの影響（複数回答）

アルバイトが生活や学業に及ぼす影響について、ポジティブな面とネガティブな面を選択肢として挙げ、当てはまるものを全て選択してもらった。



4.5. アルバイトをする理由（複数回答）

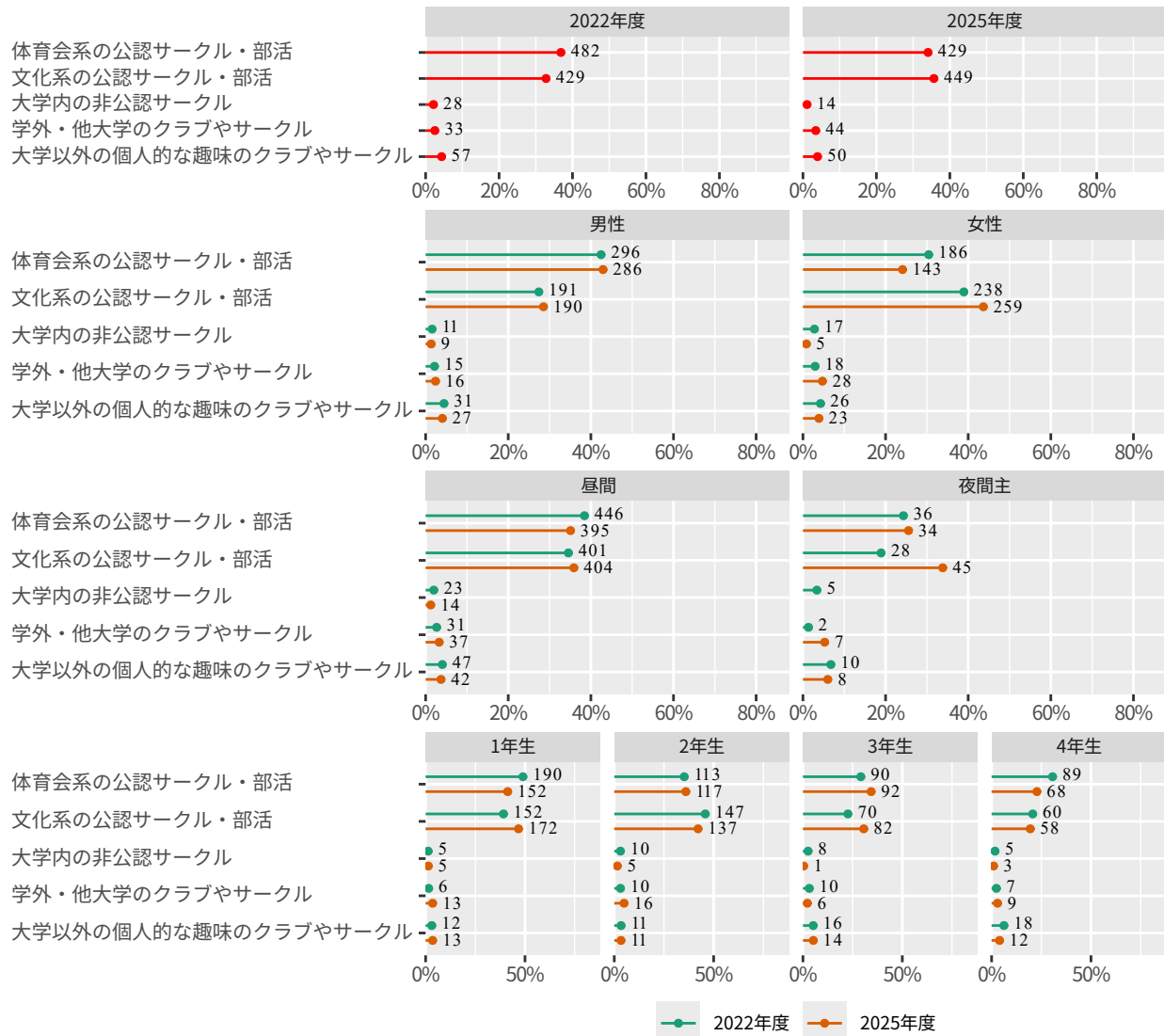
アルバイトを行う理由として当てはまるものをすべて選んでもらった。



5. クラブ・サークル等の課外活動

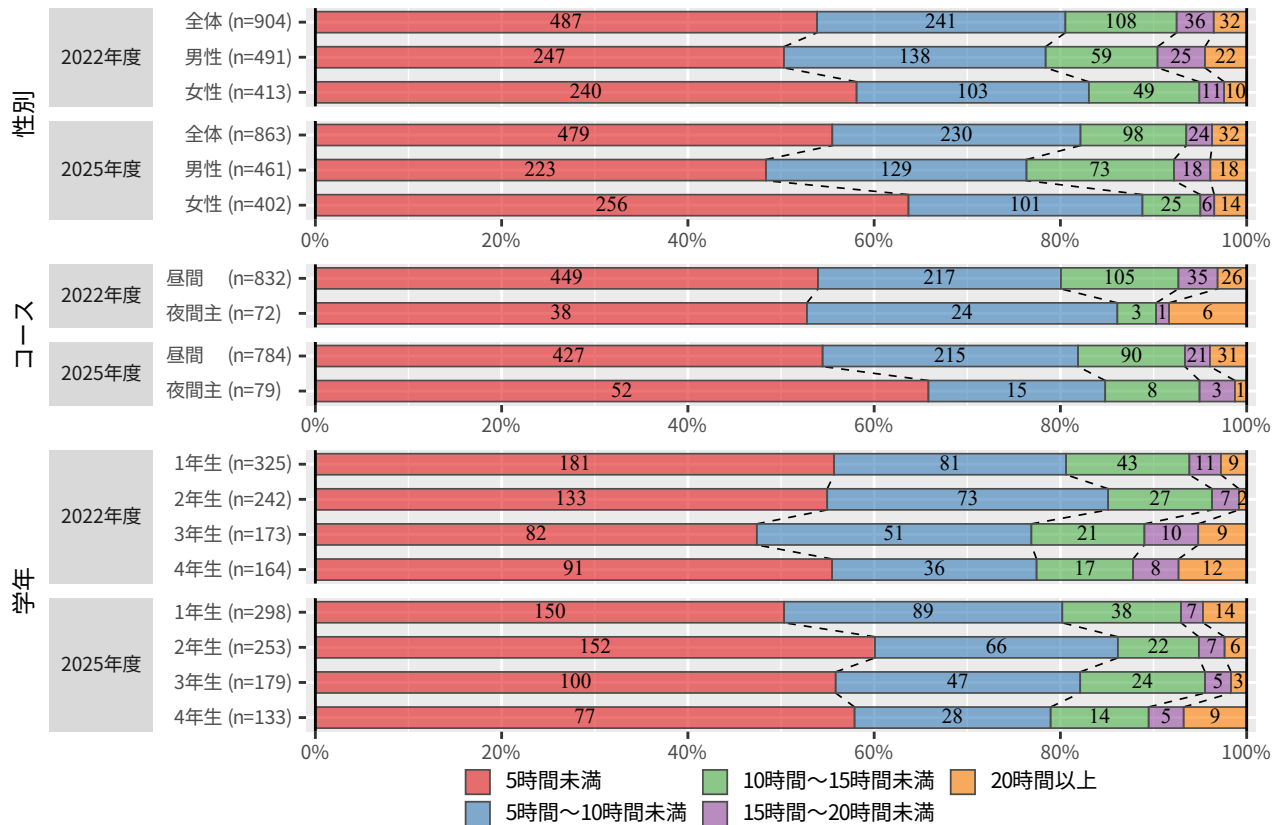
5.1. 現在行っている課外活動（複数回答）

現在行っているクラブやサークル等の課外活動を全て選んでもらった。



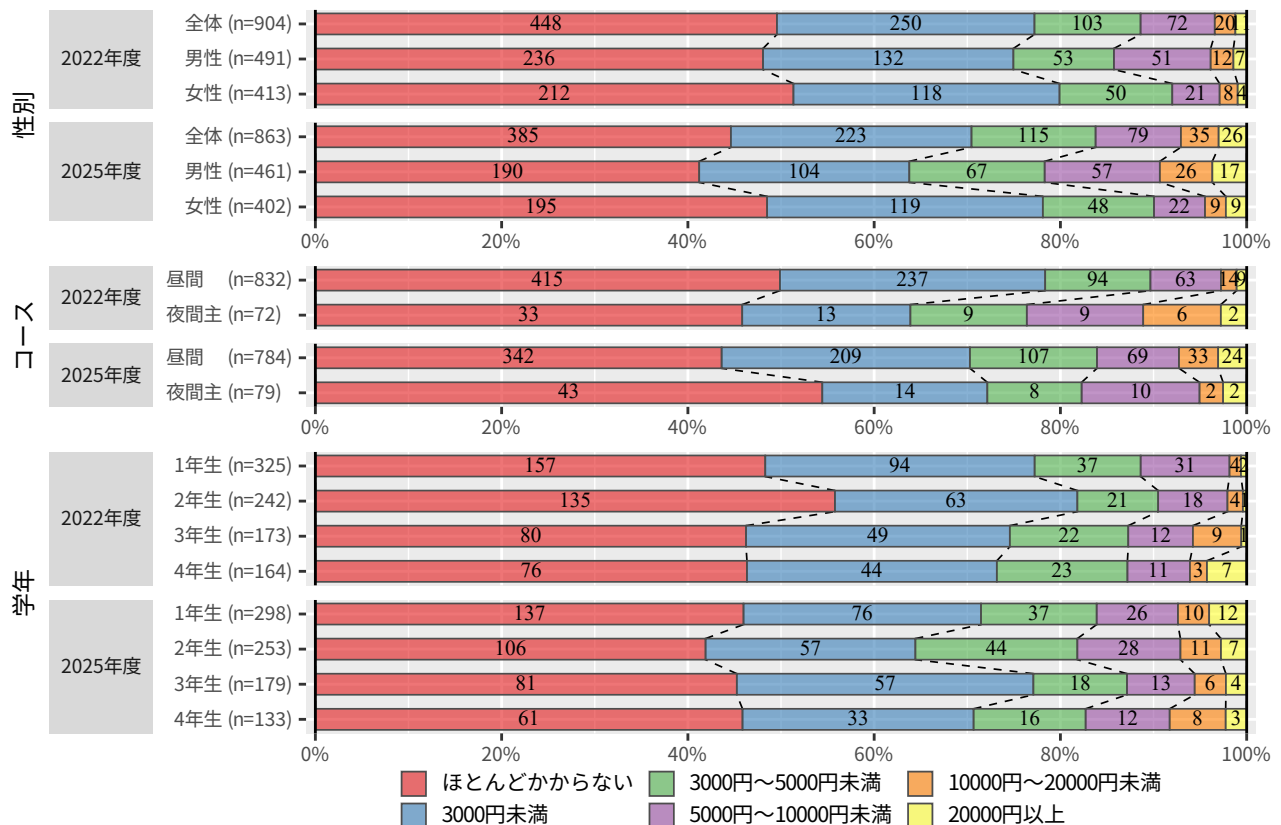
5.2. 週当たりの課外活動時間

前の設問でクラブやサークル活動を1つでも行っている人に対して、1週間当たりの平均的な活動時間を選んでもらった。



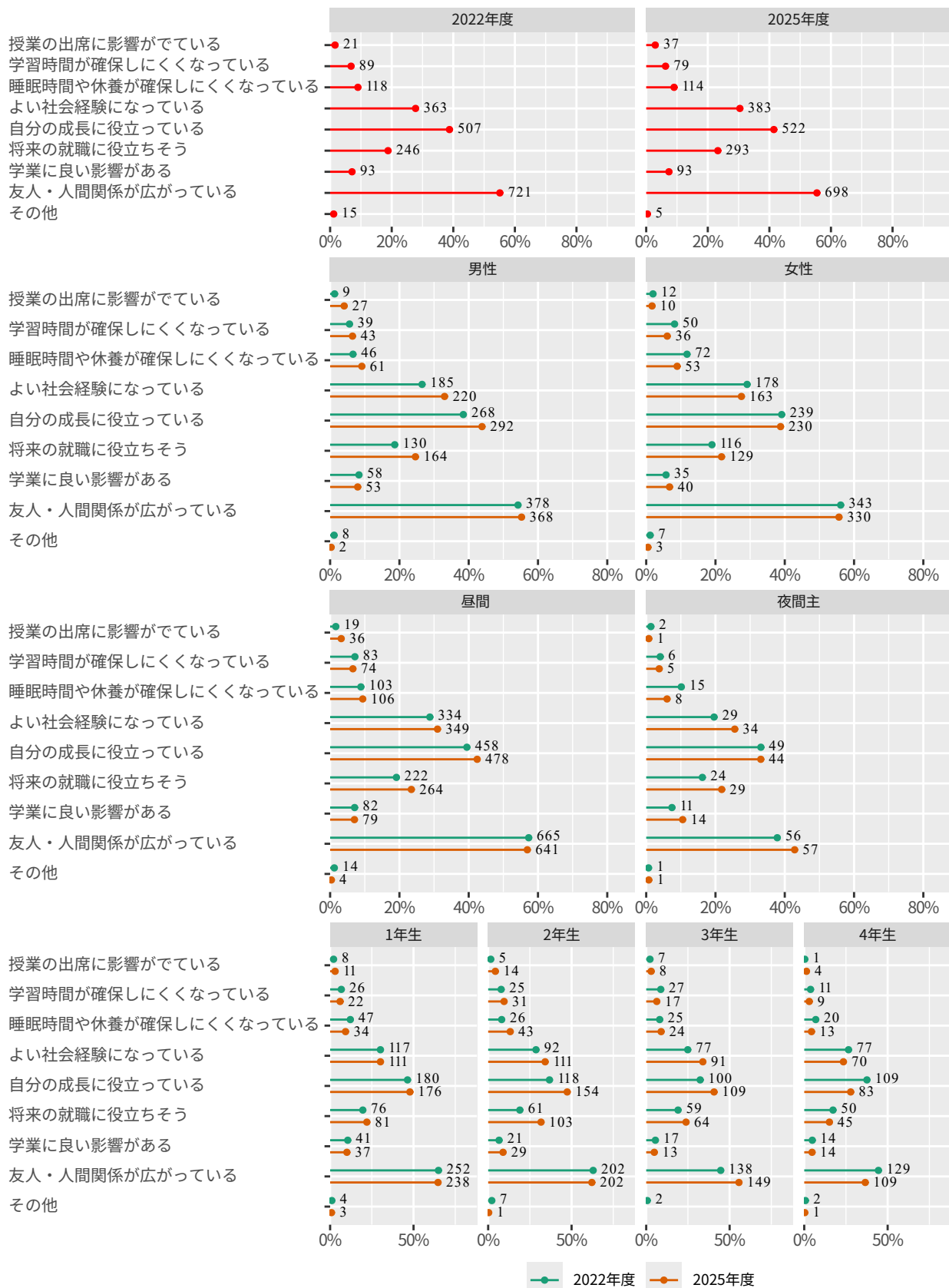
5.3. 1か月の課外活動の費用

同様に、1か月当たりに課外活動にかけている費用について選んでもらった。



5.4. 課外活動の影響（複数回答）

課外活動が生活や学業に及ぼす影響について、アルバイトの影響と同じポジティブな面とネガティブな面を選択肢として挙げ、当てはまるものを全て選択してもらった。

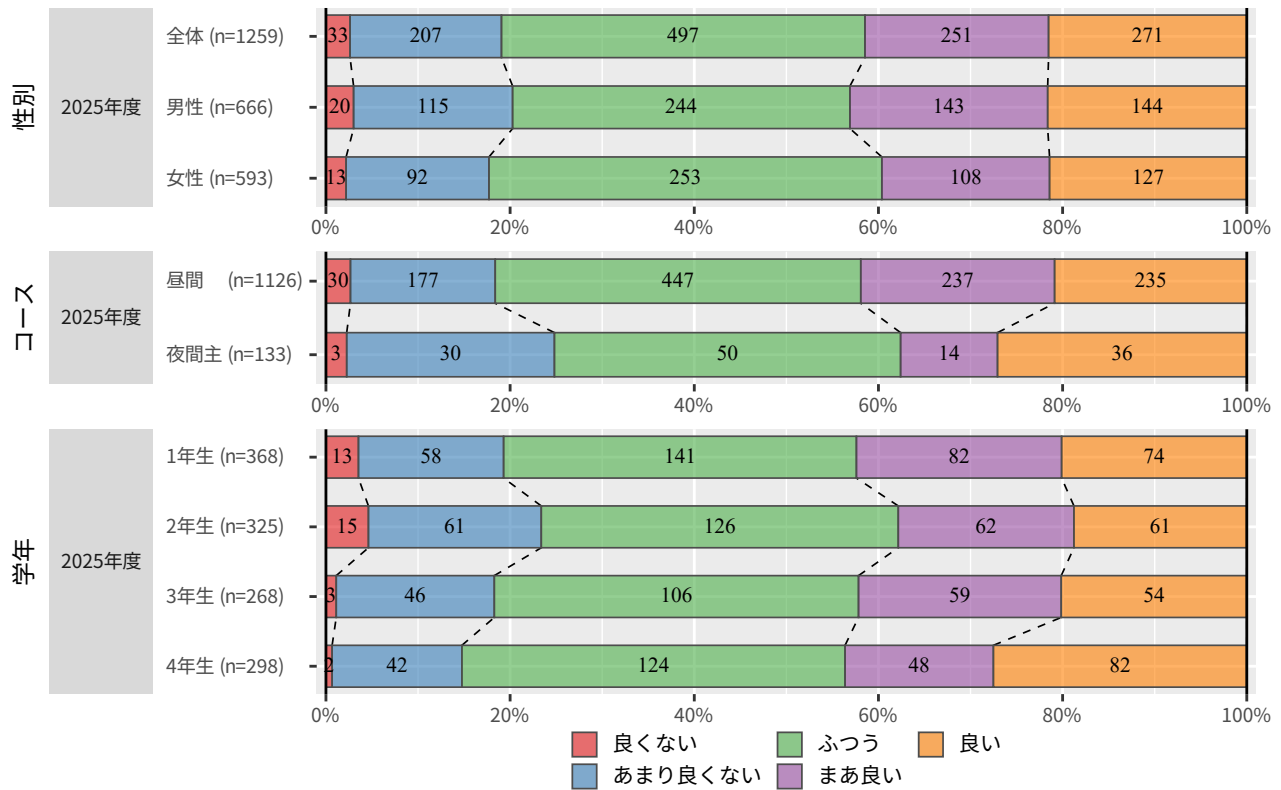


6. 健康状態や生活上の悩み

健康状態や飲酒、悩みや不安などについてたずねた。

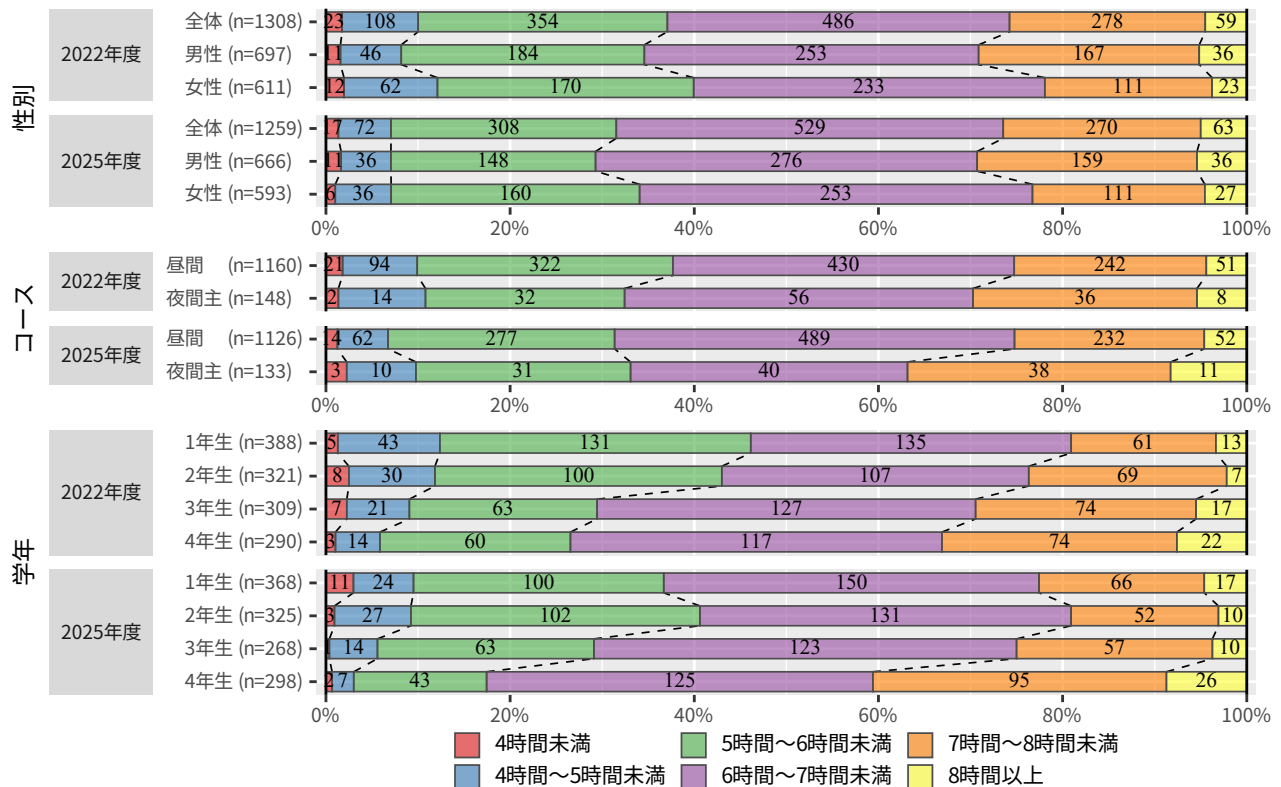
6.1. 健康状態

最近の3カ月の健康状態についてたずねた。



6.2. 授業期間中の平均的な睡眠時間

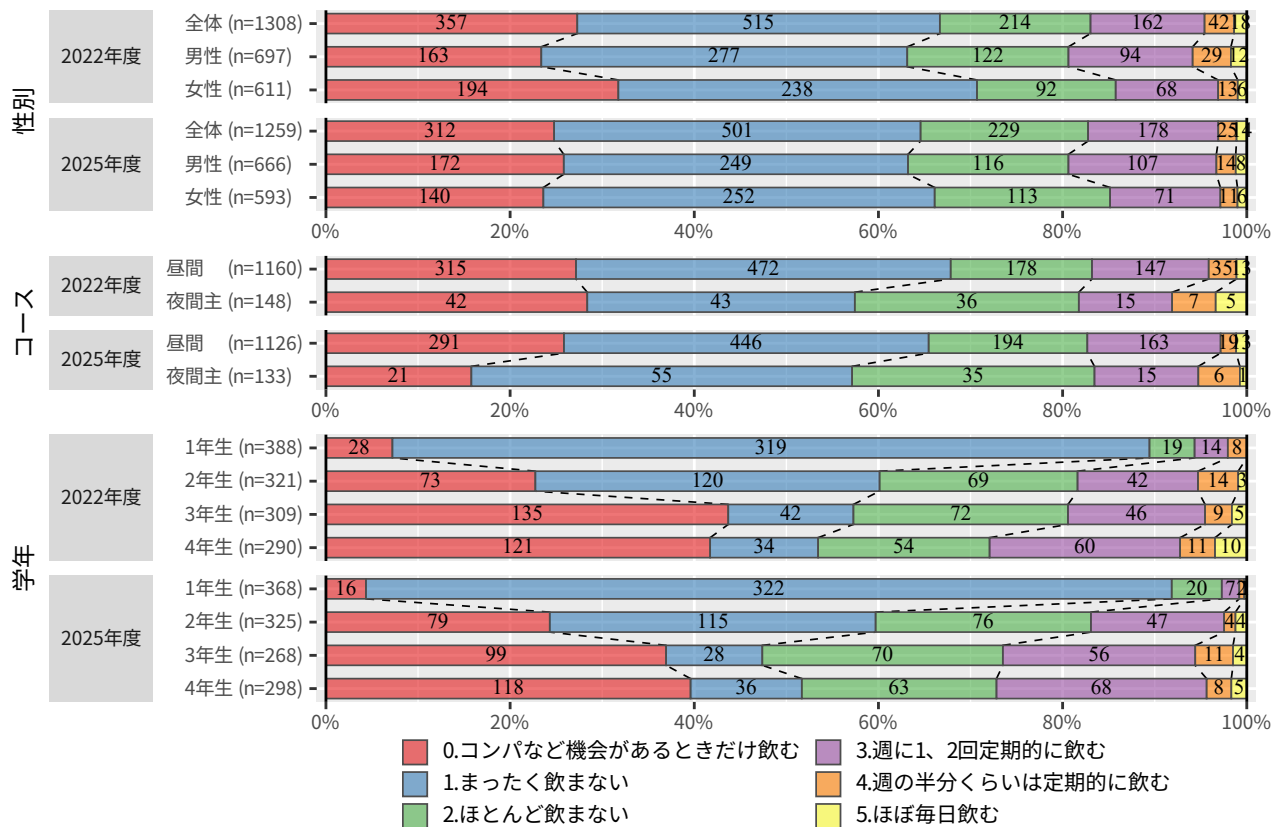
授業期間中の平均的な睡眠時間をたずねた。



6.3. 飲酒

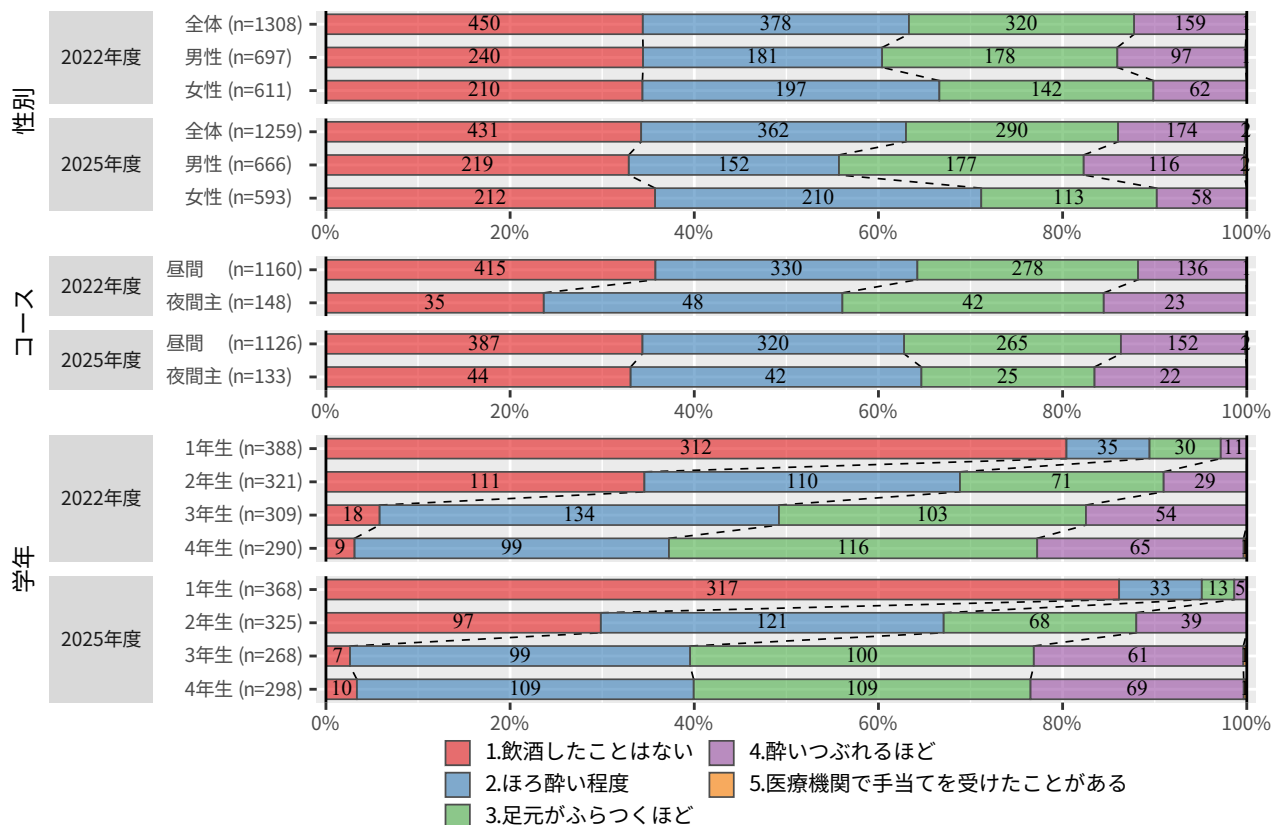
6.3.1. 飲酒の頻度

現在の飲酒の頻度についてたずねた。



6.3.2. 飲酒でどこまで酔ったことがあるか

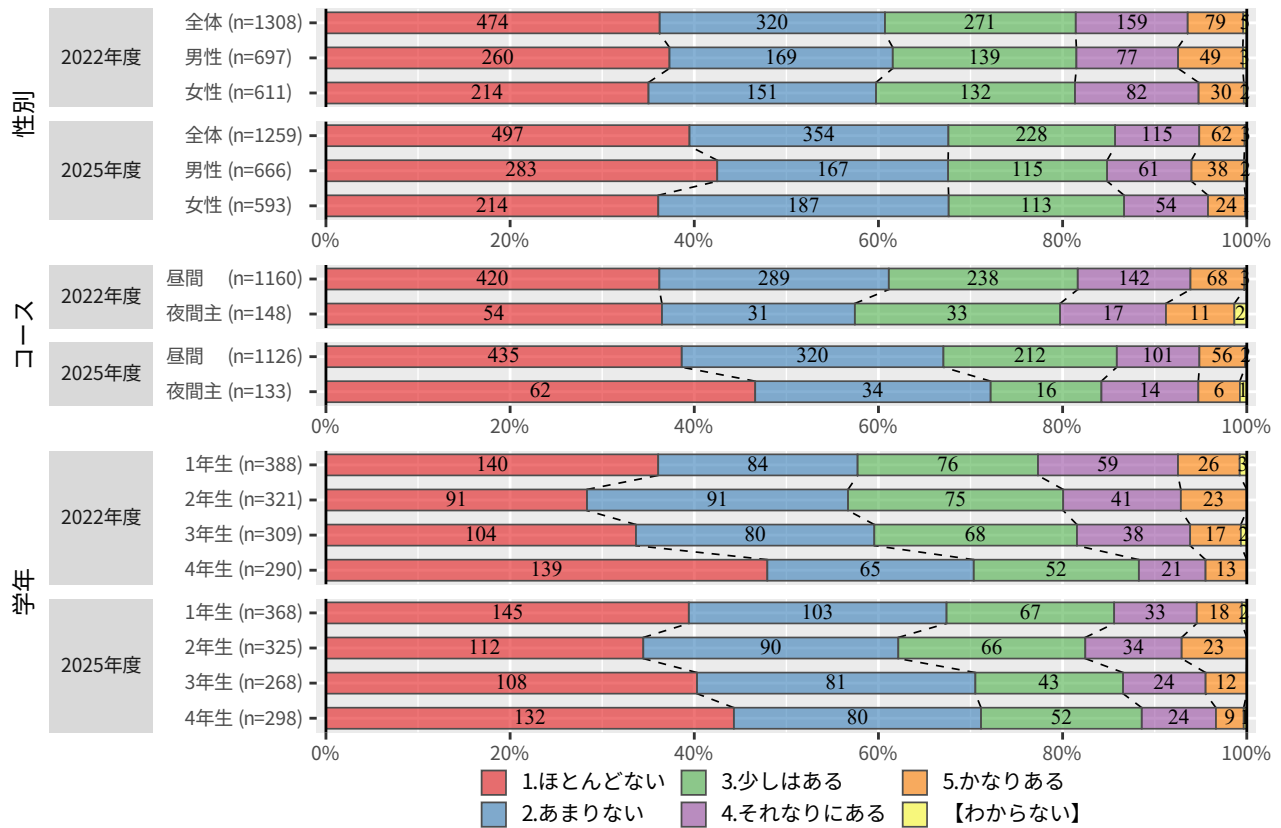
これまでに、飲酒をして最も酔った時の状態についてたずねた。



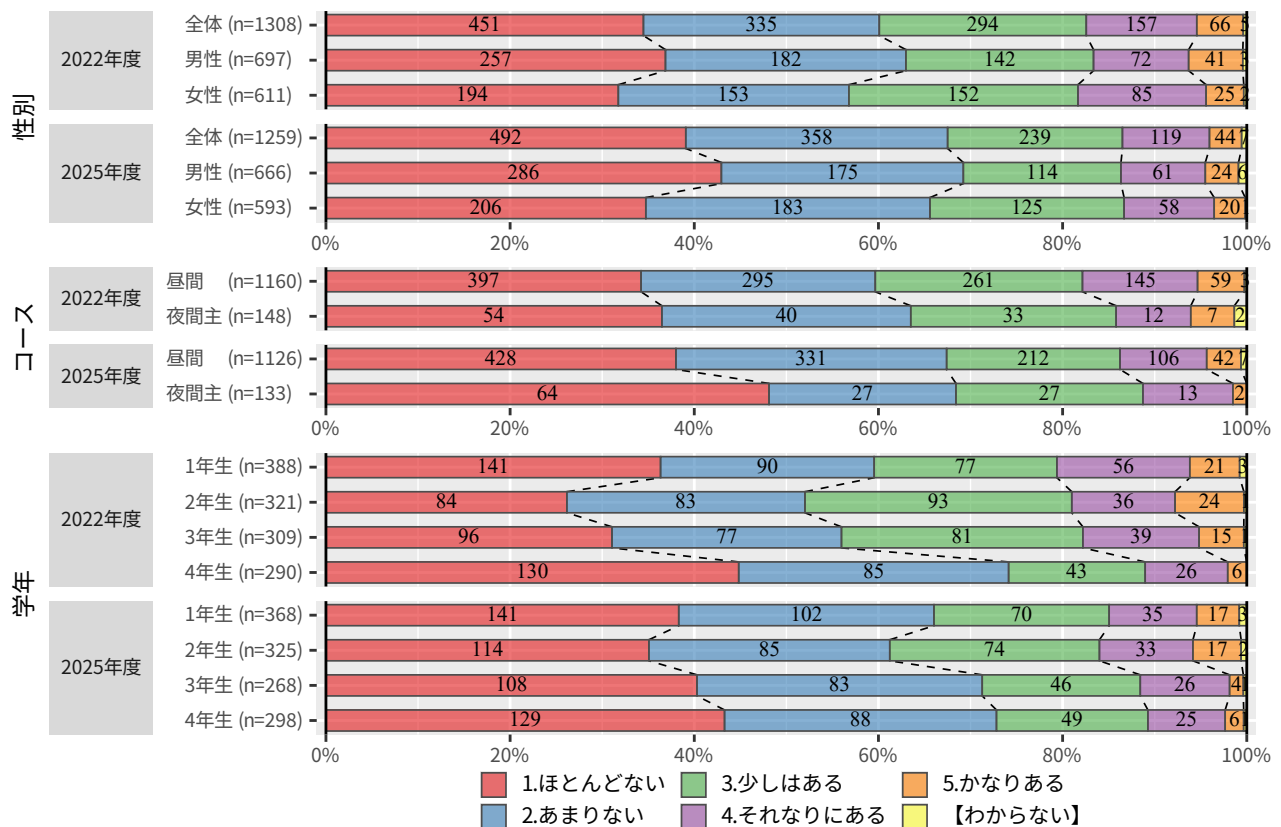
6.4. 悩みや不安

8つの項目を挙げ、それぞれの点について悩みや不安がどの程度あるかを「ほとんどない」から「かなりある」の5段階および「わからない」から選んでもらった。

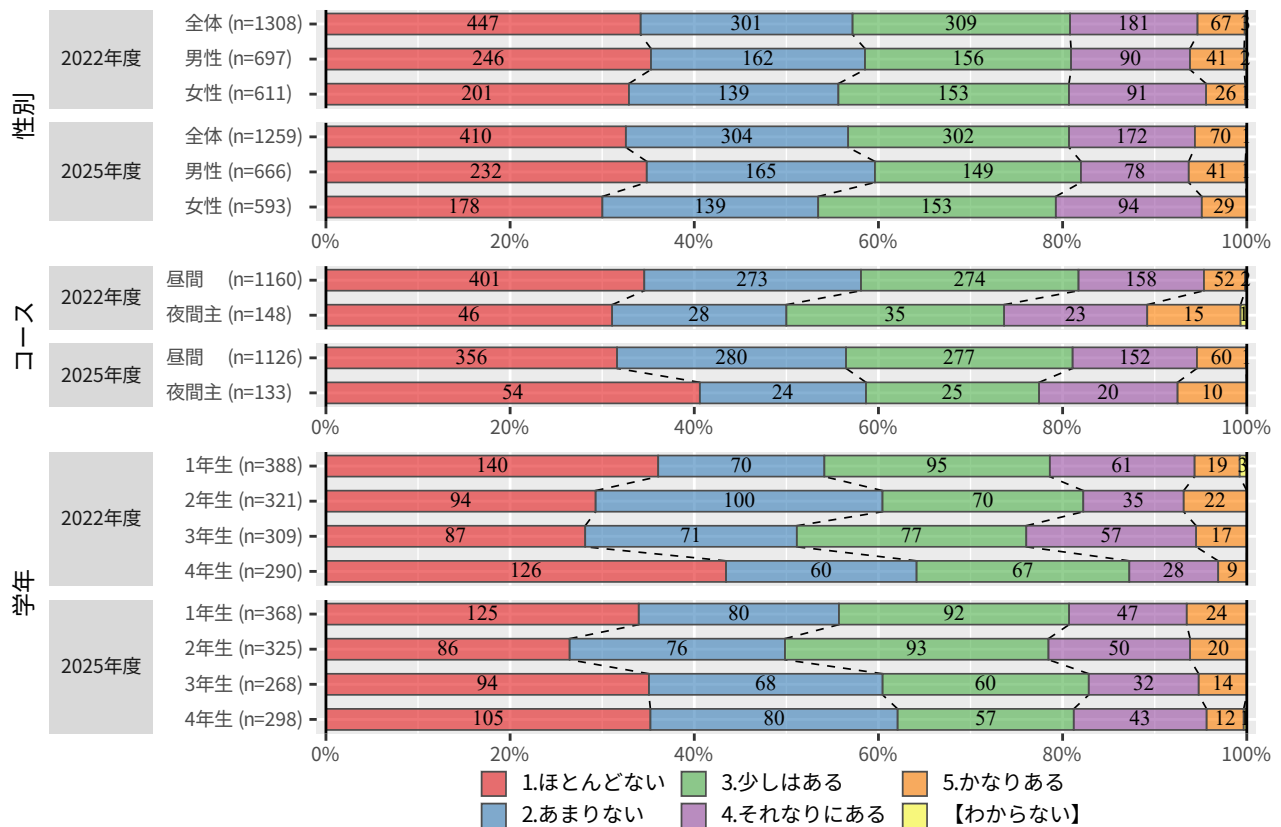
6.4.1. 【悩み・不安】孤独感や疎外感



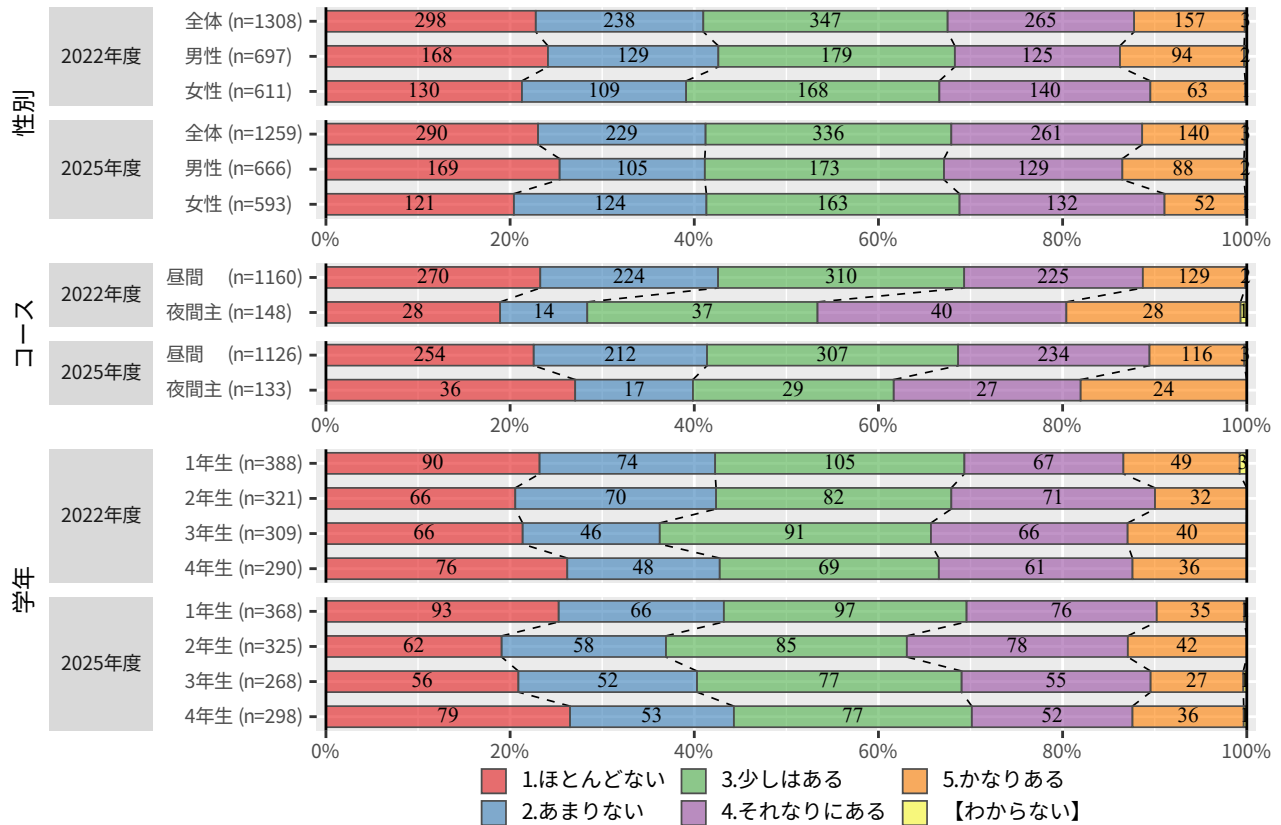
6.4.2. 【悩み・不安】友人関係や人間関係



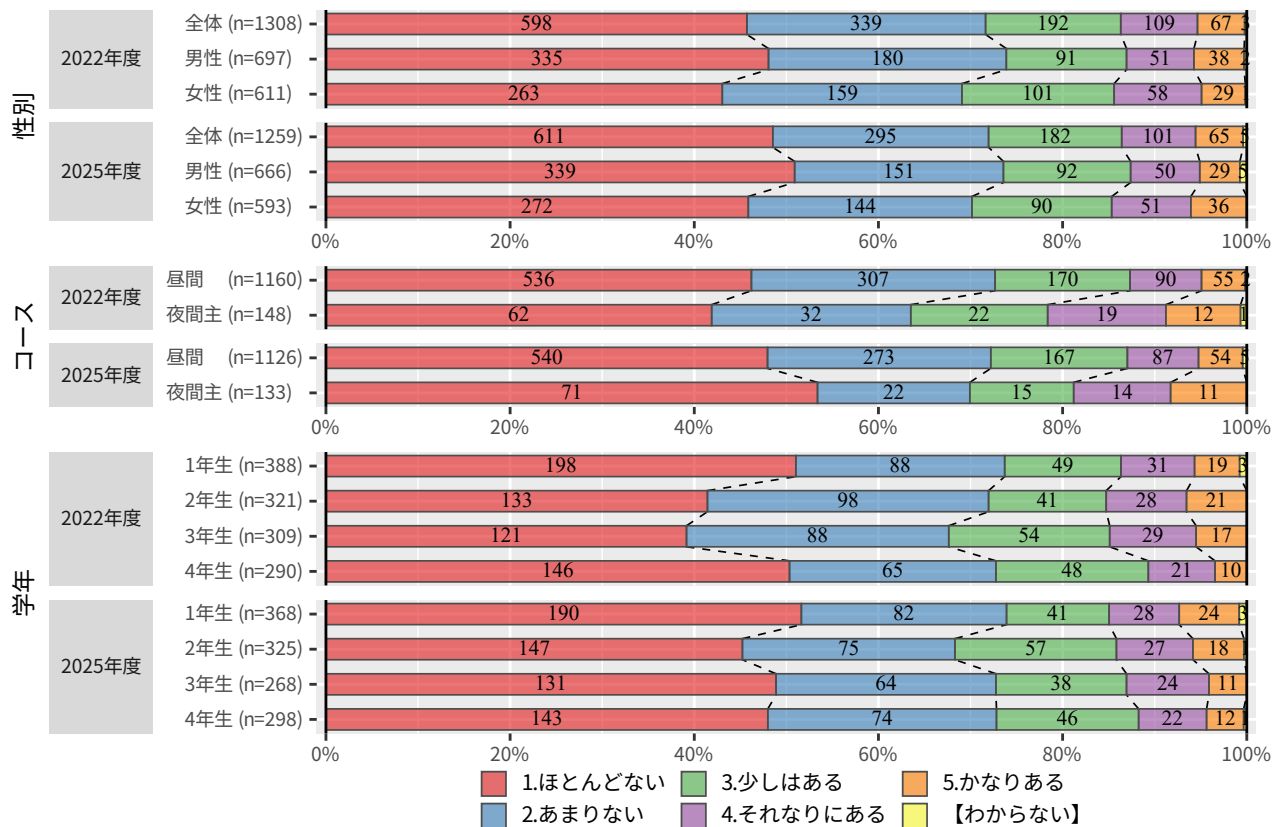
6.4.3. 【悩み・不安】健康面や身体面



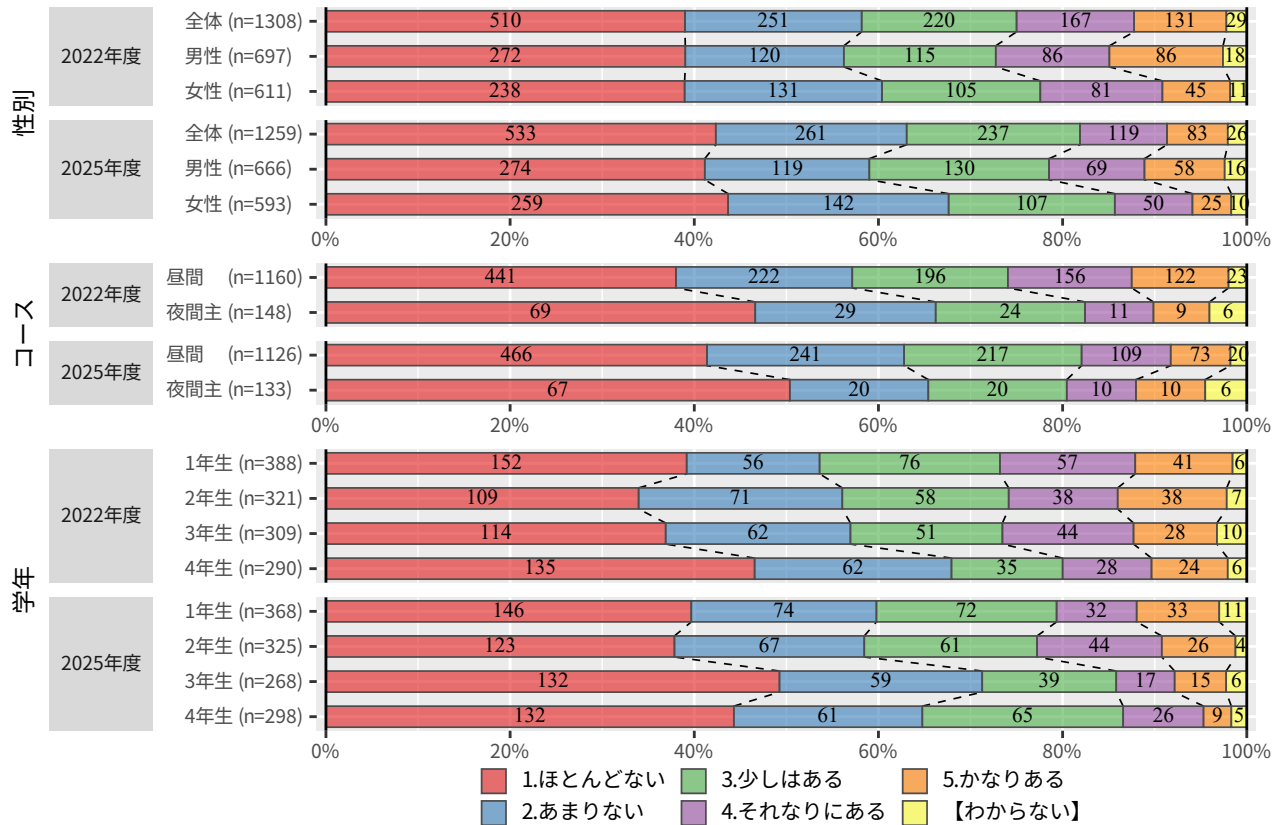
6.4.4. 【悩み・不安】経済的なこと



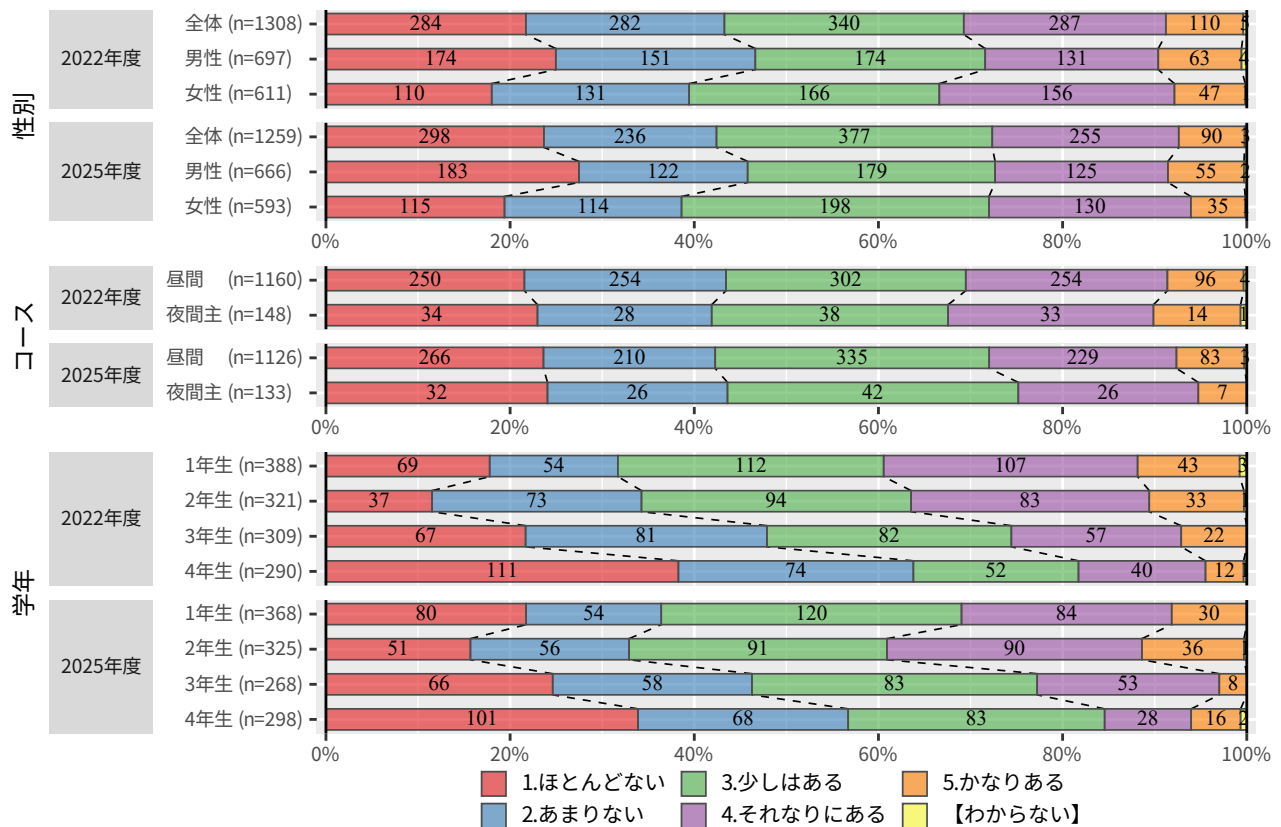
6.4.5. 【悩み・不安】 家族や家庭のこと



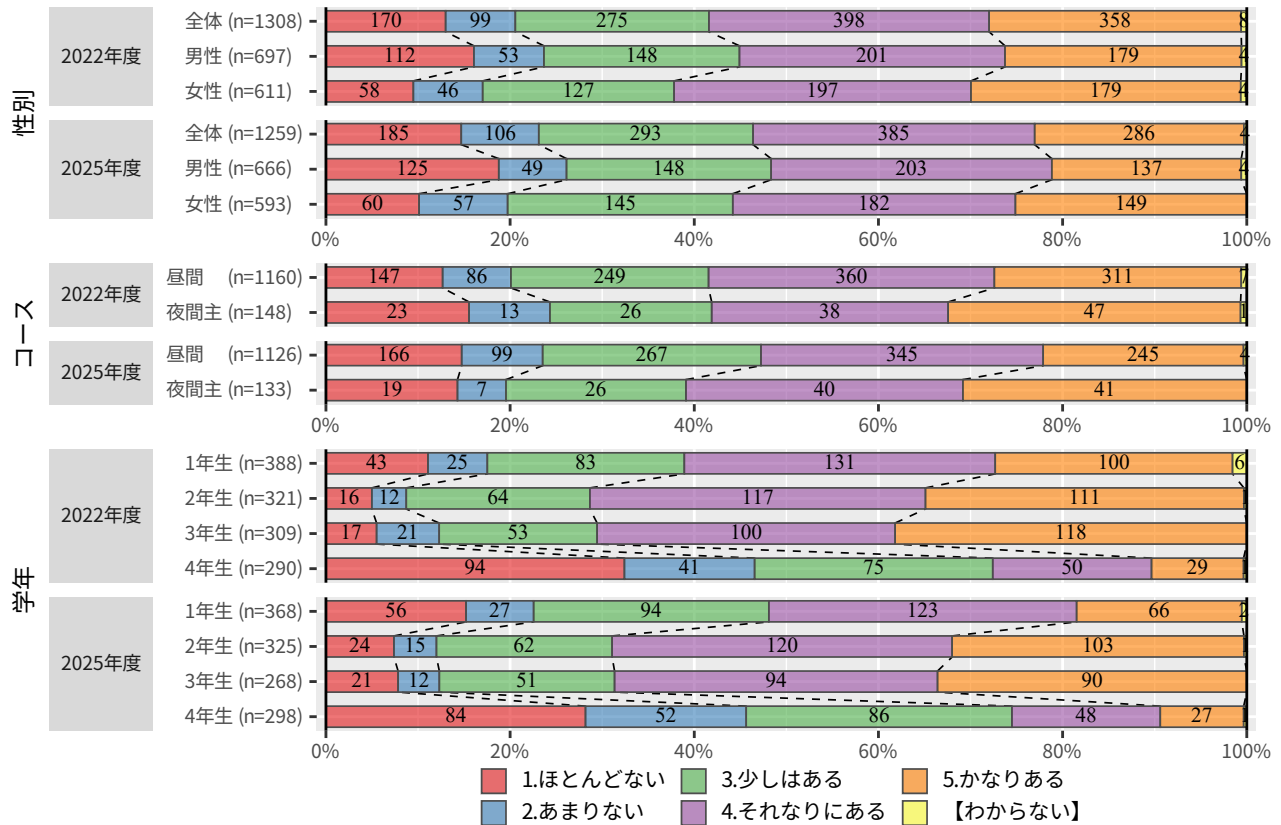
6.4.6. 【悩み・不安】 恋愛について



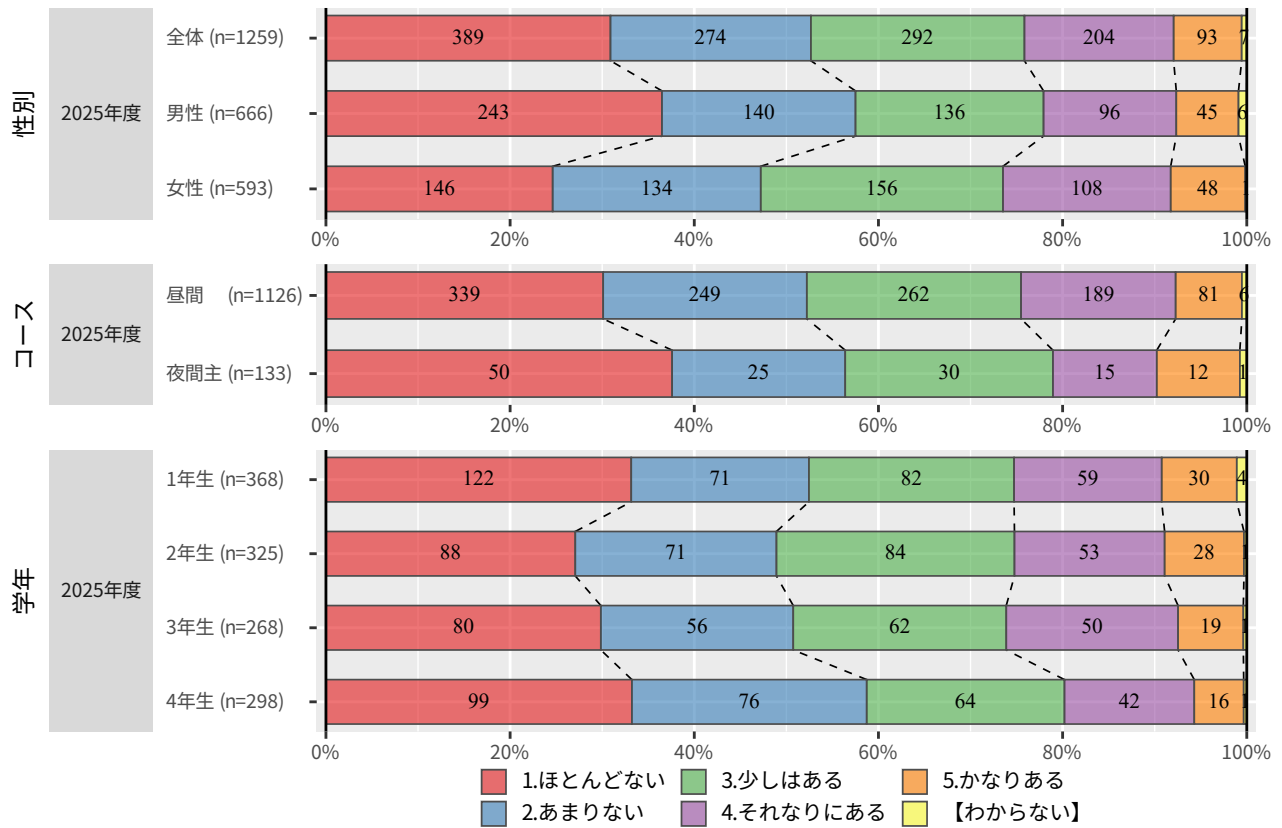
6.4.7. 【悩み・不安】 学業について



6.4.8. 【悩み・不安】 将来の進路や職業

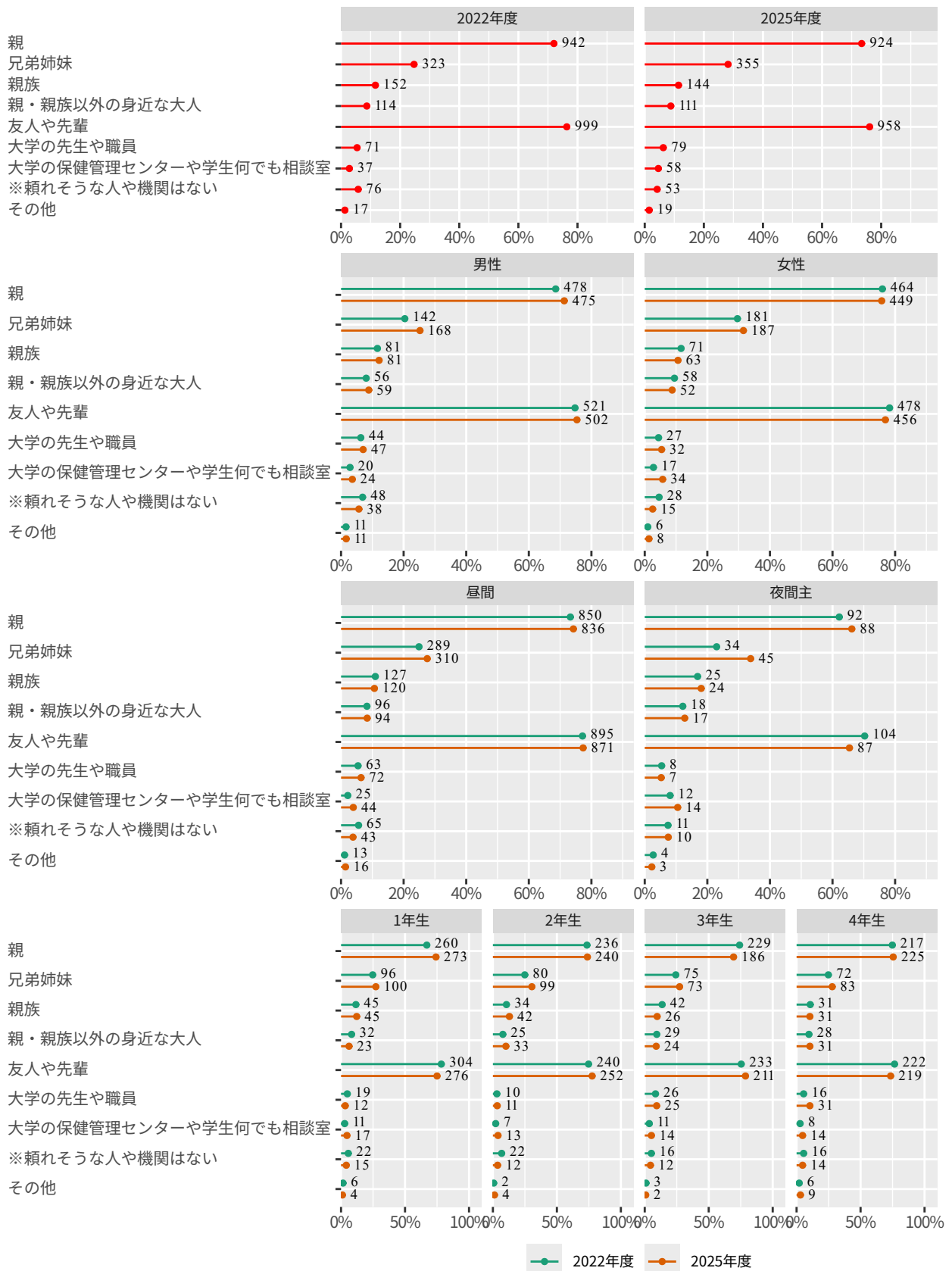


6.4.9. 【悩み・不安】自分の性格やころ



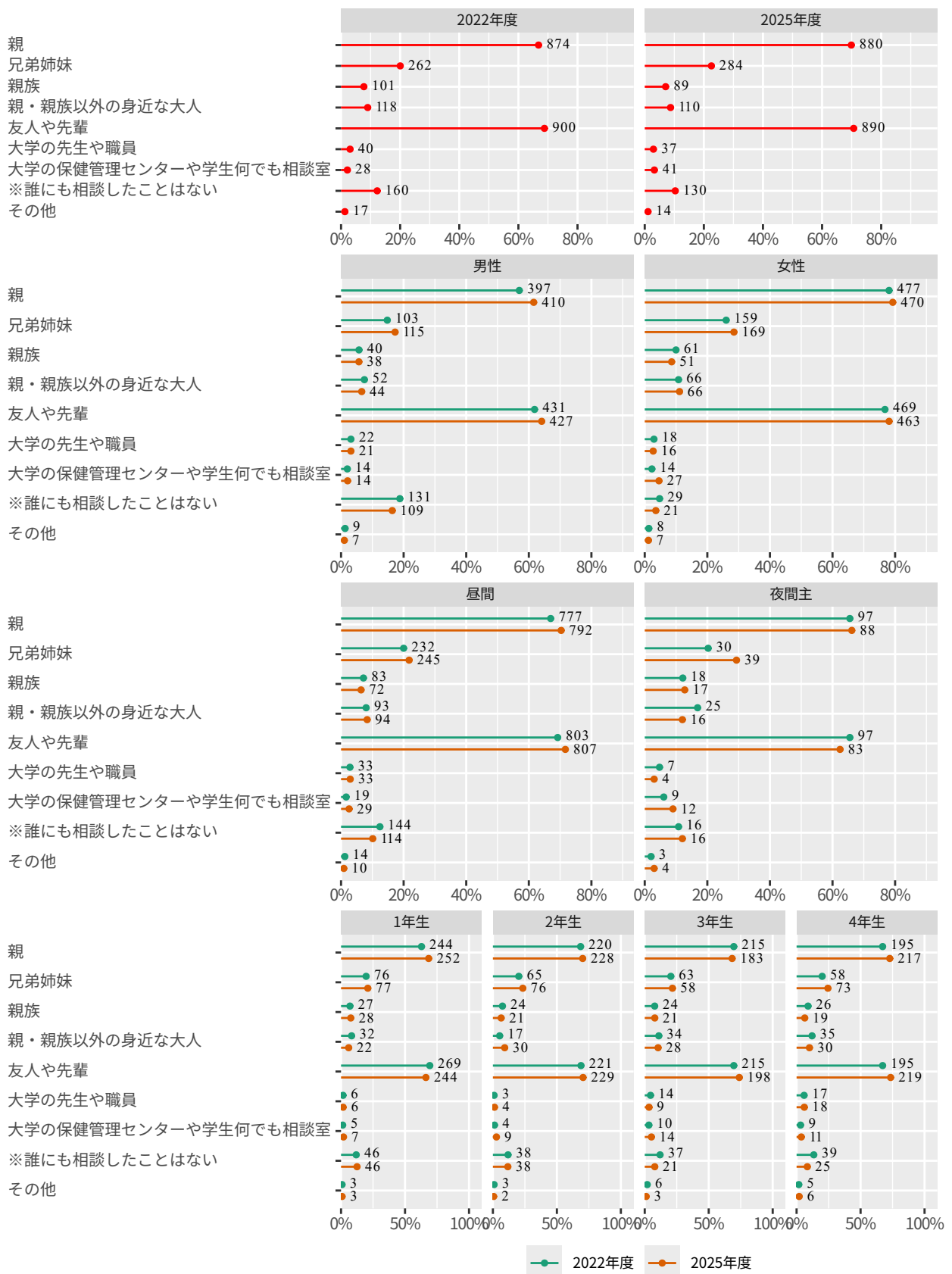
6.5. 悩みや相談があるときに頼りになると思う相手（複数回答）

悩みや相談事があるときに、「頼りになる」と思う相手を全て選んでもらった。



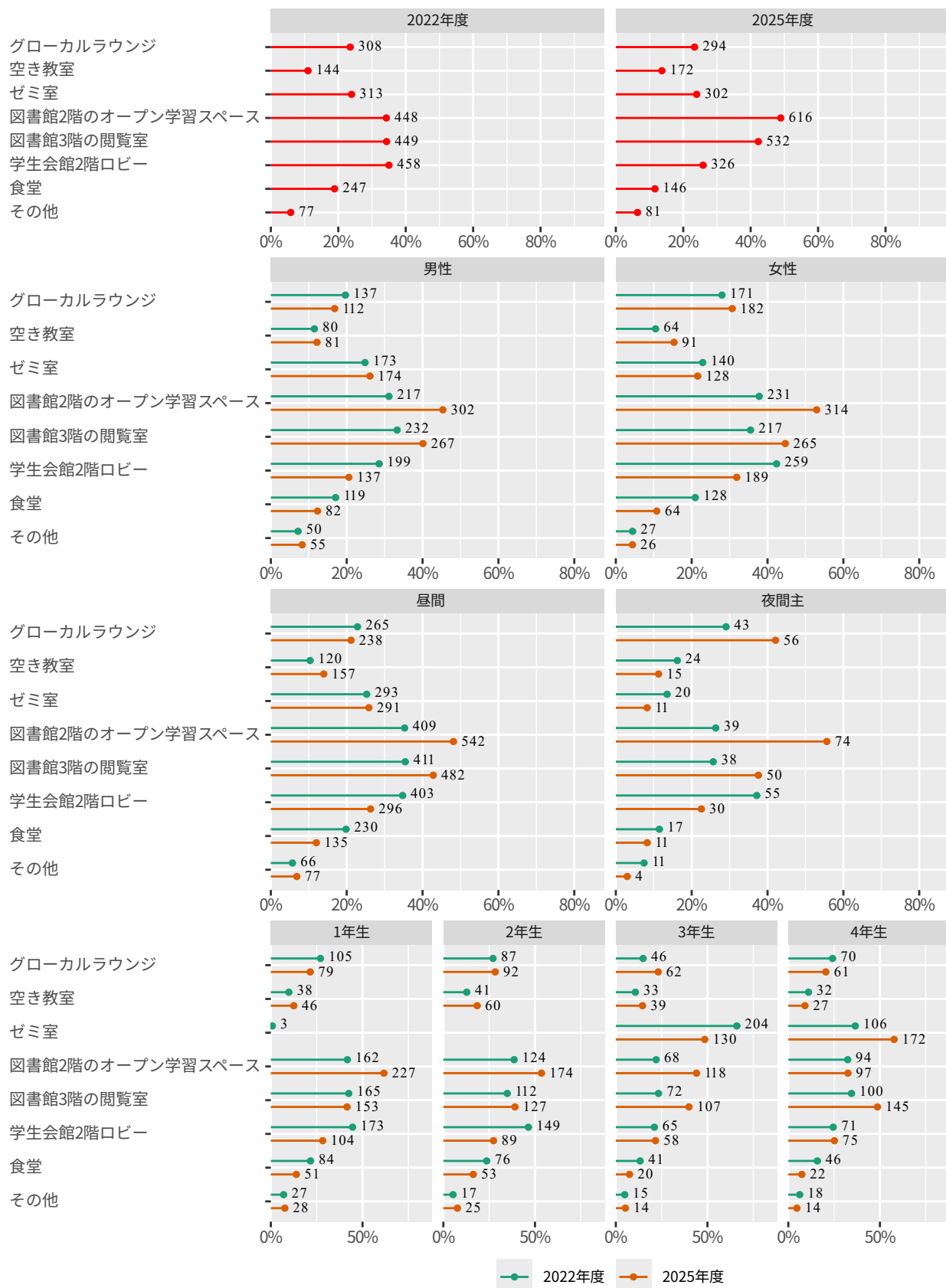
6.6. 実際に悩みを相談したことがある相手（複数回答）

前の設問と同じ選択肢を挙げ、実際に悩みを相談したことがある相手を全て選んでもらった。



6.7. 空き時間の大学内の居場所（複数選択）

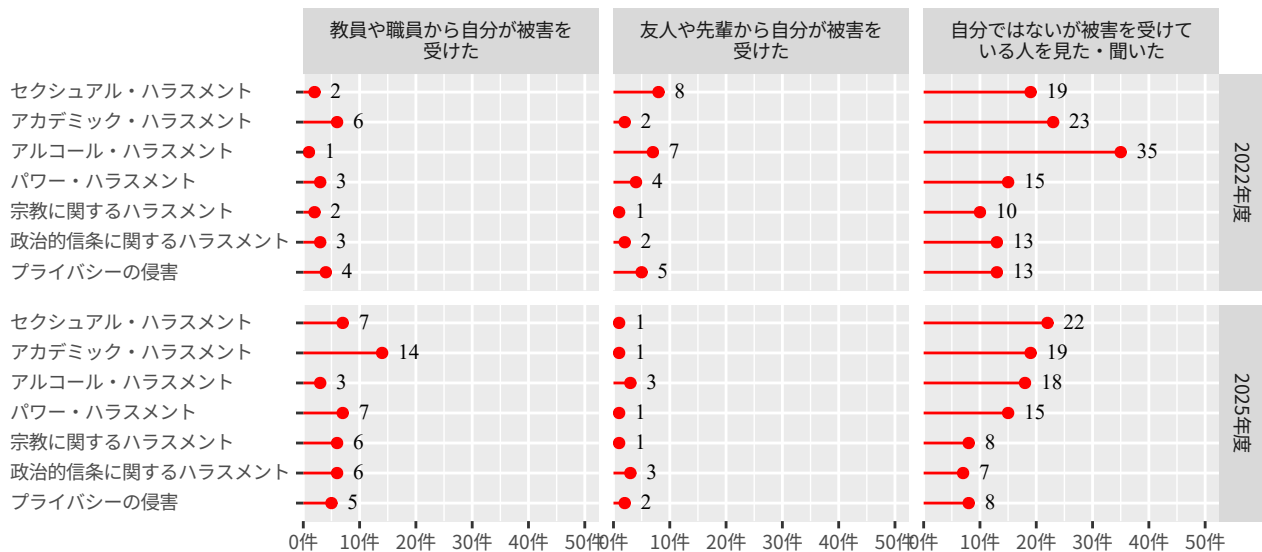
大学にいるとき、授業以外の時間にどこで過ごしているかを複数選択でたずねた。



7. ハラスメントなど

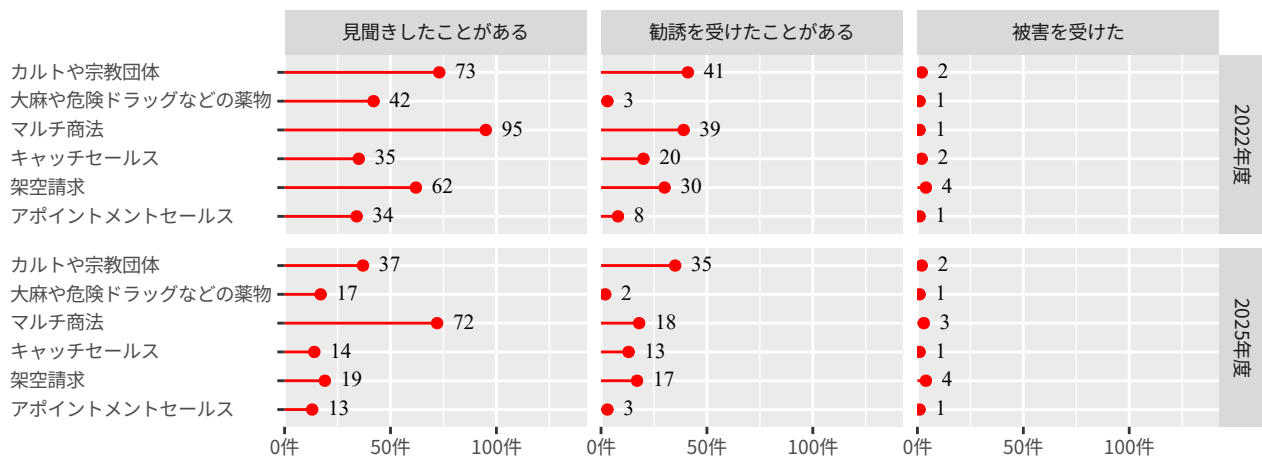
7.1. 大学内でハラスメントを受けたり見聞きしたことがあるか

セクシュアル・ハラスメントやアカデミック・ハラスメントなどの項目を挙げ、それぞれについて「教員や職員から自分が被害を受けた」「友人や先輩から自分が被害を受けた」「自分ではないが被害を受けている人を見た・聞いた」ことがあるかどうかをたずねた。



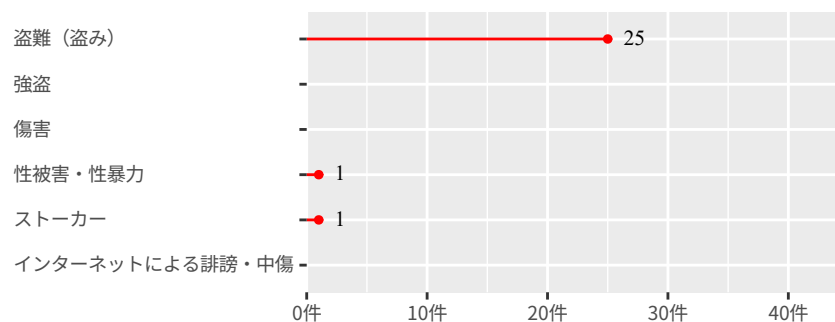
7.2. 悪徳商法やカルトなどの被害を受けたり見聞きしたことがあるか

悪徳商法やカルトなどの項目を挙げ、それぞれについて「見聞きしたことがある」「勧誘を受けたことがある」「被害を受けたことがある」かどうかをたずねた。



7.3. 犯罪行為や迷惑行為の被害を受けたことがあるか

犯罪行為や迷惑行為にあたる項目を挙げ、それぞれについて被害を受けたことがあるものをたずねた。

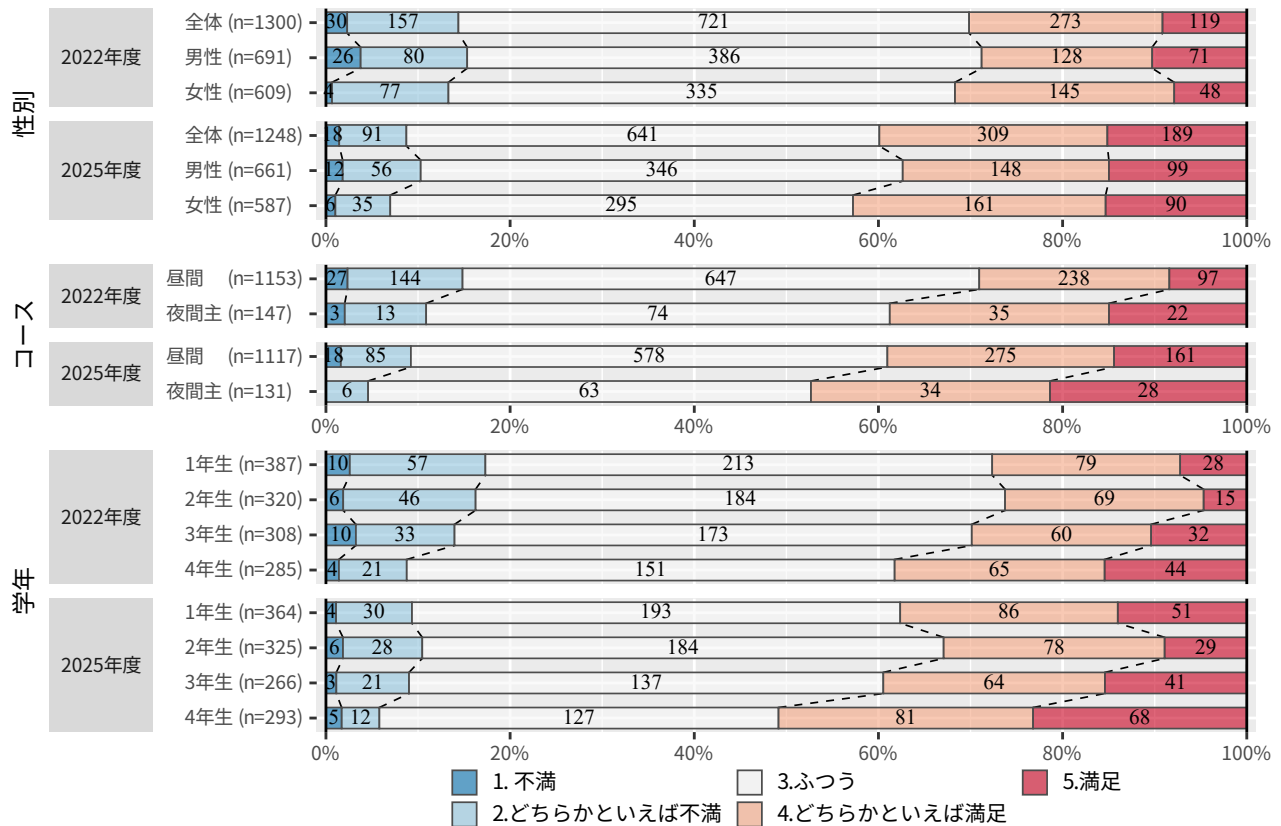


8. 大学への満足感や教学について

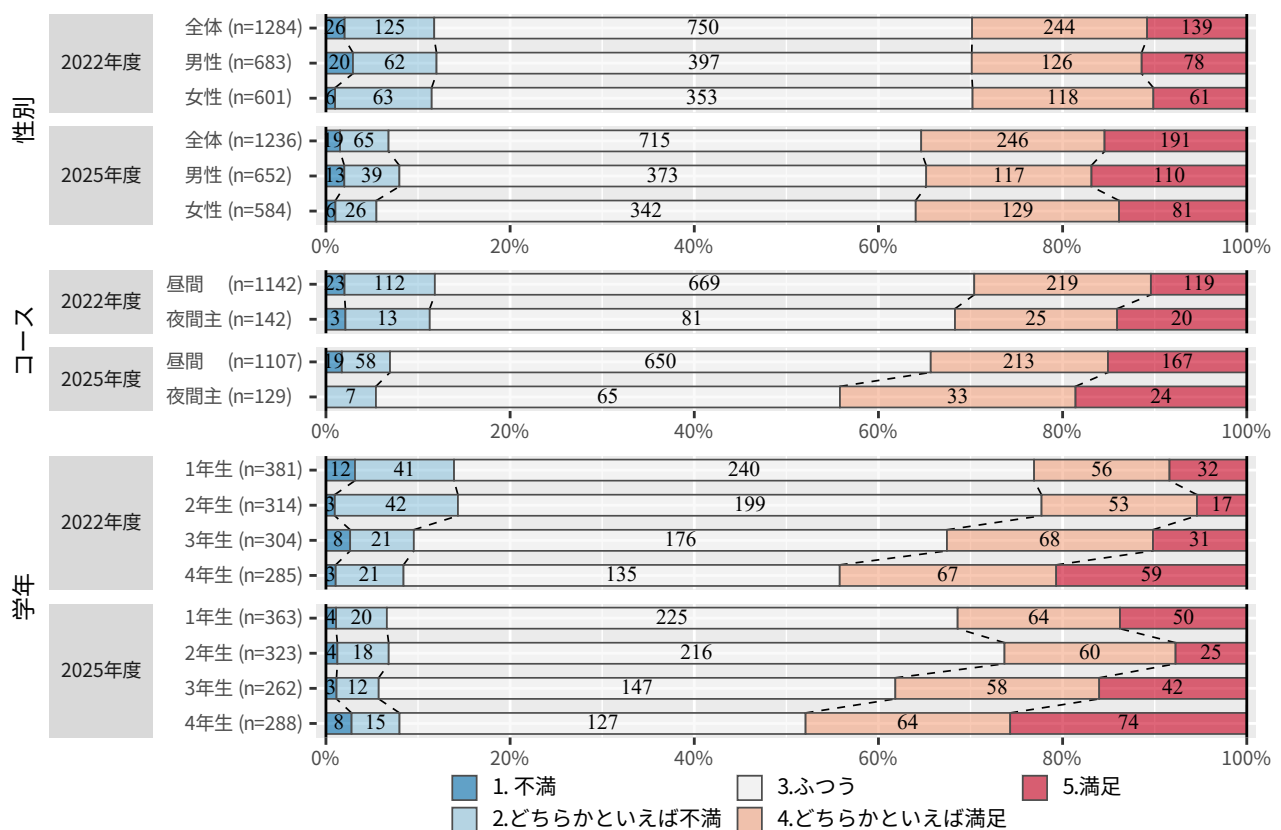
8.1. 大学に対する満足や不満

大学での学びや友人関係、私生活等の各項目について、充実感や満足感をそれぞれ「不満」から「満足」の5段階および「わからない」から選択してもらった。

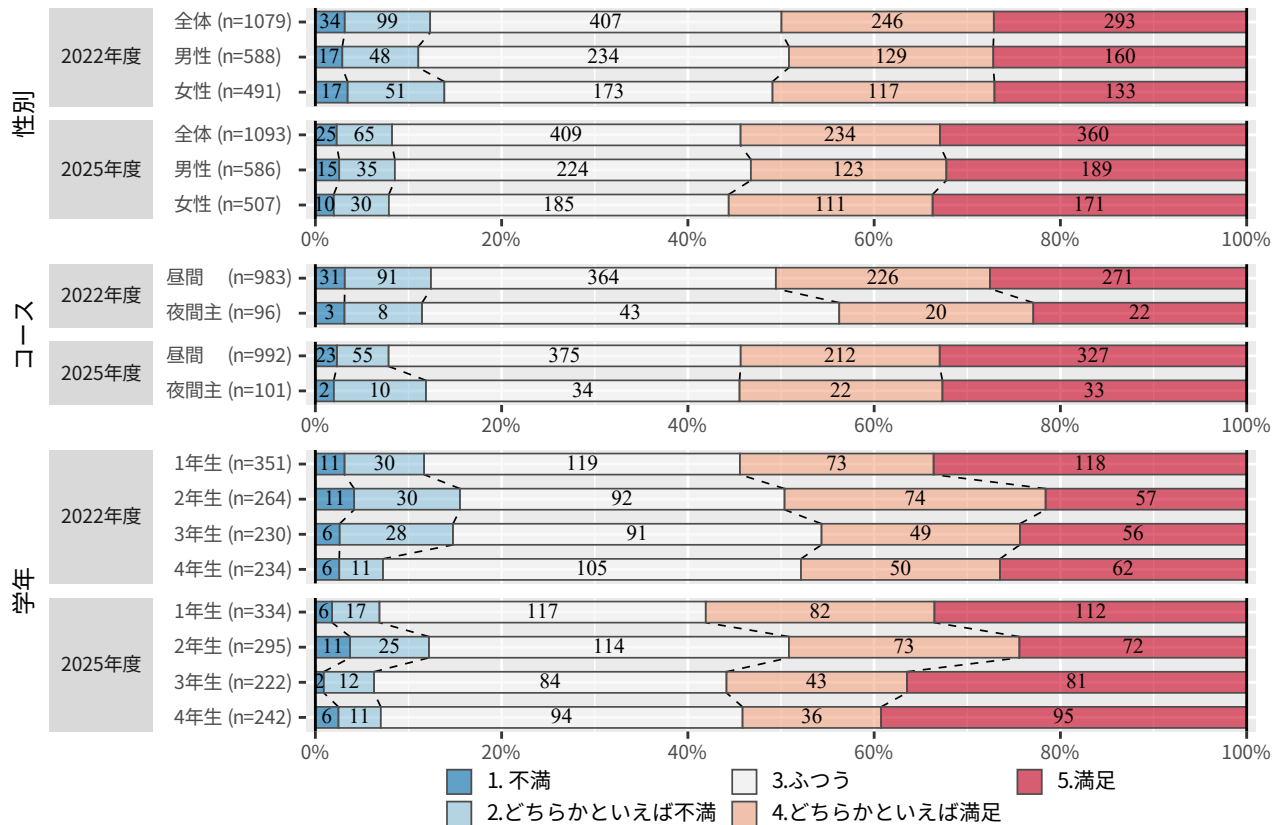
8.1.1. 【大学生生活の満足度】授業・講義



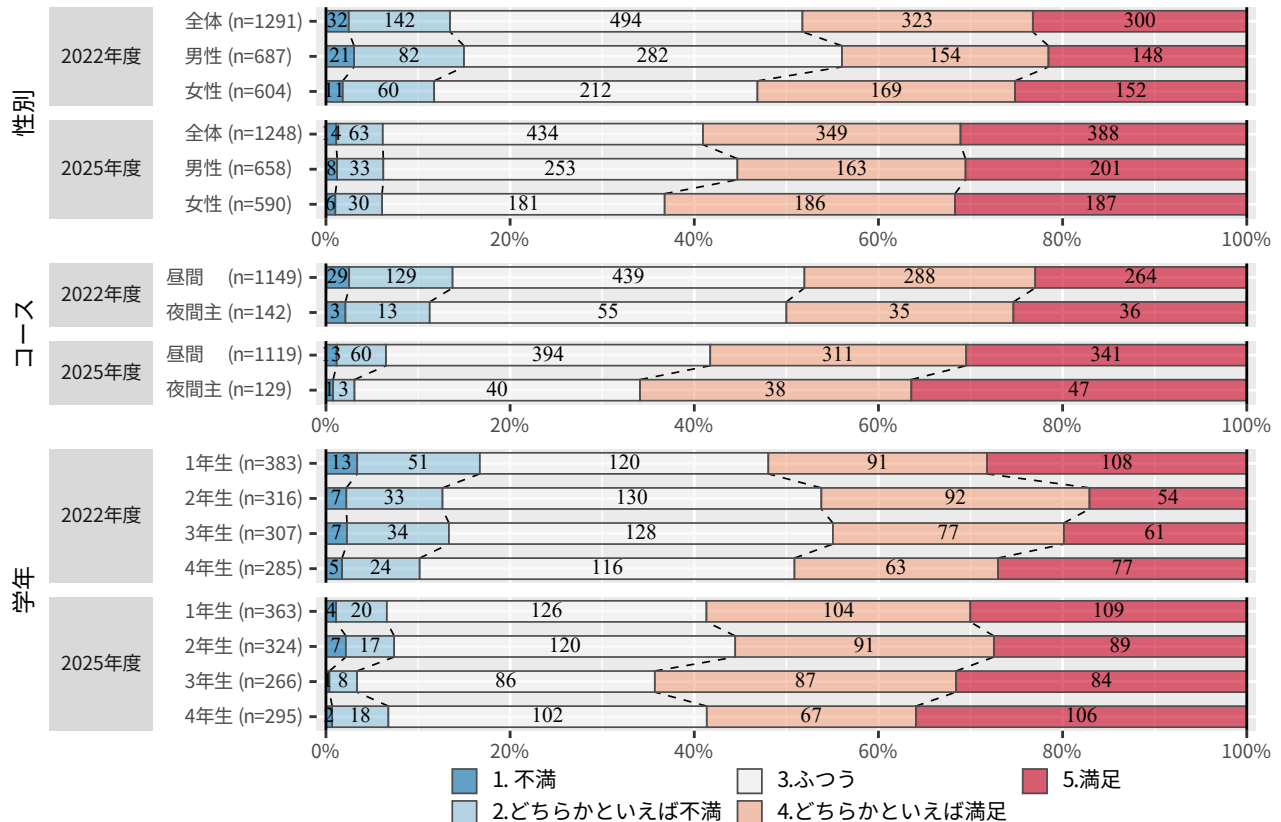
8.1.2. 【大学生生活の満足度】教員の指導やコミュニケーション



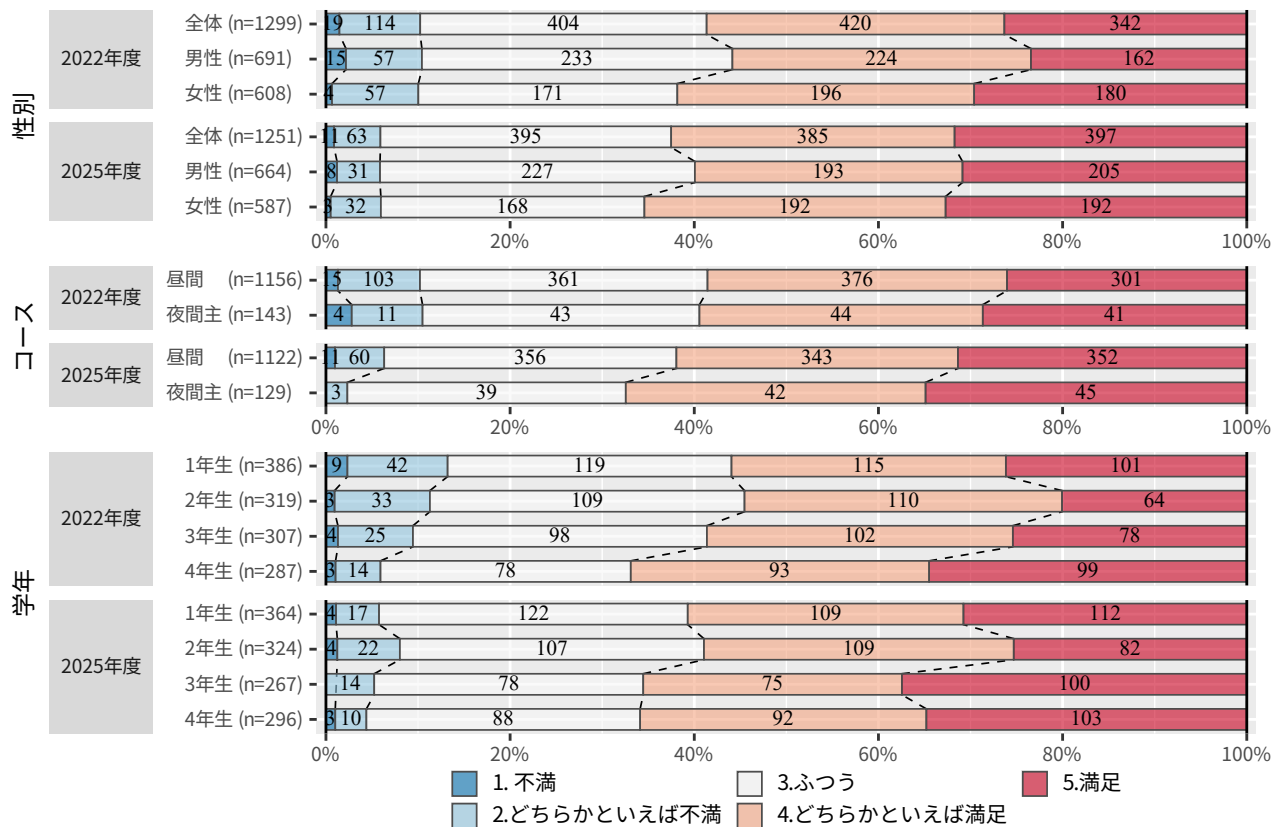
8.1.3. 【大学生生活の満足度】クラブやサークルなどの課外活動



8.1.4. 【大学生生活の満足度】大学での人間関係・友人関係



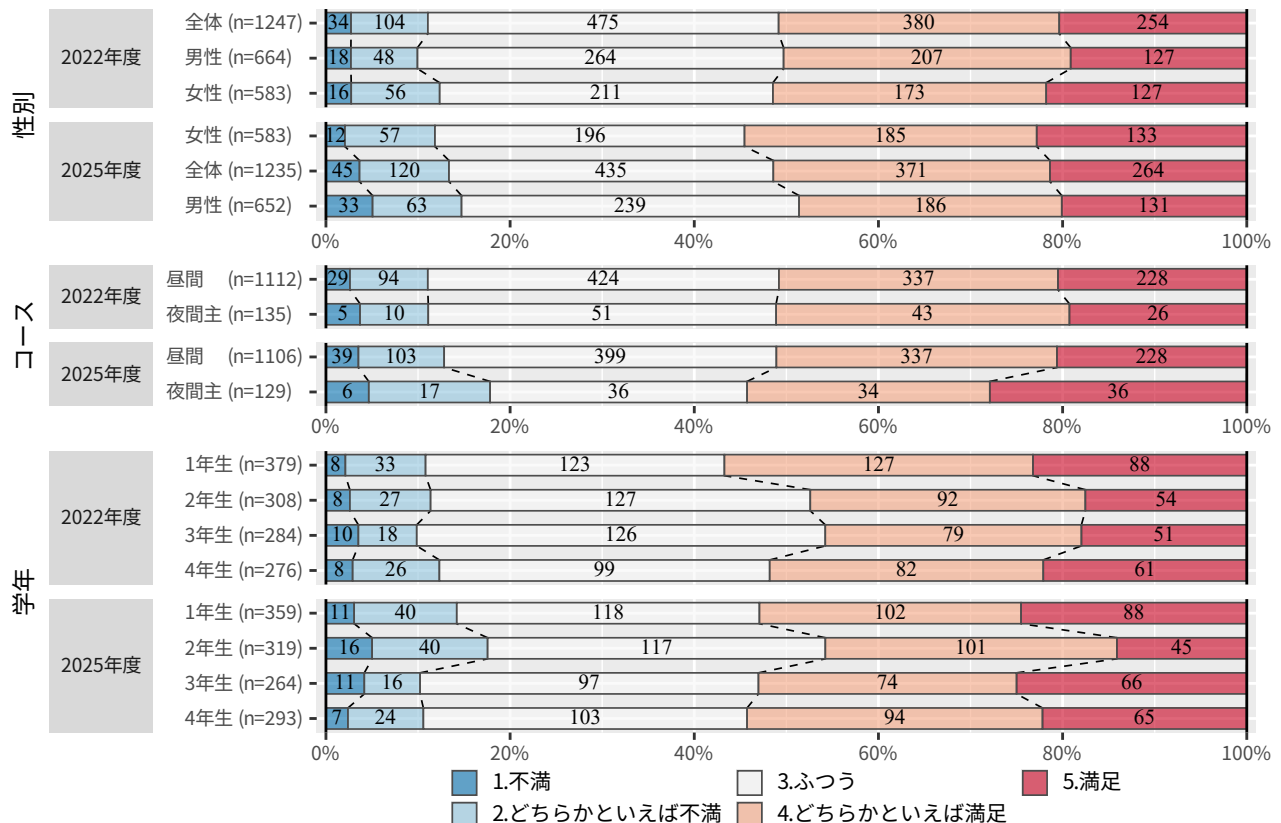
8.1.5. 【大学生生活の満足度】大学以外のプライベートな時間・活動



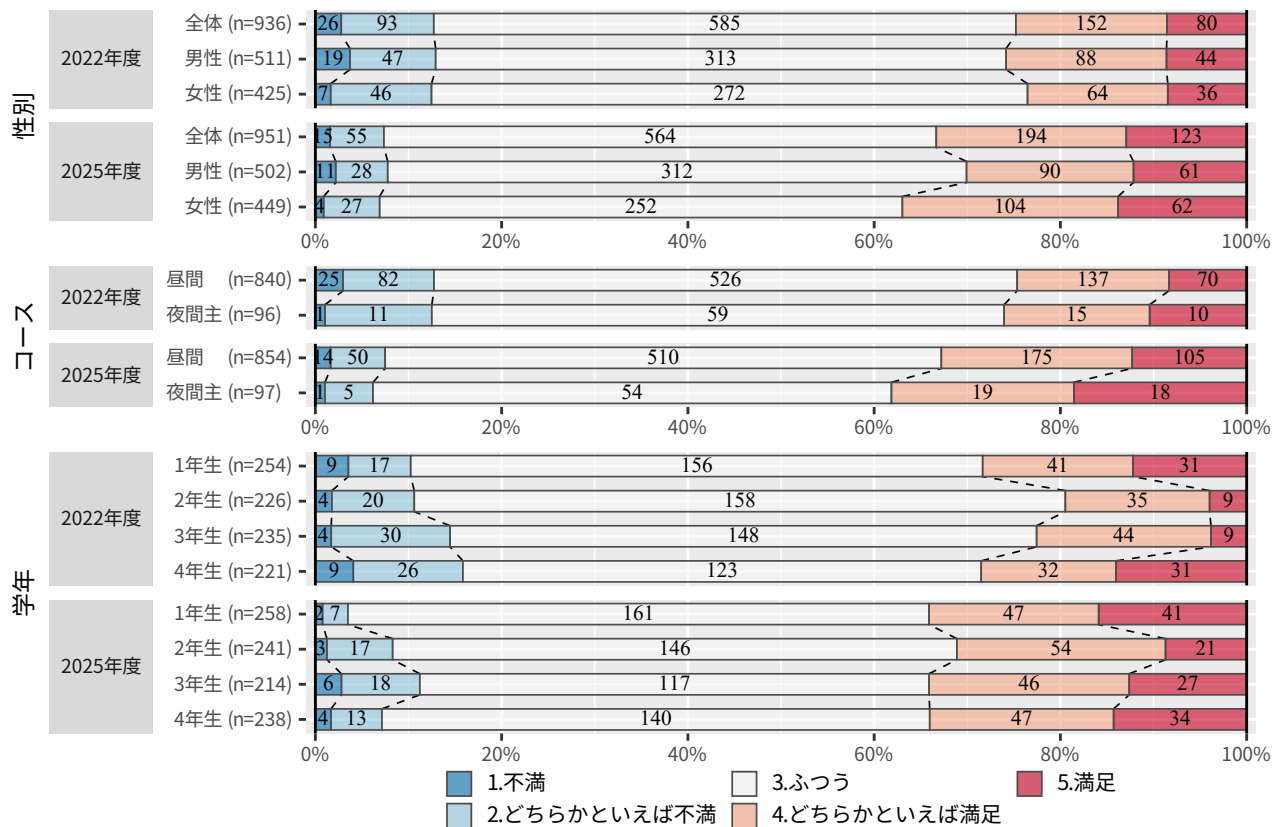
8.2. 大学の施設やサービスに関する満足や不満

大学が提供しているサービスや施設などを挙げ、それぞれの項目について「不満」から「満足」の5段階および「わからない」から選んでもらった。

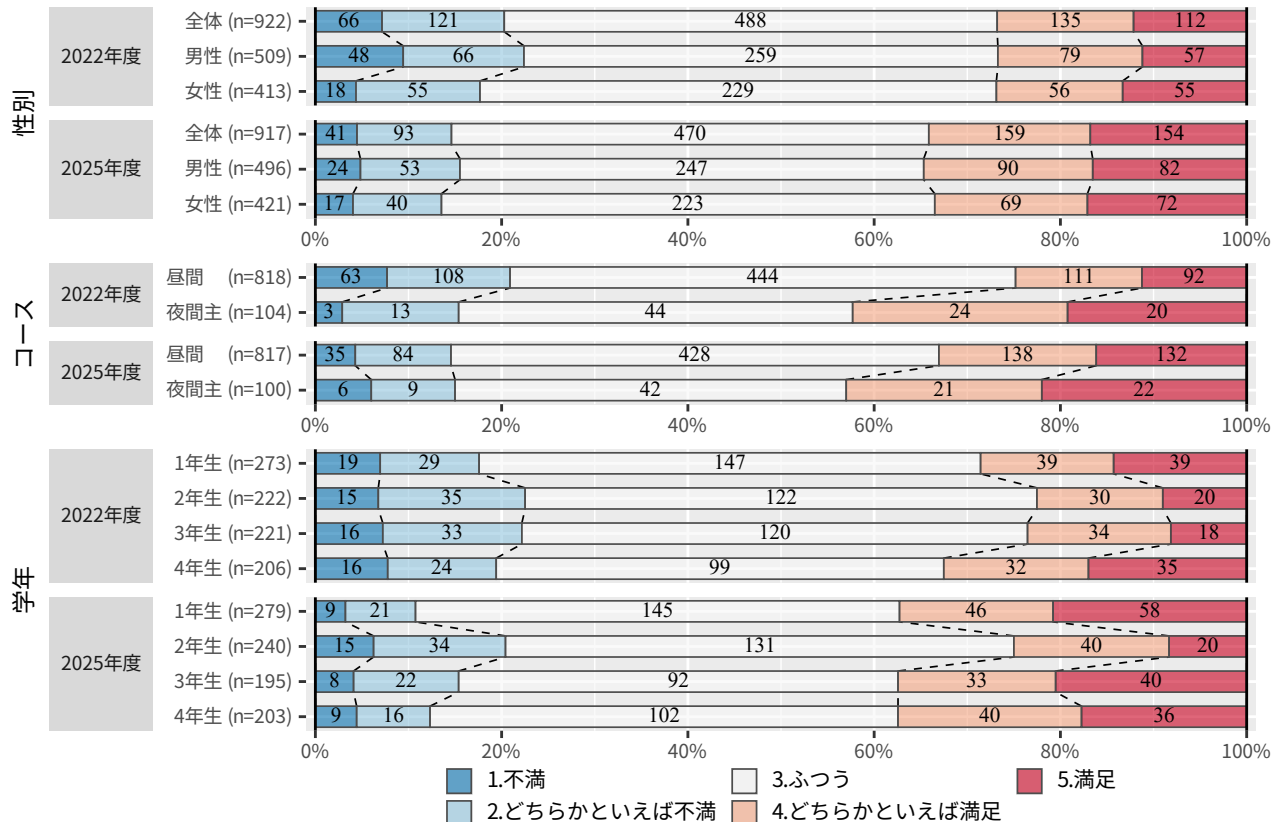
8.2.1. 【大学施設・サービス等の満足度】図書館や自習室などの学習支援施設



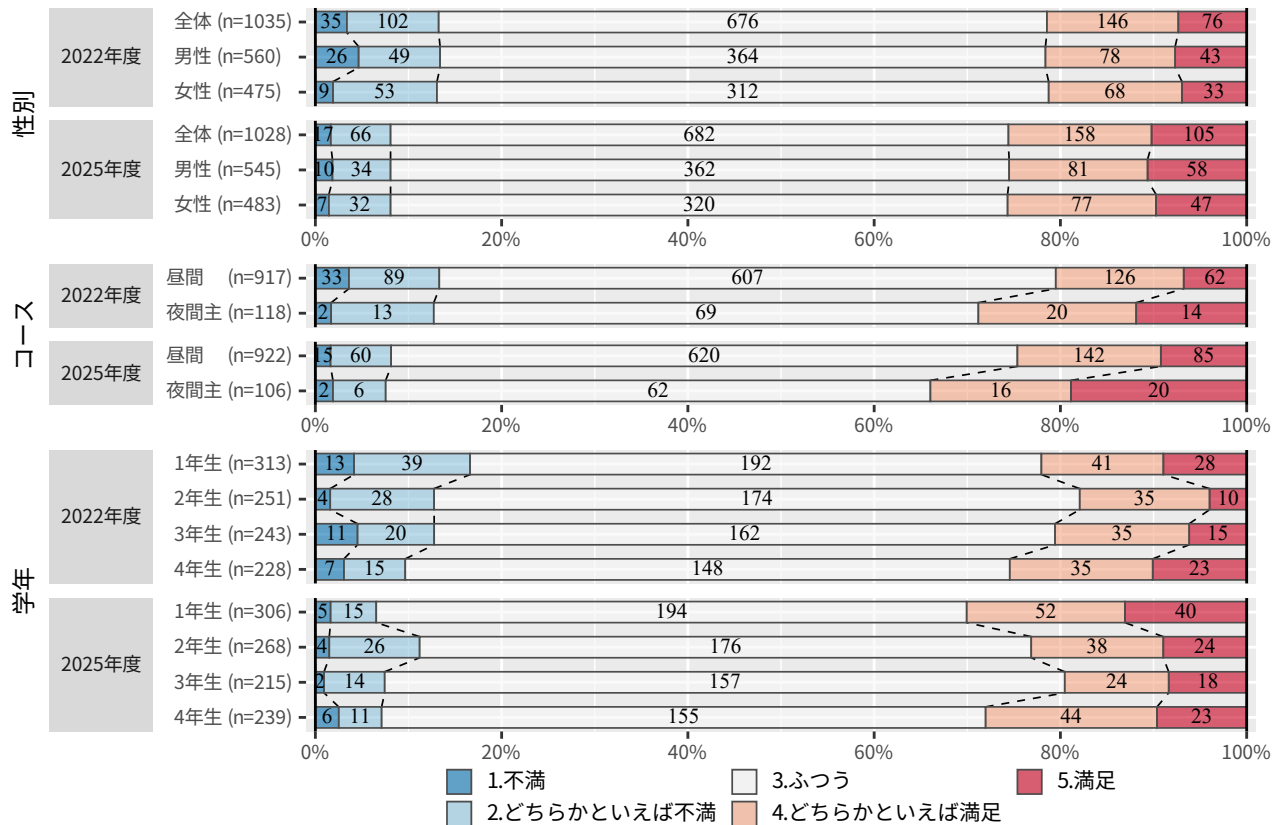
8.2.2. 【大学施設・サービス等の満足度】キャリアセンターなどの就職・進路の支援



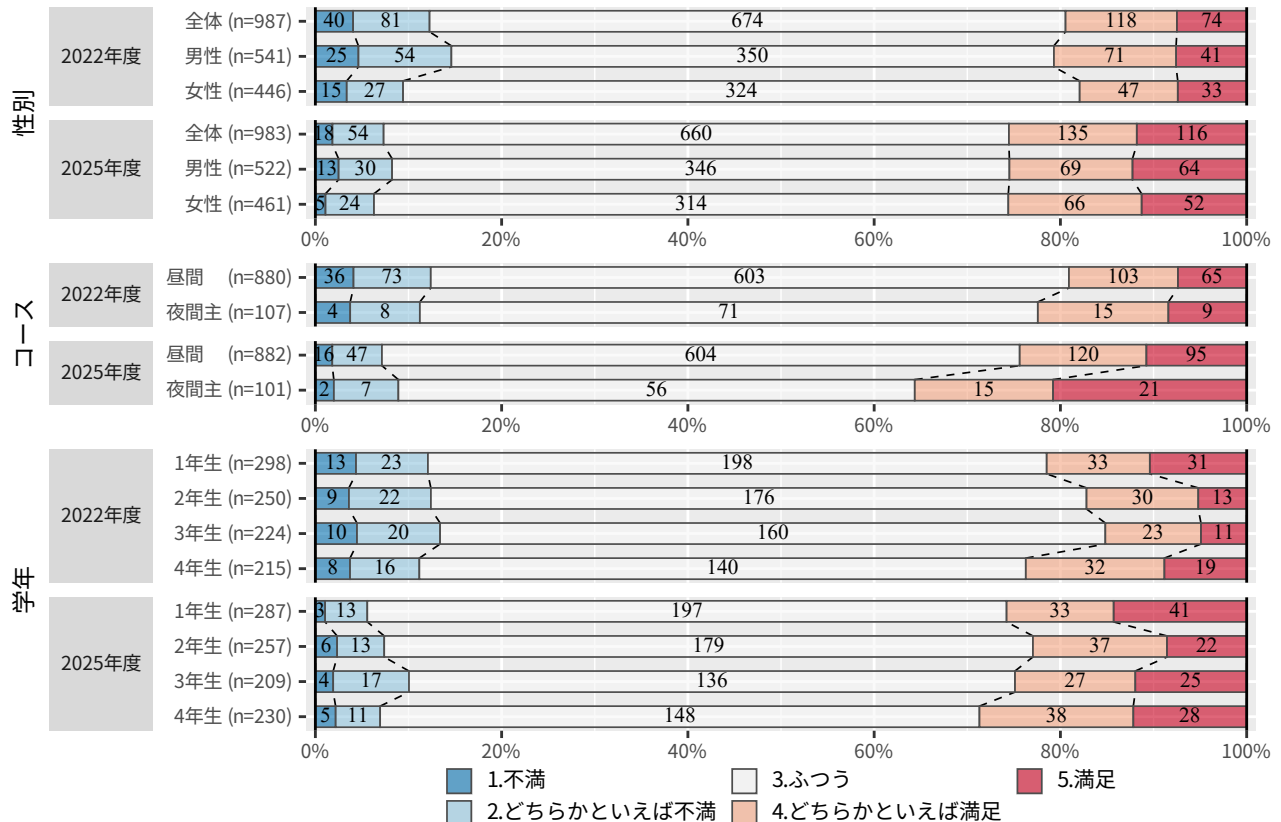
8.2.3. 【大学施設・サービス等の満足度】奨学金等の経済的支援



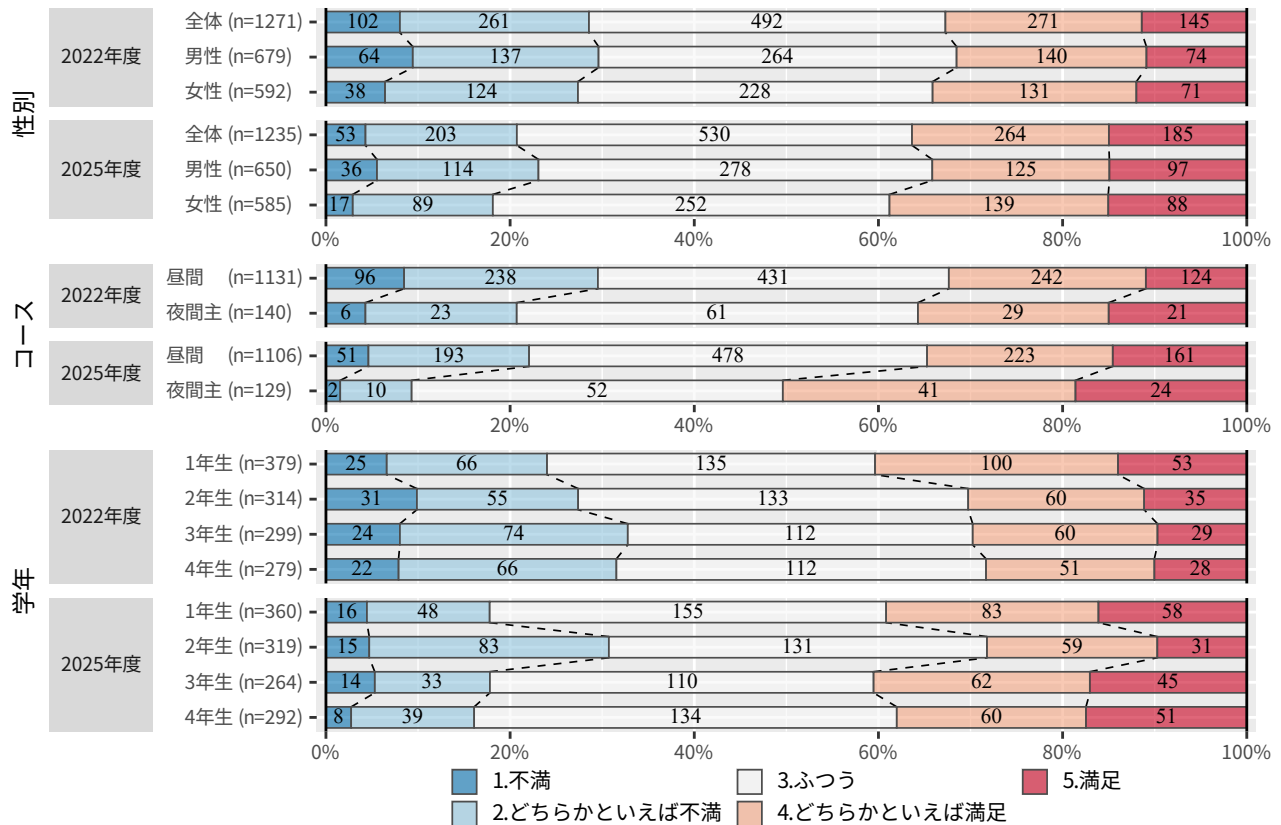
8.2.4. 【大学施設・サービス等の満足度】学習面での相談体制や支援



8.2.5. 【大学施設・サービス等の満足度】生活面での相談体制や支援



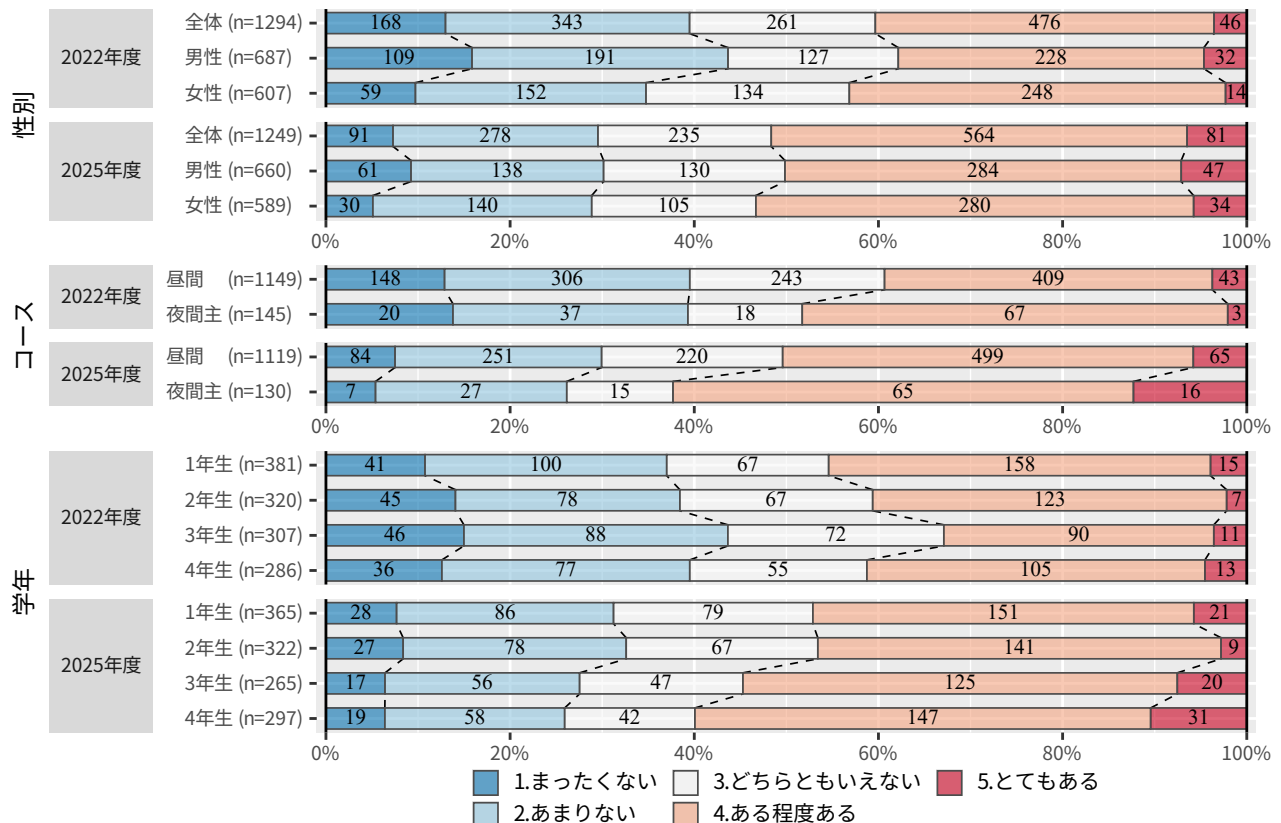
8.2.6. 【大学施設・サービス等の満足度】大学のネットワーク環境やコンピュータ環境



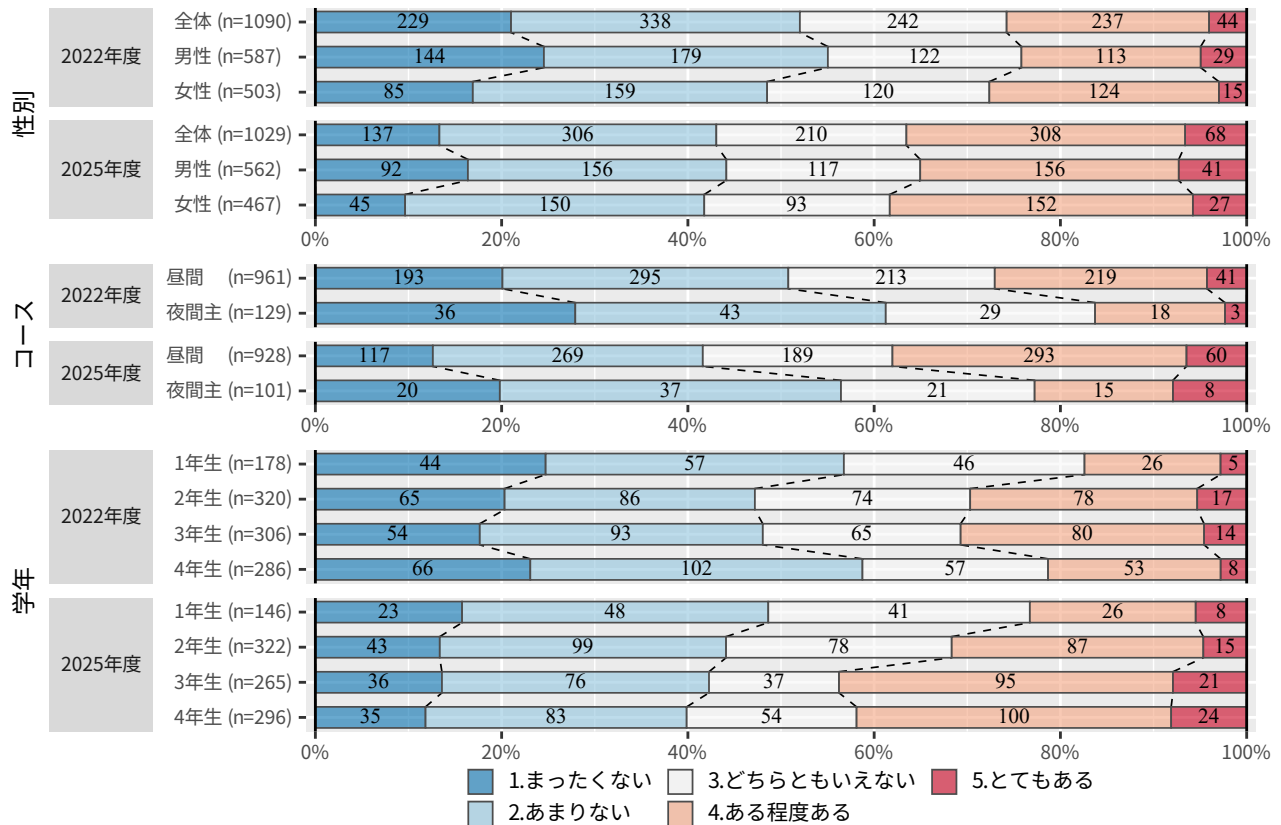
8.3. 大学に対する帰属意識

大学や学科、ゼミなどに対してどの程度帰属意識を感じているかを、「まったくない」から「とてもある」までの5段階でたずねた。

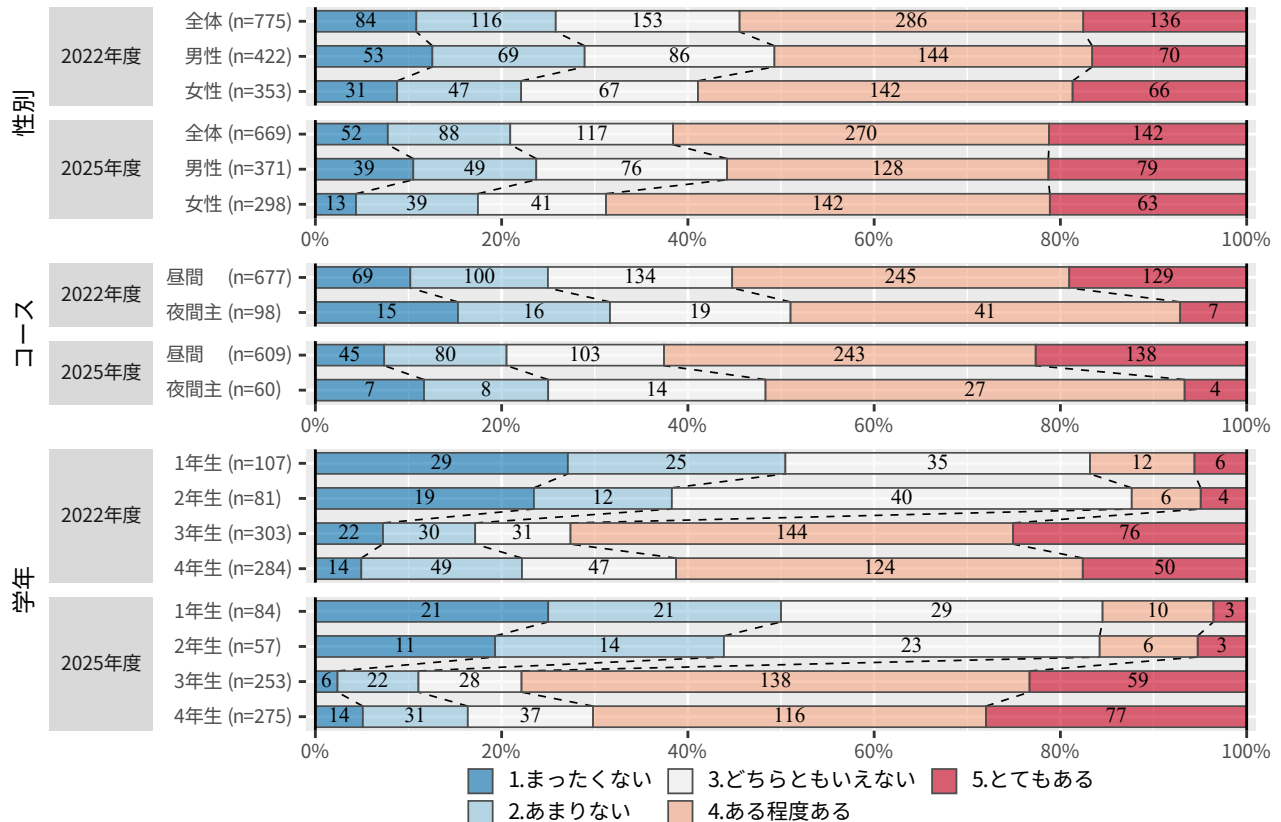
8.3.1. 【帰属意識】大学に対して



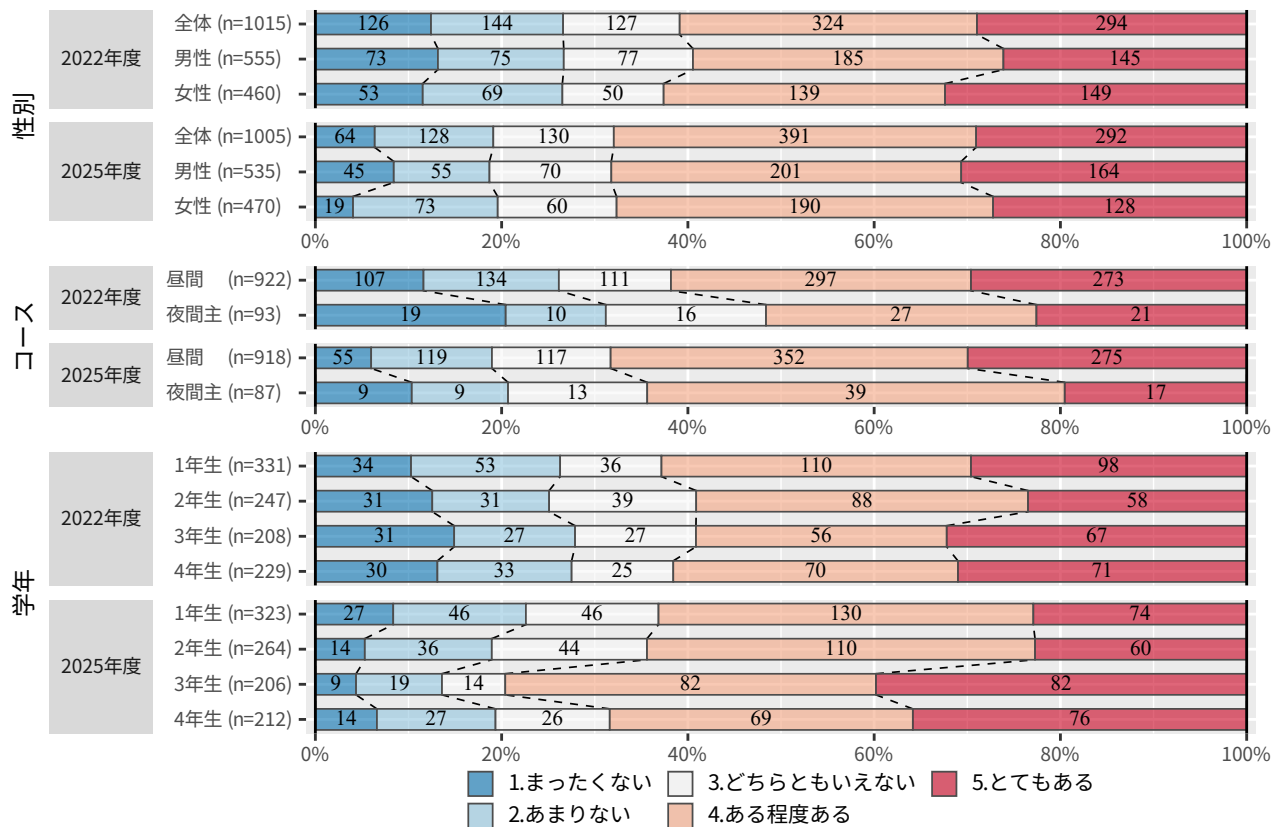
8.3.2. 【帰属意識】 学科に対して



8.3.3. 【帰属意識】 所属ゼミに対して

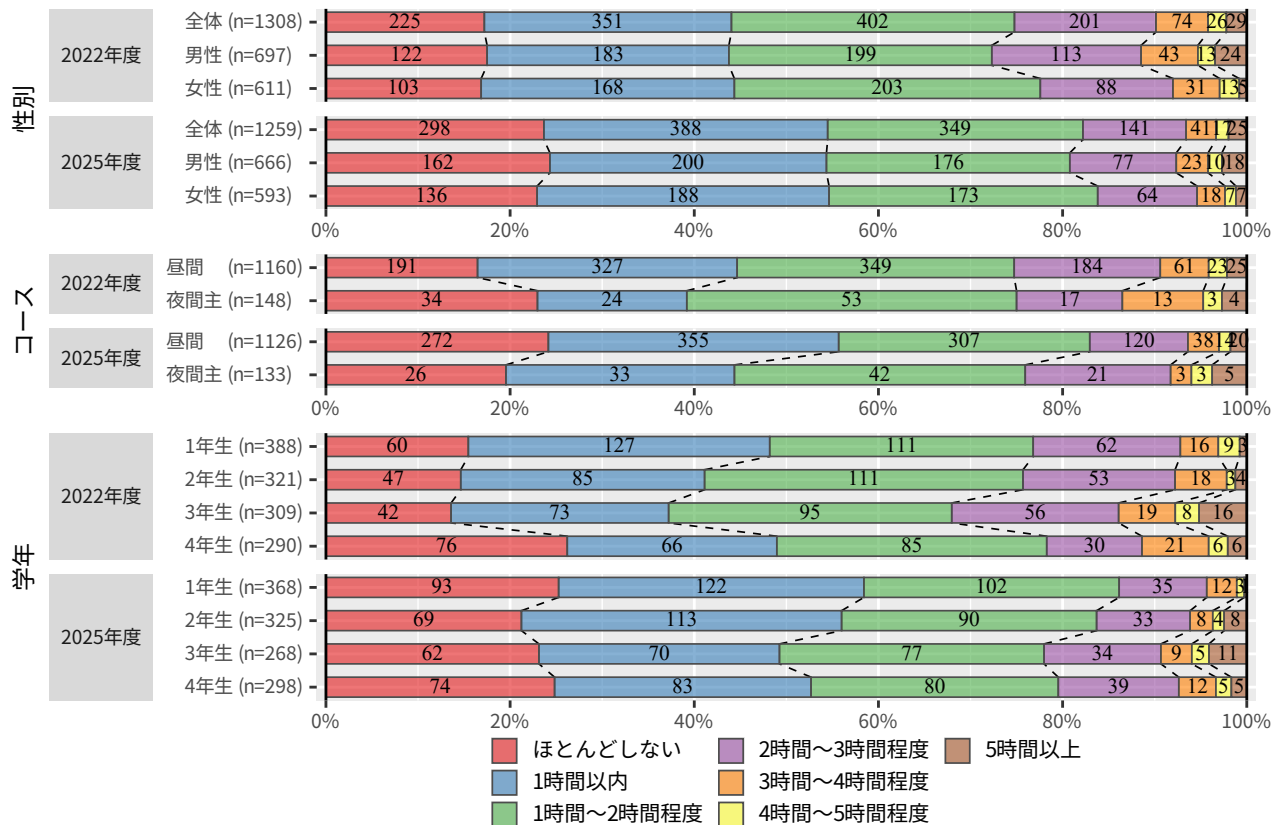


8.3.4. 【帰属意識】 所属クラブやサークルに対して



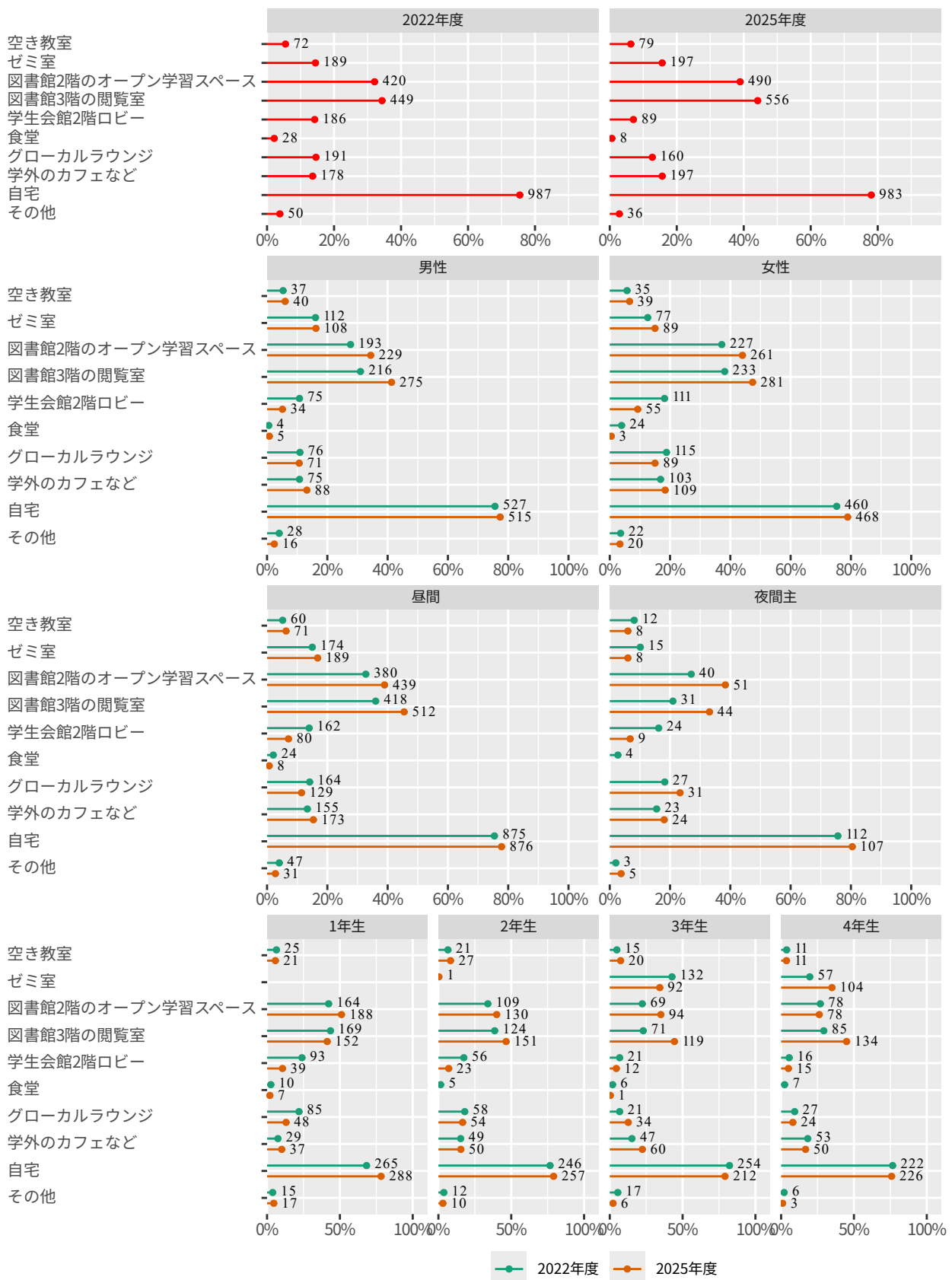
8.4. 授業期間中における1日の平均学習時間

授業の予習や復習、資格取得等の自主的な学習、通学時間を利用した学習など、授業期間中の1日あたりの平均的な授業外学習時間をたずねた。



8.5. 授業期間中の学習場所（授業以外）

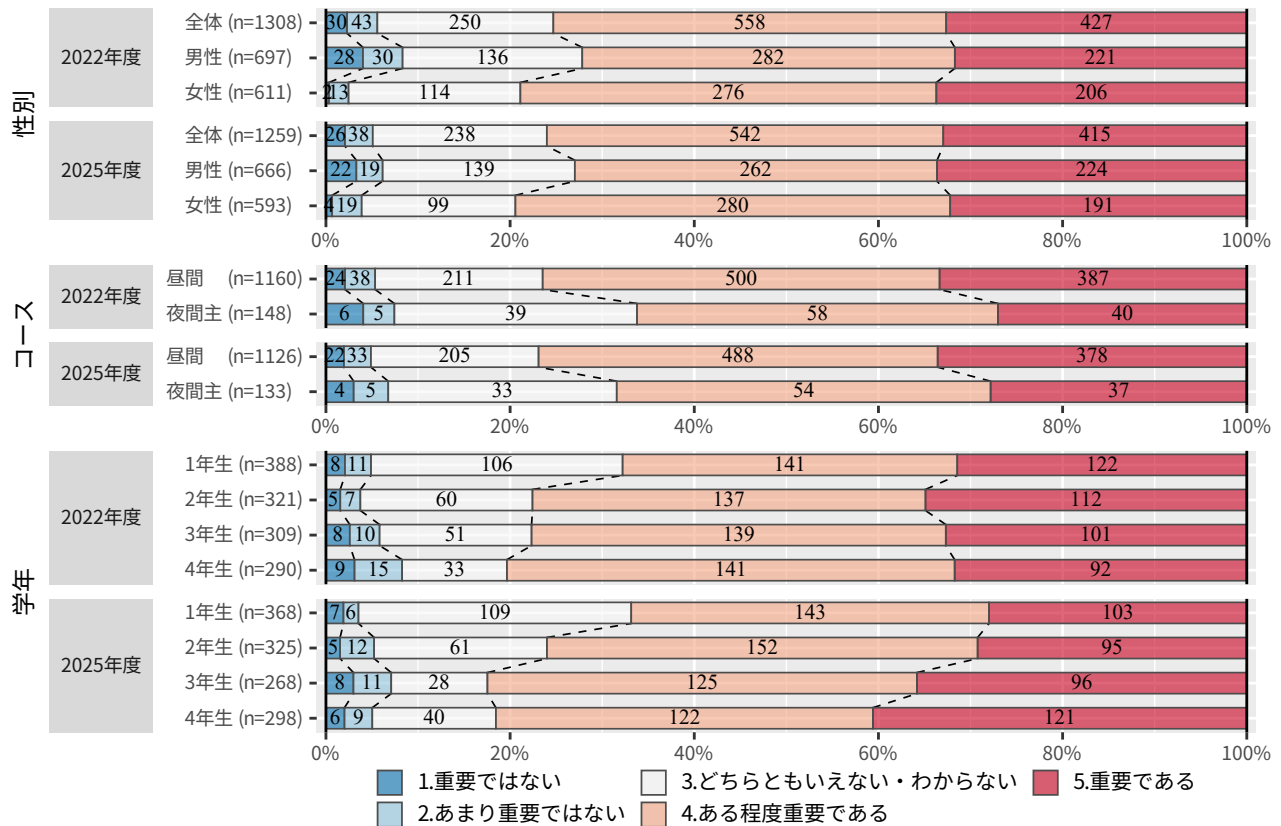
授業期間中において、授業以外で勉強をする場所について複数選択でたずねた。



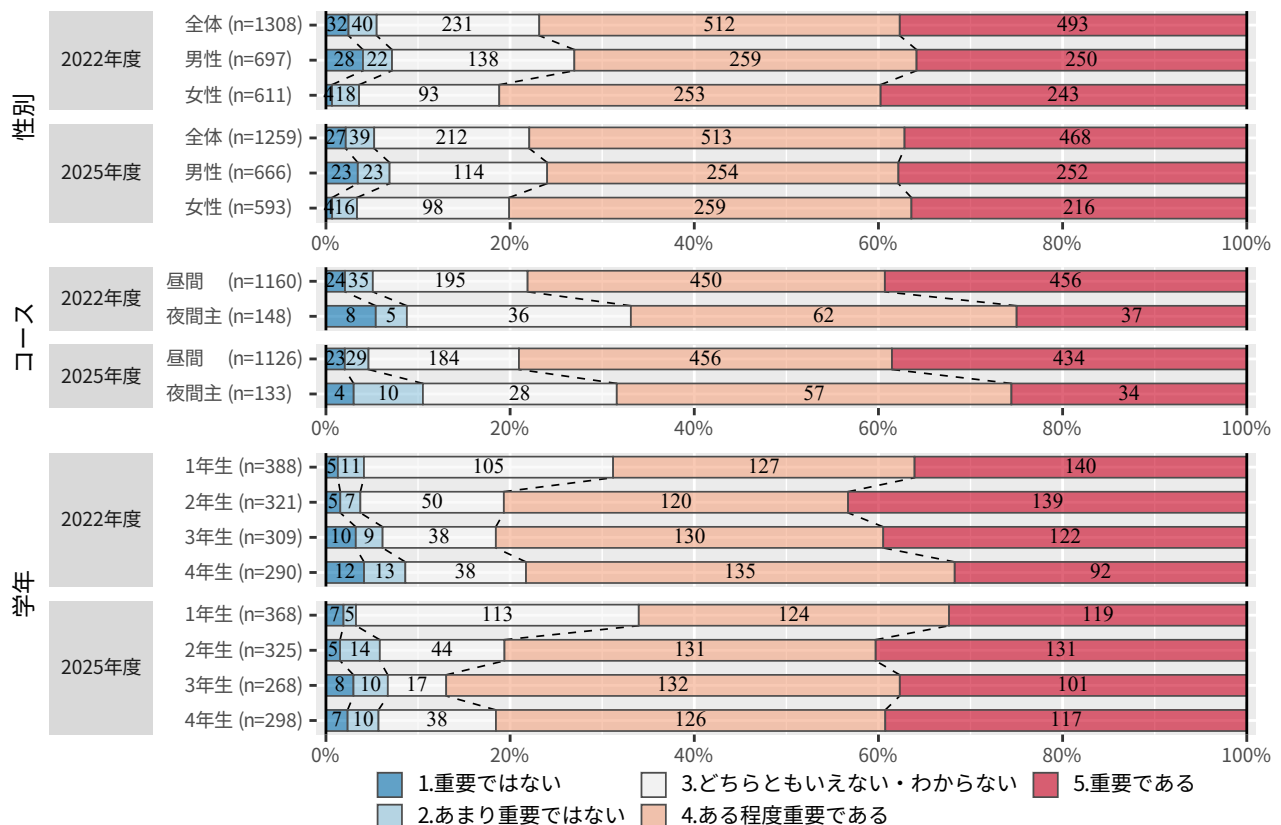
8.6. 大学での学びにおけるゼミや卒業論文の重要性

大学で学ぶことにおいて、ゼミに所属することや卒業論文を執筆することがどのくらい重要だと思うかを「重要ではない」から「重要である」までの5段階でたずねた。

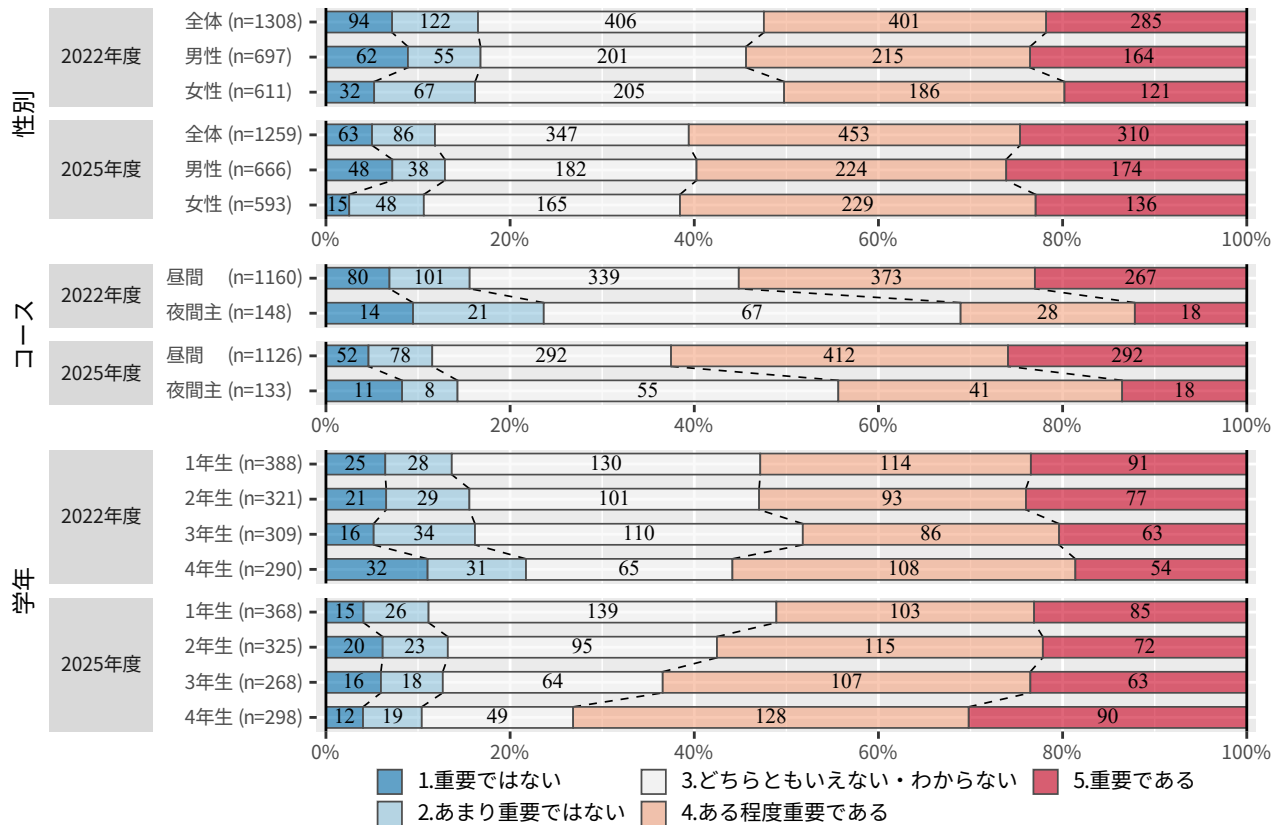
8.6.1. 教員から研究指導を受けること



8.6.2. ゼミに所属して活動すること



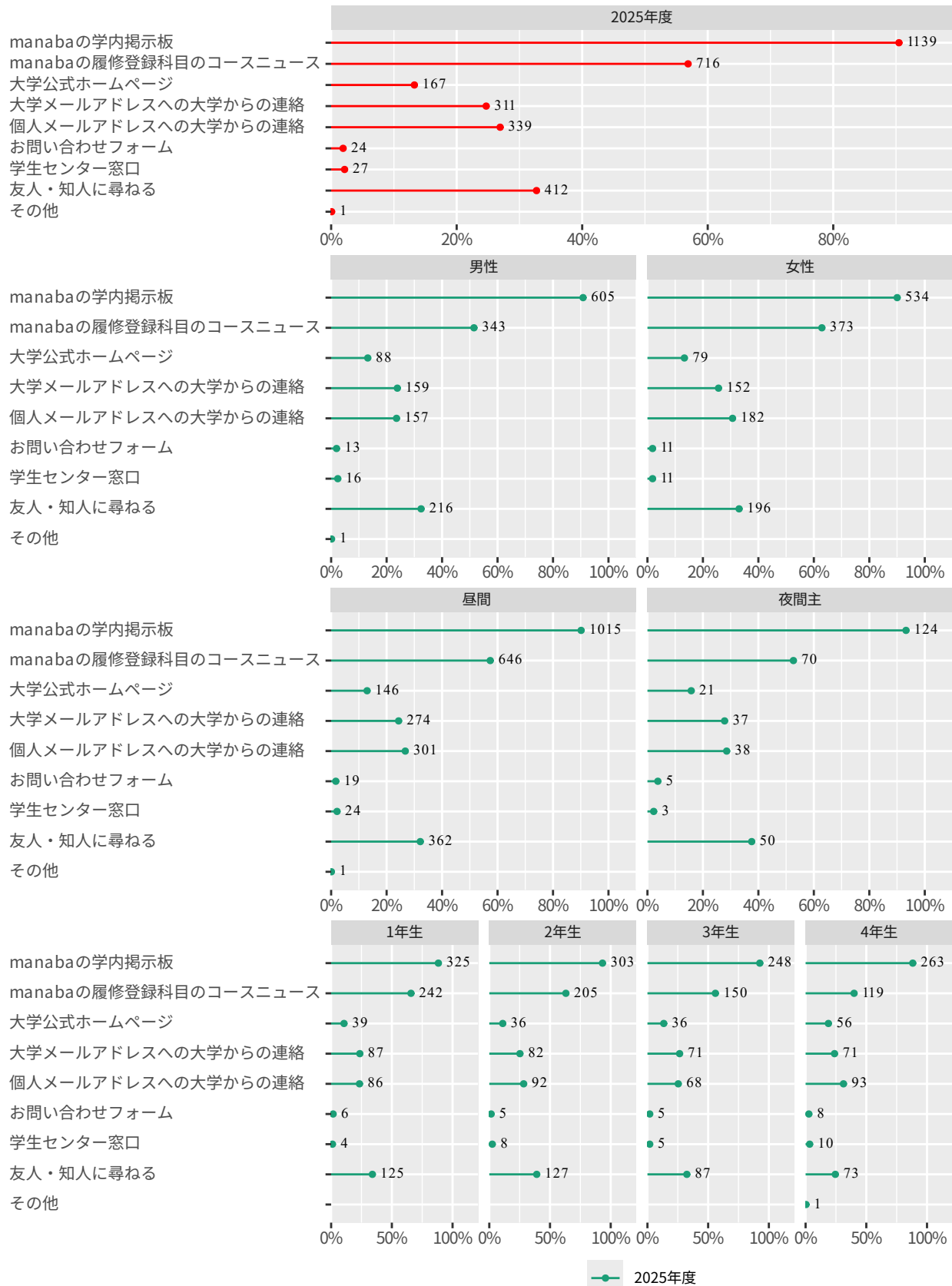
8.6.3. 卒業論文を執筆すること



9. 大学からの情報へのアクセス

9.1. 大学からの連絡や情報を得る方法

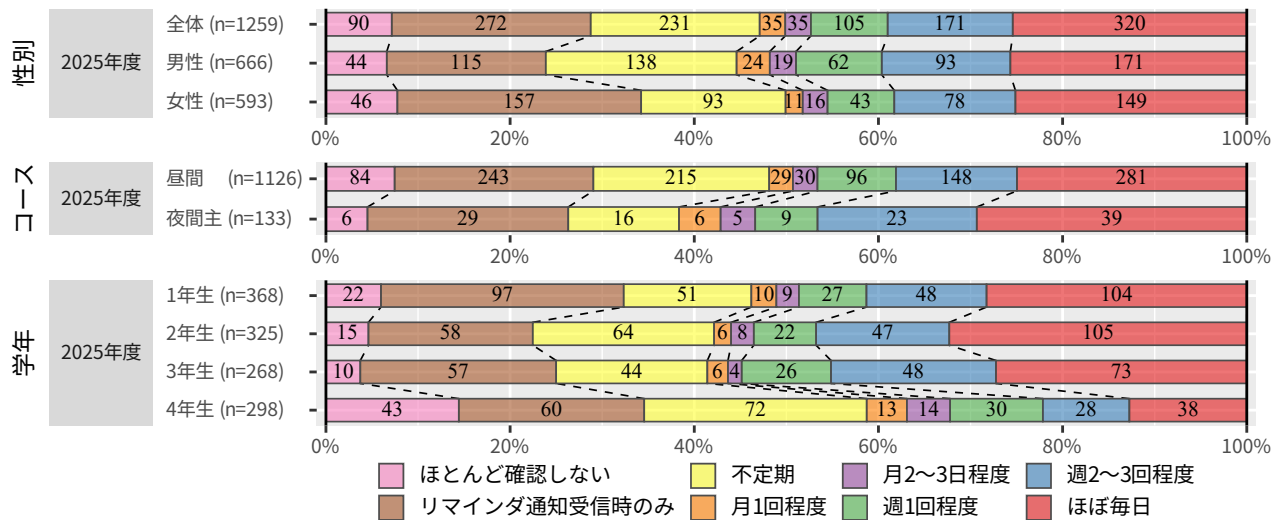
大学からの情報を確認する際によく利用する方法について複数選択でたずねた。



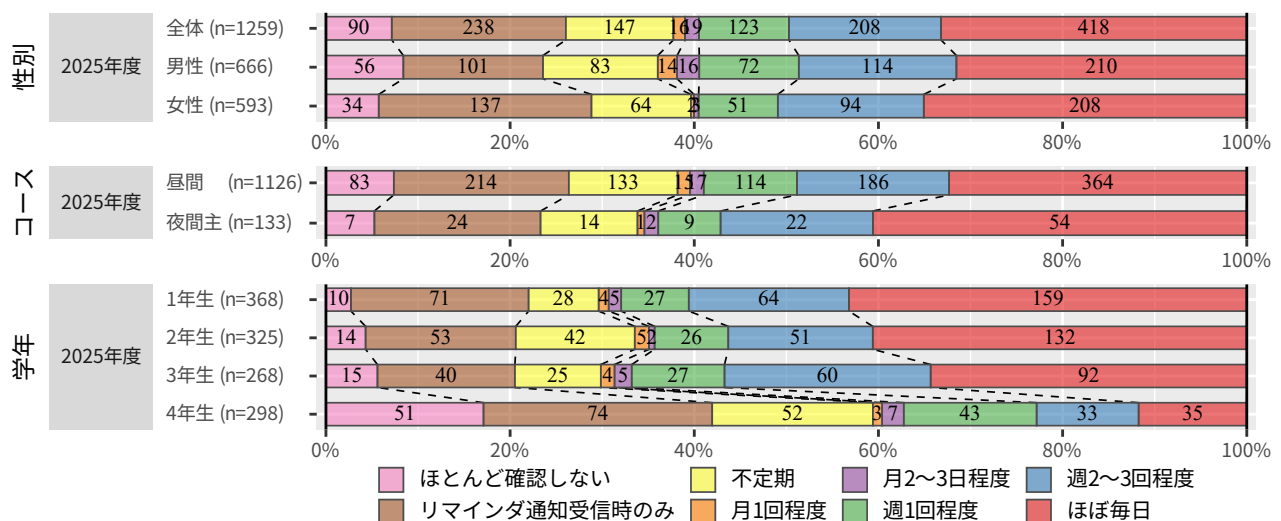
9.2. 大学からの情報や連絡を確認する頻度

それぞれの手段について、大学からの情報や連絡を確認する頻度を、「ほとんど確認しない」から「ほぼ毎日」までの8段階でたずねた。

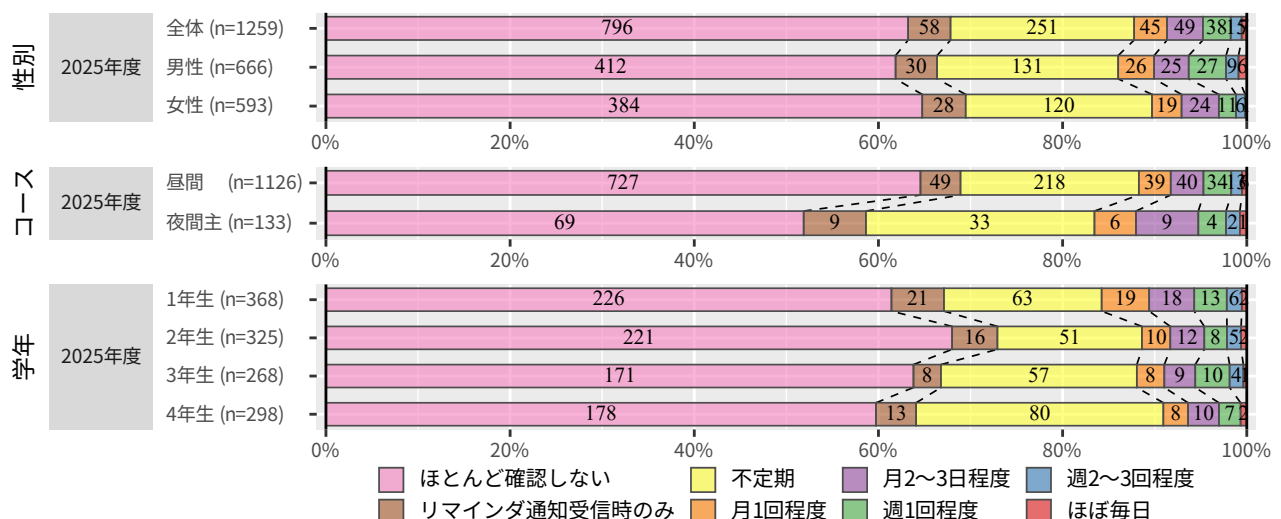
9.2.1. 【情報の確認頻度】manaba の学内掲示板



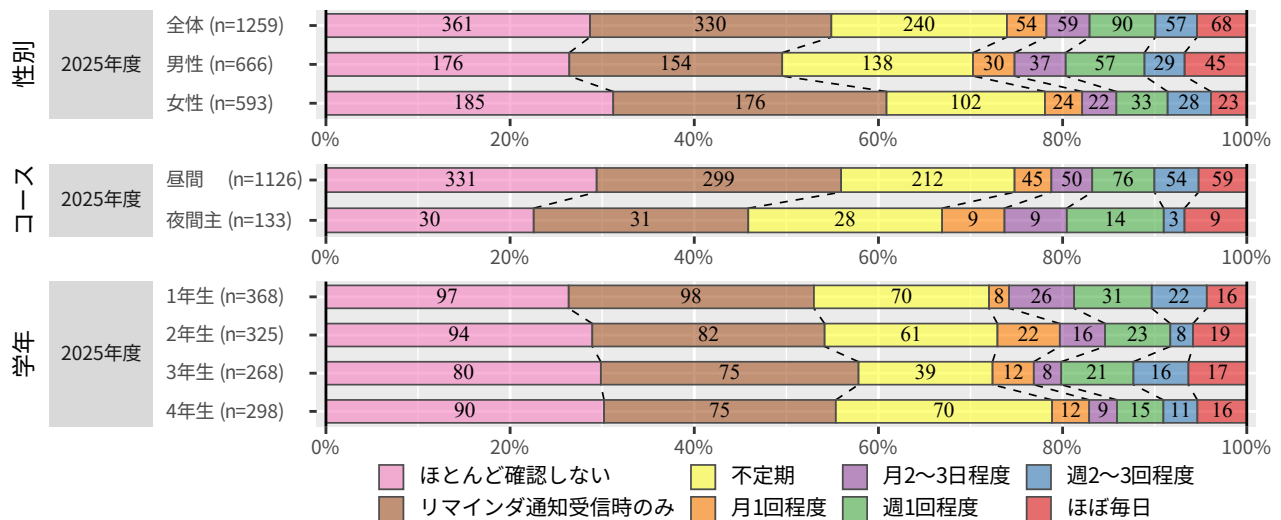
9.2.2. 【情報の確認頻度】manaba の履修登録科目のコースニュース



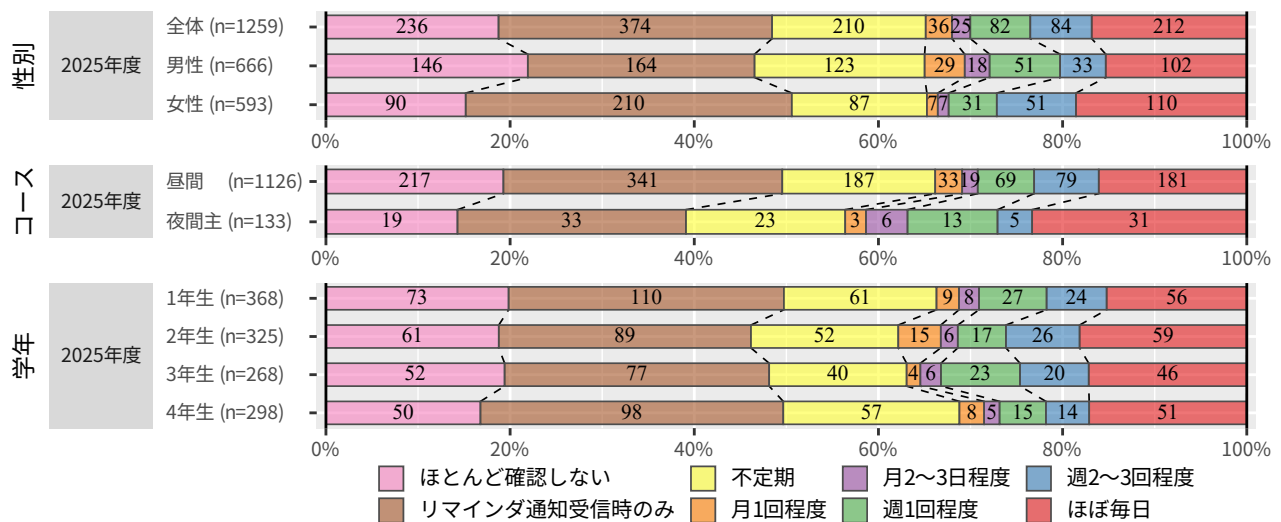
9.2.3. 【情報の確認頻度】大学公式ホームページ



9.2.4. 【情報の確認頻度】大学メールアドレスへの大学からの連絡



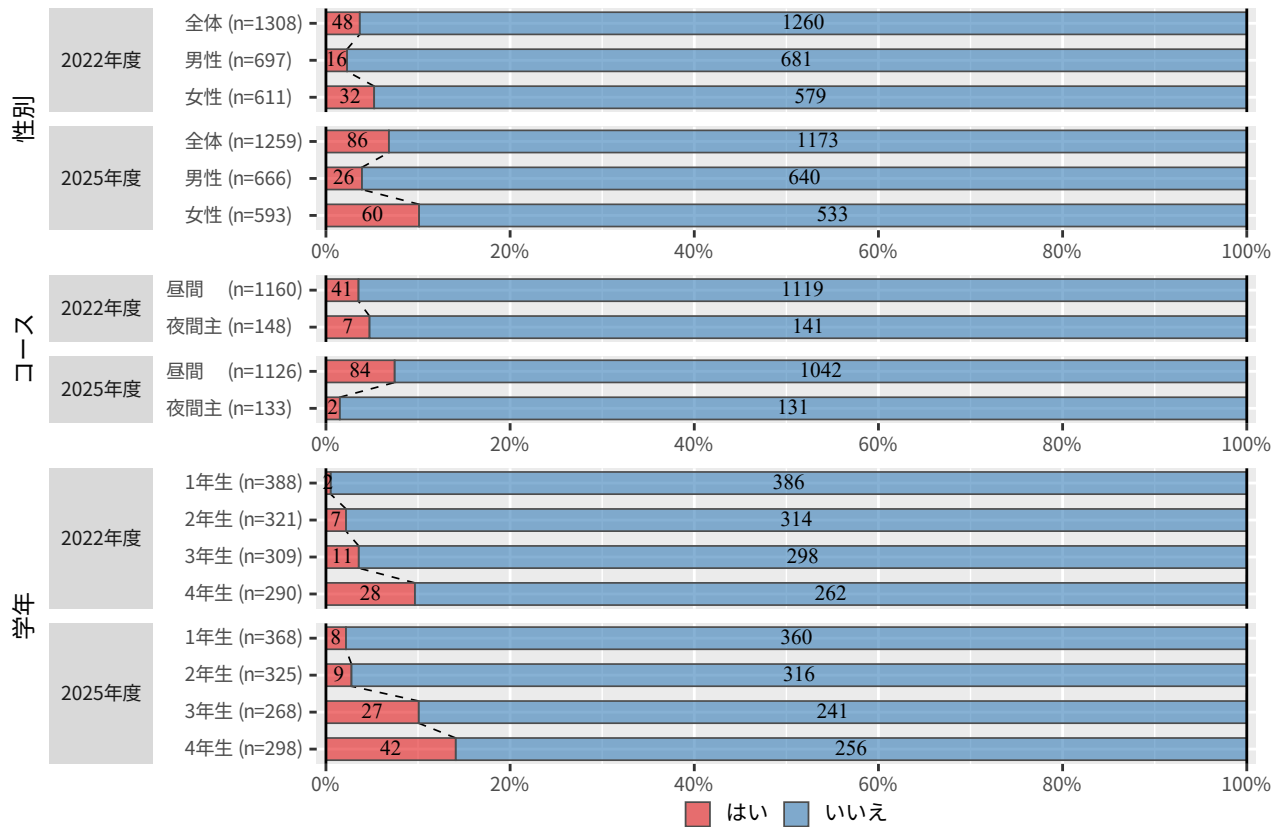
9.2.5. 【情報の確認頻度】個人メールアドレスへの大学からの連絡



10. 留学等について

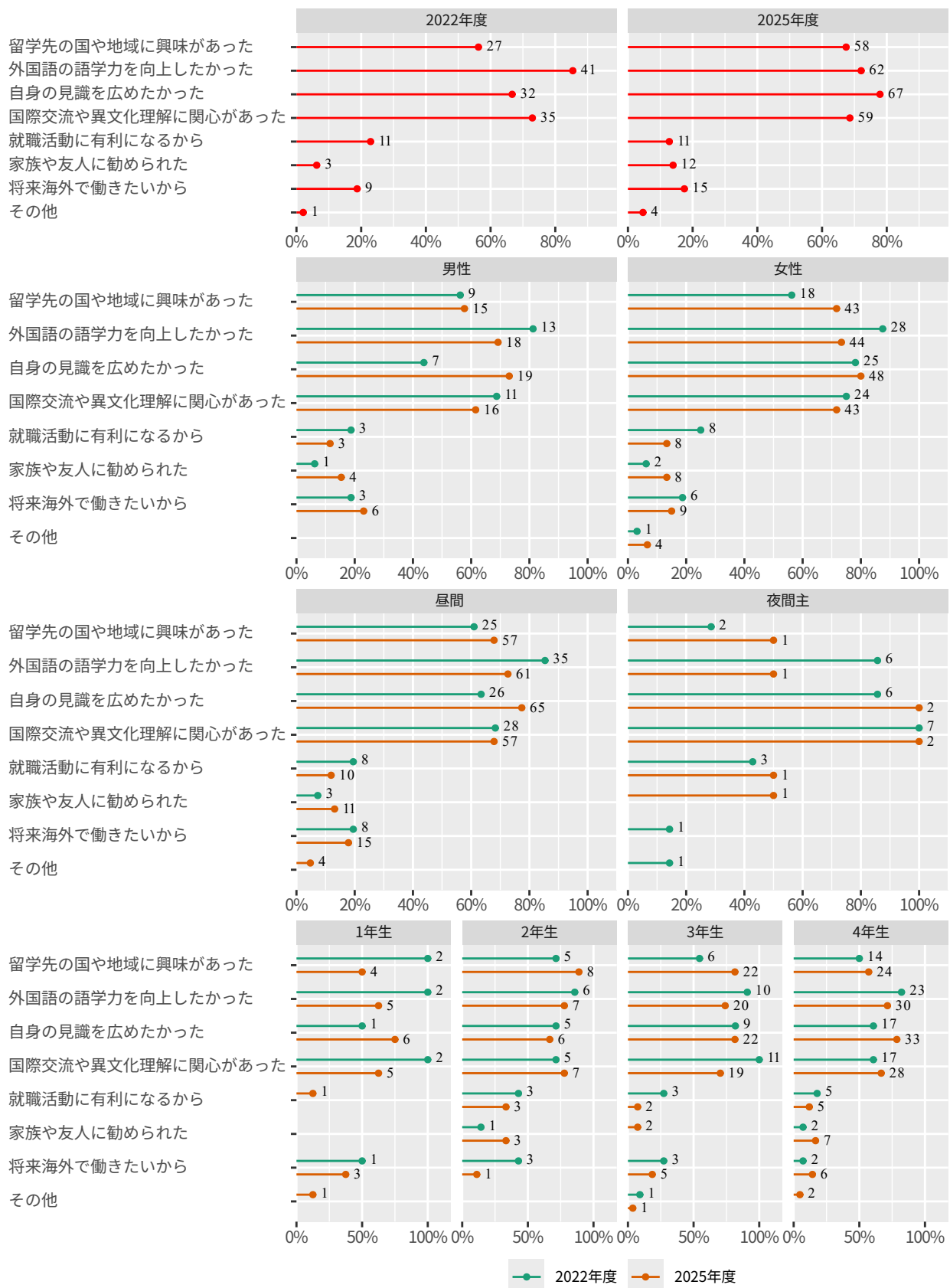
10.1. 在学中の留学経験

大学に入学してからこれまでに留学経験があるかどうかをたずねた。



10.1.1. 留学した理由（留学経験者のみ）

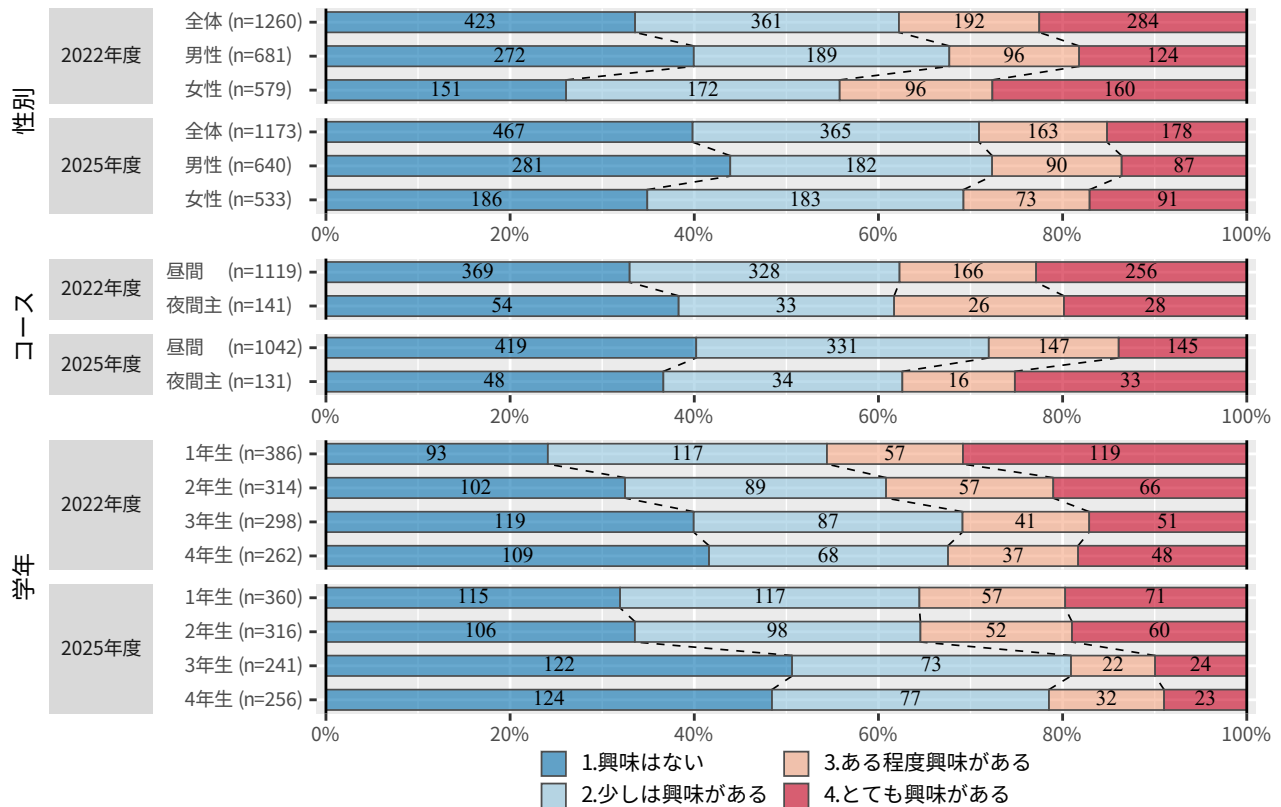
前の設問で留学経験があると回答した人に対して、留学した理由を複数選択でたずねた。



10.2. 留学に対する関心（留学経験がない学生のみ）

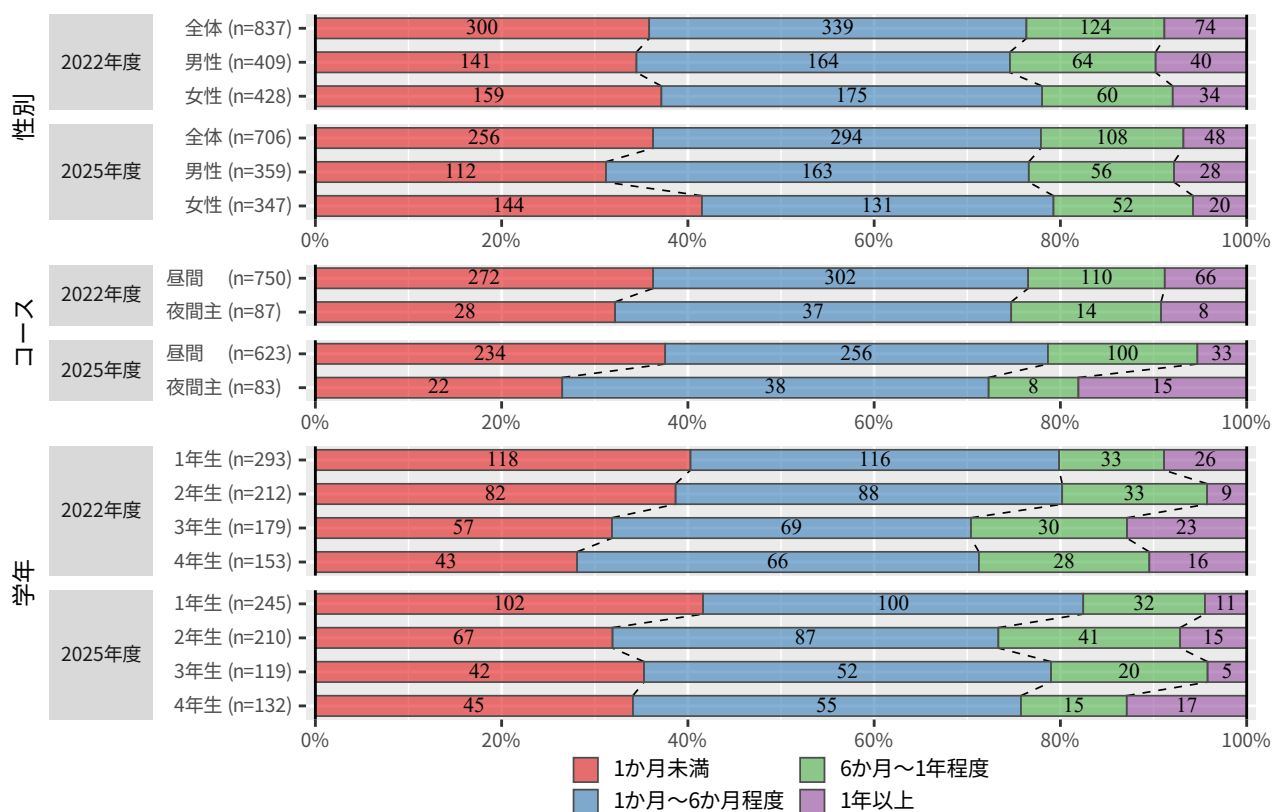
10.2.1. 留学に興味があるか

在学中に留学したことがない学生に対して、留学に興味があるかどうかを「興味はない」から「とても興味がある」までの4段階でたずねた。



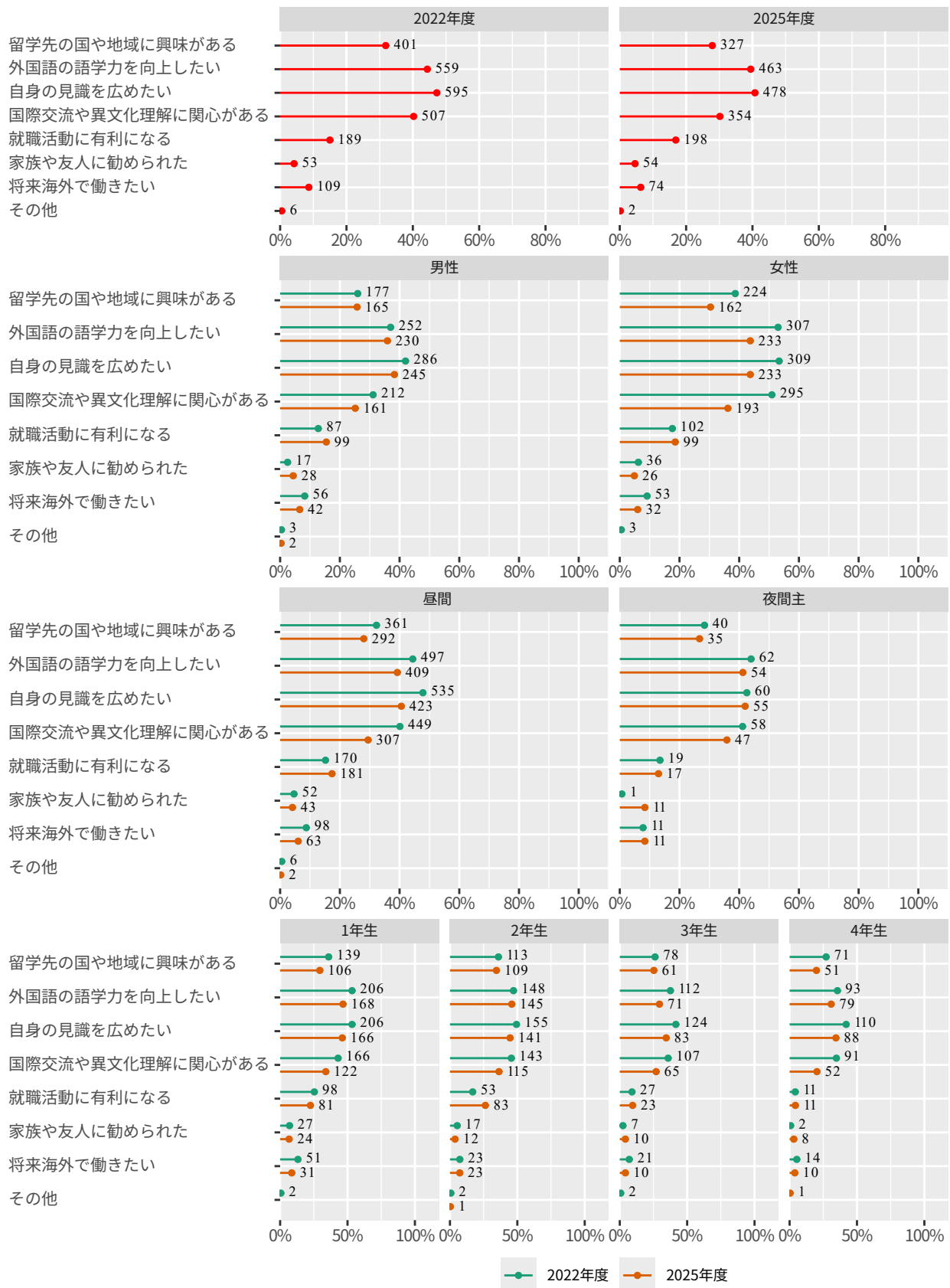
10.2.2. 留学期間（関心がある学生のみ）

前の設問で「興味はない」以外を選んだ少しでも留学に興味がある学生を対象に、留学する場合の希望の期間をたずねた。



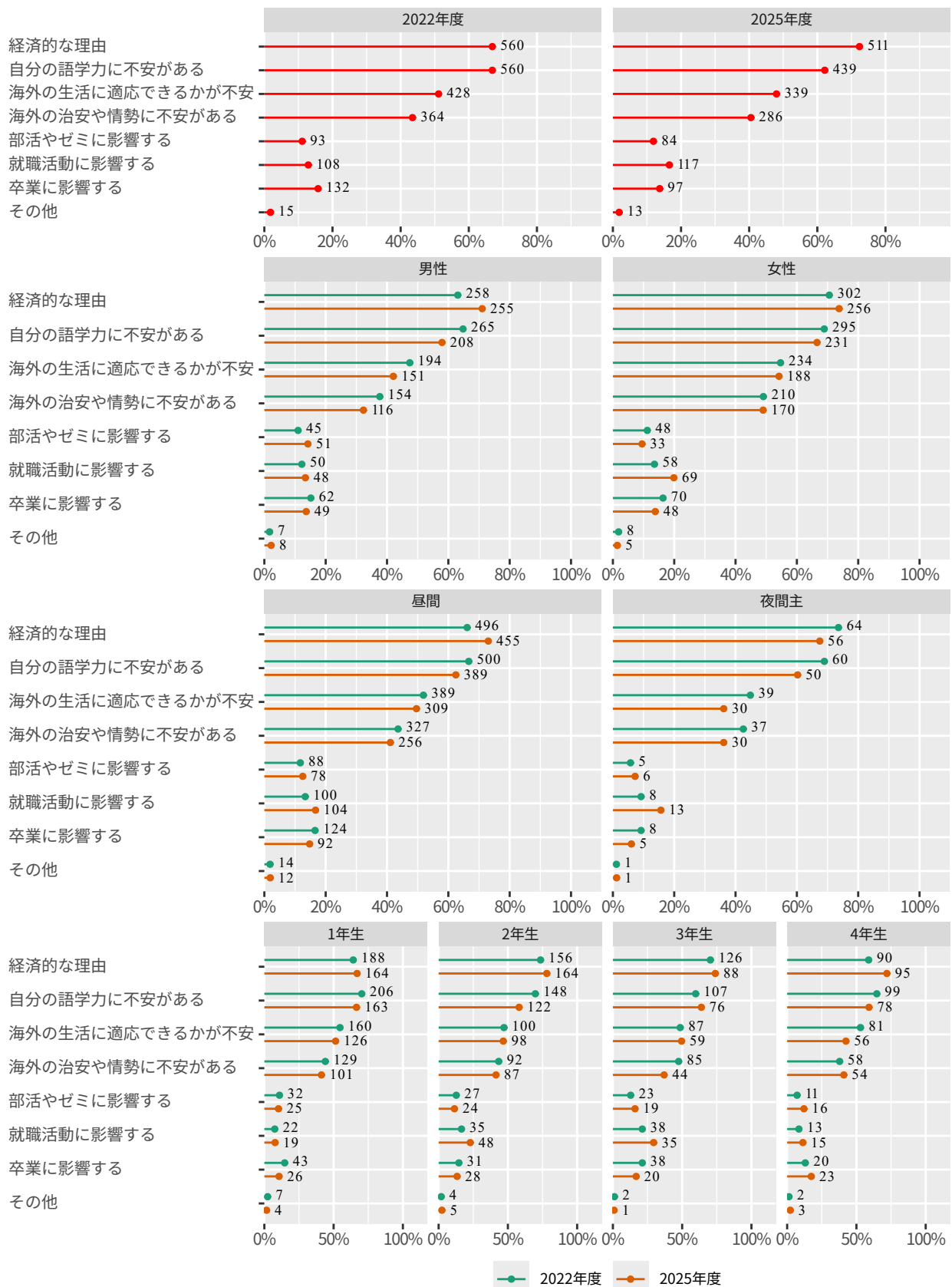
10.2.3. 留学に興味がある理由（関心ある学生のみ）

同様に留学に少しでも関心がある学生に対して、留学に興味を持っている理由を複数選択でたずねた。



10.2.4. 留学をためらう理由（関心ある学生のみ）

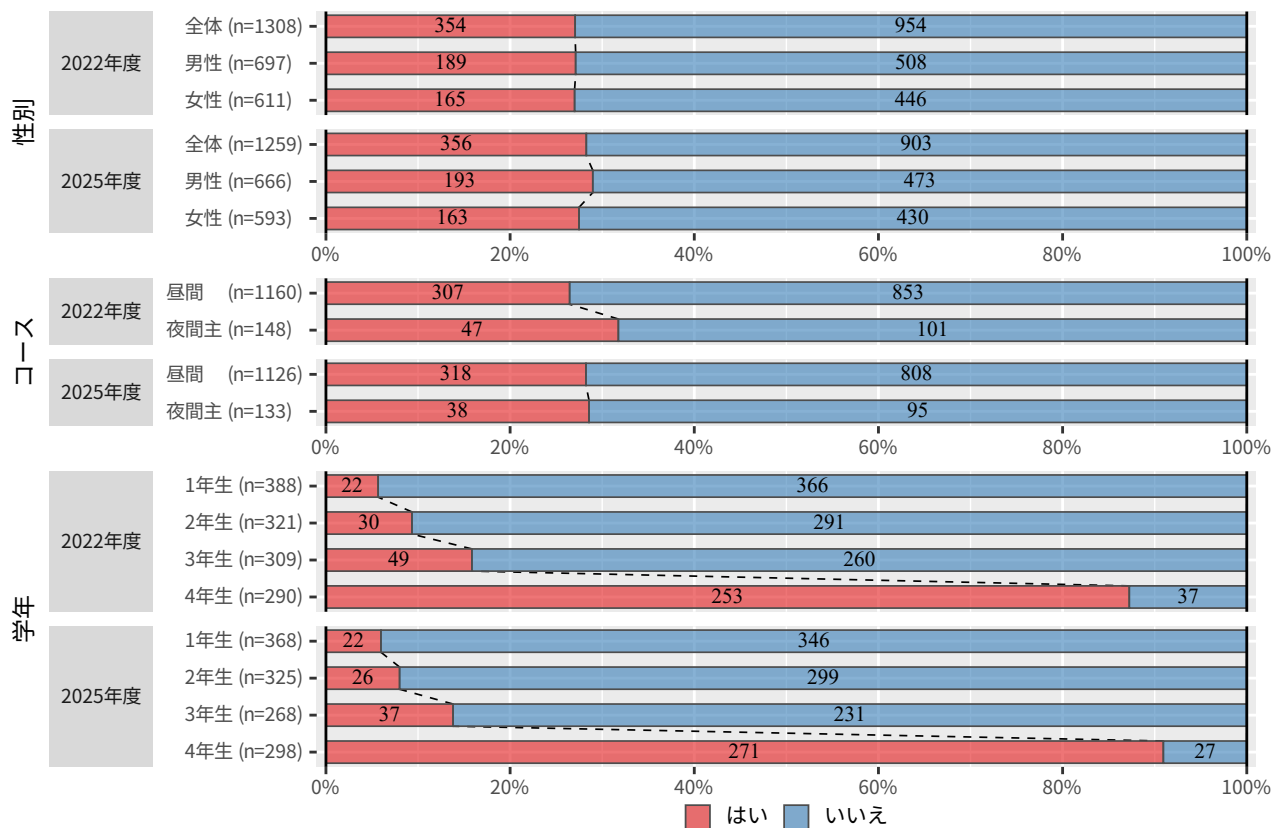
同様に留学に少しでも関心がある学生に対して、留学をためらう理由や不安について当てはまるものをすべて選んでもらった。



11. 進路・キャリア

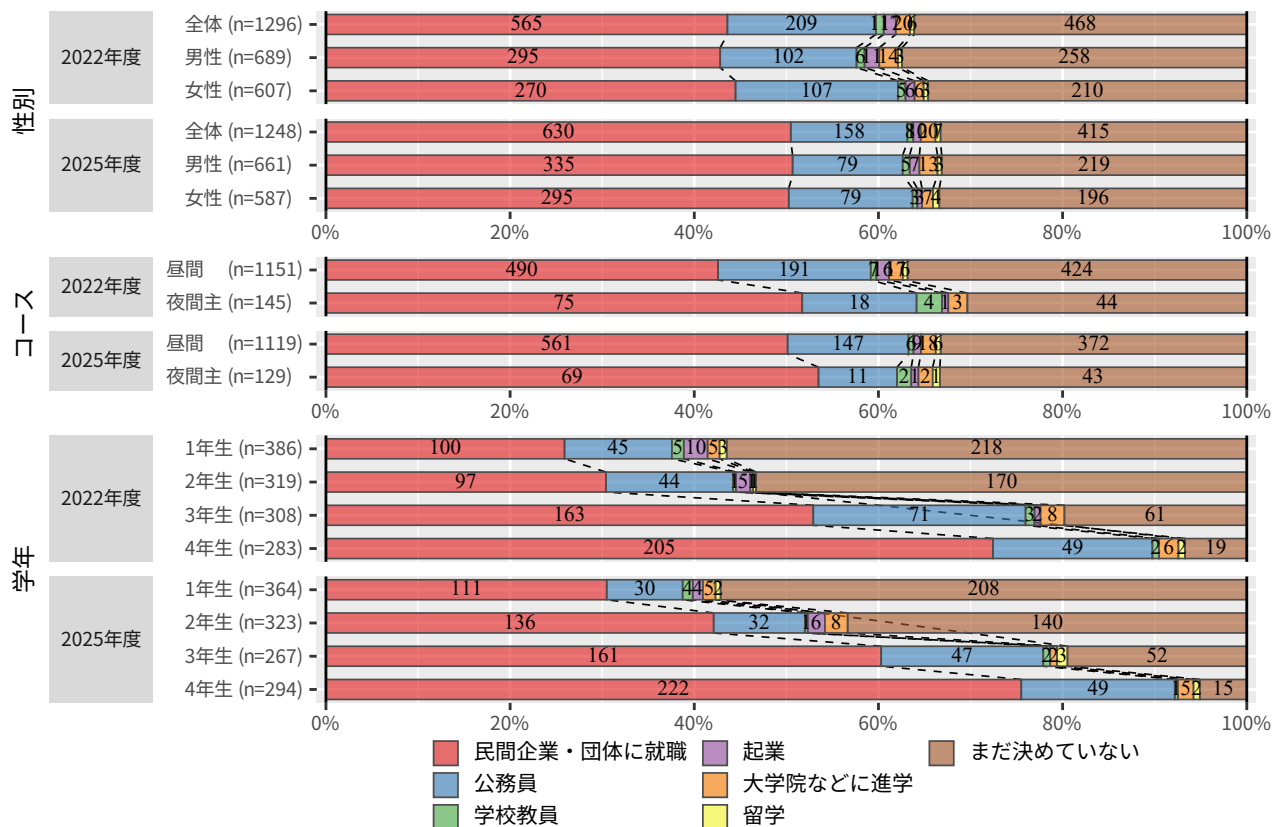
11.1. 現時点で卒業後の進路が決定しているか

調査時点で就職先の内定や進学先の合格など卒業後の具体的な進路が決まっているかどうかをたずねた。



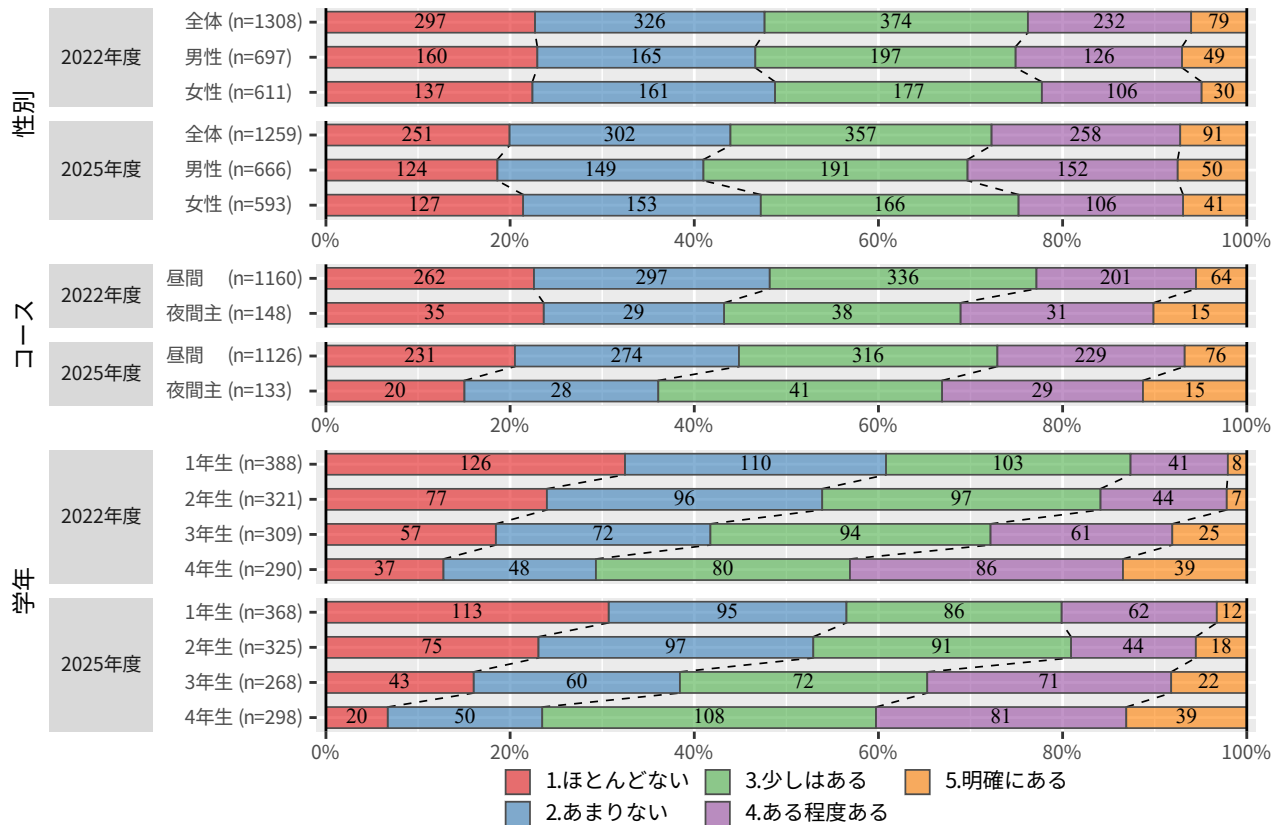
11.2. 決定している進路ないしは希望の進路

既に決まっている進路ないしは卒業後に希望する進路について、当てはまるものを1つ選んでもらった。



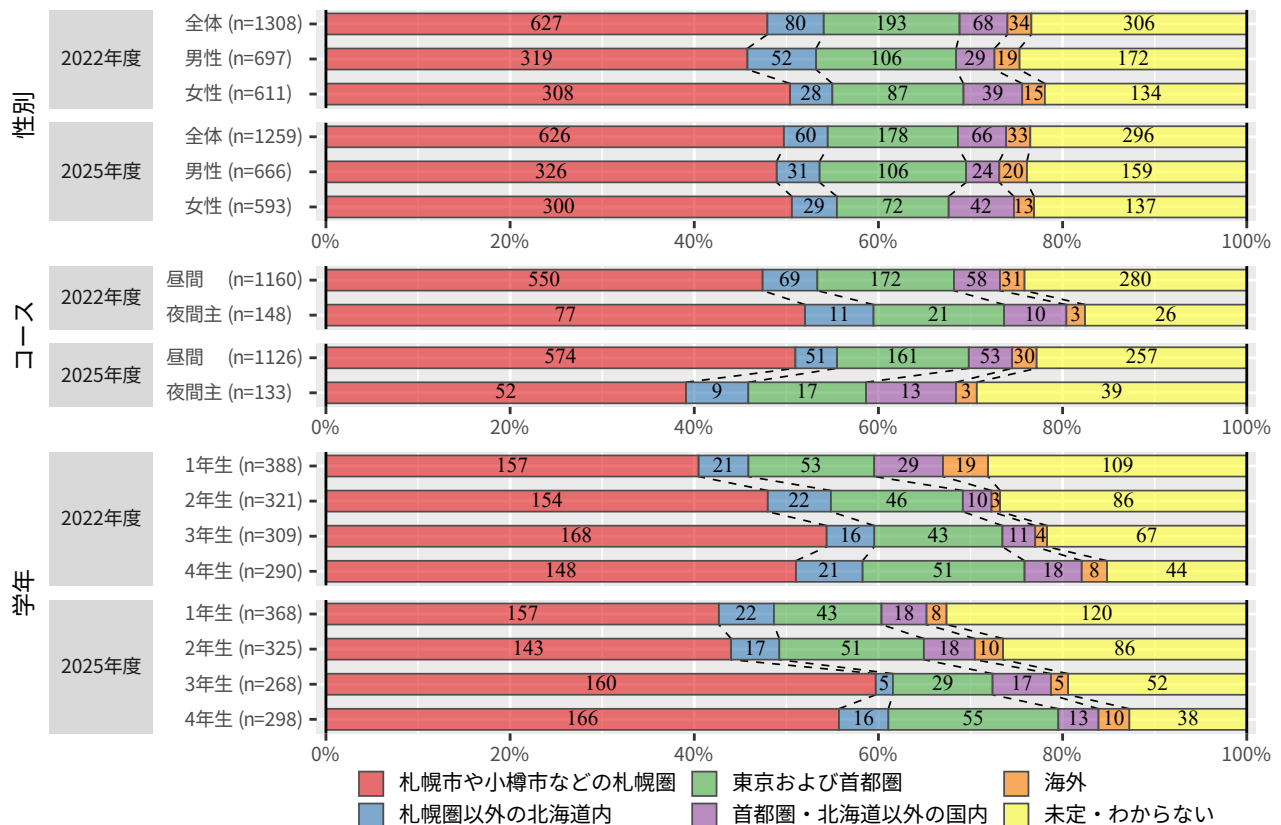
11.3. 卒業後にやりたいことや進路はどの程度明確か

進路が決定しているかどうかに関わらず、卒業後にやりたいことや目標がどの程度明確になっているかをたずねた。



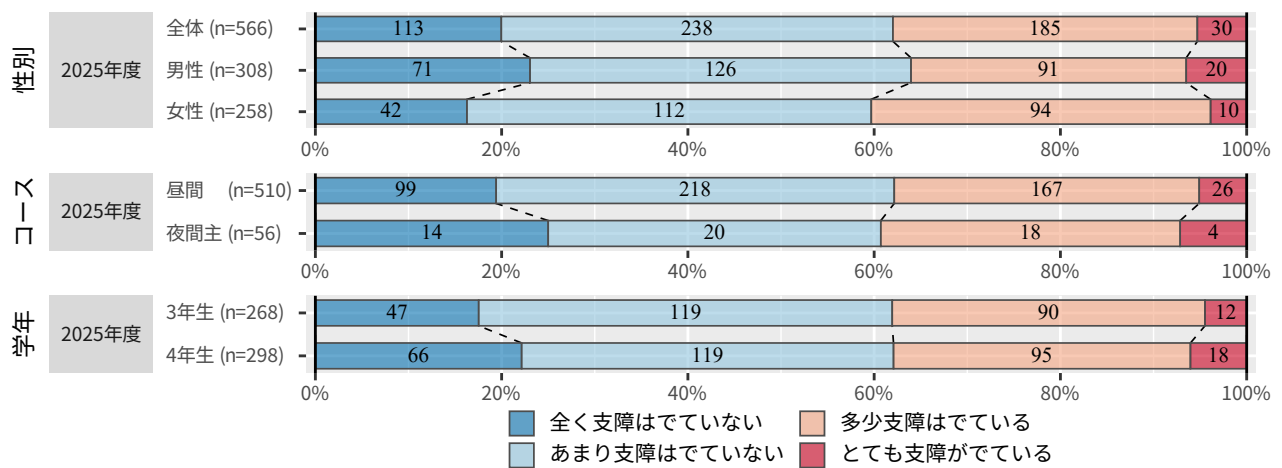
11.4. 希望する就業地

将来の希望する就業地をたずねた。



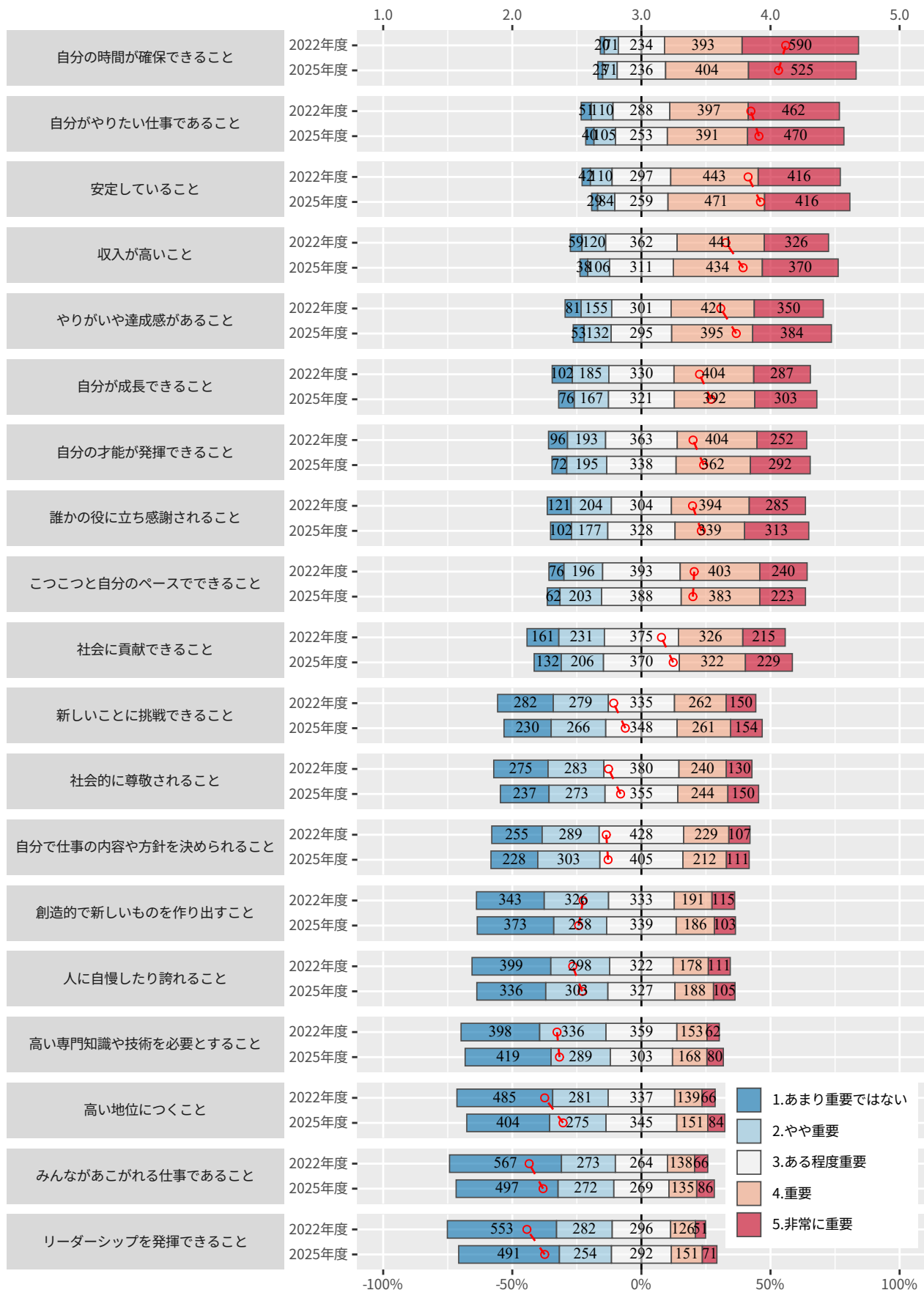
11.5. 就職活動によって大学での学修に支障がでたか

就職活動によって学業に支障がでたかをたずねた。



11.6. 職業選択において重視すること

職業選択においてどのような点が重要かを、19の項目を挙げ、それぞれについて「あまり重要ではない」から「非常に重要」までの5段階でたずねた。



※グラフ上の赤い丸印は、選択肢に1点から5点を割り当てて平均を求めたもの

【資料】調査項目**生活状況**

1. 「現在の居住形態について教えてください」（択一）
 - 家族と一緒に住んでいる
 - アパート等で一人暮らしをしている
 - 大学の寮に住んでいる
 - 大学以外の下宿・寮にに住んでいる
2. 「片道の通学時間はどれくらいですか」（択一）
 - 30 分未満
 - 30 分～1 時間程度
 - 1 時間～1 時間 30 分程度
 - 1 時間 30 分～2 時間程度
 - 2 時間以上
3. 「学資ローンや貸与型の奨学金を借りていますか」（択一）
 - はい
 - いいえ
4. 【分岐：奨学金利用者のみ】
「利用している学資ローン・奨学金はどれくらいですか」（択一）
 - 4 年間の学費の 3 分の 1 程度
 - 4 年間の学費の半分程度
 - 4 年間の学費の 3 分の 2 程度
 - 4 年間の学費の全額程度
 - 4 年間の学費および生活費全般
5. 「1 か月に、親や家族、保証人などからどれくらい仕送りや小遣いをもらっていますか」（択一）
 - もらっていない
 - 1 万円未満
 - 1 万円～3 万円未満
 - 3 万円～5 万円未満
 - 5 万円～7 万円未満
 - 7 万円～10 万円未満
 - 10 万円～13 万円未満
 - 13 万円以上
6. 「あなたの学費や生活費を支払っているのは主に誰ですか」（択一）
 - 全て親や家族
 - 主に親や家族が支払い一部は自分
 - 自分と親や家族で概ね半分ずつ
 - 主に自分が支払い、一部は親や家族
 - 全て自分
7. 「最近の物価高騰で生活に直接的な影響を感じますか」（択一）
 - まったく感じない
 - あまり感じない
 - 少しは感じる
 - ある程度感じる
 - かなり感じる
 - わからない
8. 「授業に必要な教科書や教材の費用に負担を感じますか」（各項目択一）
 - a. 教養科目
 - b. 外国語科目
 - c. 専門科目
 - 該当なし

- まったく負担ではない
- あまり負担ではない
- 妥当な費用である
- やや負担が大きい
- かなり負担が大きい

アルバイト

1. 「現在、アルバイトをしていますか」(択一)

- はい
- いいえ

2. 【分岐：アルバイトをしている学生のみ】

「平均して、1 か月のアルバイト収入はどれくらいありますか」(択一)

- 1 万円未満
- 1 万円～3 万円未満
- 3 万円～5 万円未満
- 5 万円～7 万円未満
- 7 万円～10 万円未満
- 10 万円以上

3. 【分岐：アルバイトをしている学生のみ】

「平均して、週当たりのアルバイト時間はどれくらいですか」(択一)

- 5 時間未満
- 5 時間～10 時間未満
- 10 時間～15 時間未満
- 15 時間～20 時間未満
- 20 時間以上

4. 【分岐：アルバイトをしている学生のみ】

「アルバイトについて、あてはまるものがあれば選んでください」(複数選択)

- 授業の出席に影響がでている
- 学習時間が確保しにくくなっている
- 睡眠時間や休養が確保しにくくなっている
- よい社会経験になっている
- 自分の成長に役立っている
- 将来の就職に役立ちそう
- 学業に良い影響がある
- 友人・人間関係が広がっている
- その他

5. 【分岐：アルバイトをしている学生のみ】

「アルバイトをする理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください」(複数選択)

- 娯楽や趣味のため
- 生活のため
- 欲しいものを買うため
- 留学や海外研修の費用のため
- 部活やサークルのため
- 学費のため
- 教科書代や教材費用のため
- その他

課外活動

1. 「現在、どのような課外活動をしていますか。当てはまるものを全て選んでください」(複数選択)

- 体育会系の公認サークル・部活
- 文化系の公認サークル・部活
- 大学内の非公認サークル
- 学外・他大学のクラブやサークル
- 大学以外の個人的な趣味のクラブやサークル

2. 【分岐：課外活動を行う学生のみ】

「授業期間中について、上記のクラブやサークルなどの課外活動の時間は 1 週間当たりどれくらいですか」（択一）

- 5 時間未満
- 5 時間～10 時間未満
- 10 時間～15 時間未満
- 15 時間～20 時間未満
- 20 時間以上

3. 【分岐：課外活動を行う学生のみ】

「1 か月あたり、上記のクラブやサークルにかかる費用はどれくらいですか」（択一）

- ほとんどかからない
- 3000 円未満
- 3000 円～5000 円未満
- 5000 円～10000 円未満
- 10000 円～20000 円未満
- 20000 円以上

4. 【分岐：課外活動を行う学生のみ】

「上記の課外活動について、あてはまるものがあれば選んでください」（複数選択）

- 授業の出席に影響がでている
- 学習時間が確保しにくくなっている
- 睡眠時間や休養が確保しにくくなっている
- よい社会経験になっている
- 自分の成長に役立っている
- 将来の就職に役立ちそう
- 学業に良い影響がある
- 友人・人間関係が広がっている
- その他

健康状態や生活上の悩み

1. 「最近 3 か月の健康状態はどうですか」（択一）

- 良くない
- あまり良くない
- ふつう
- まあ良い
- 良い

2. 「授業期間中の 1 日の平均的な睡眠時間はどれくらいですか」（択一）

- 4 時間未満
- 4 時間～5 時間未満
- 5 時間～6 時間未満
- 6 時間～7 時間未満
- 7 時間～8 時間未満
- 8 時間以上

3. 「現在の飲酒の頻度はどれくらいですか」（択一）

- コンパなど機会があるときだけ飲む
- まったく飲まない

- ほとんど飲まない
 - 週に 1、2 回定期的に飲む
 - 週の半分くらいは定期的に飲む
 - ほぼ毎日飲む
4. 「これまでの飲酒でどこまで酔ったことがありますか」(択一)
- 飲酒したことはない
 - ほろ酔い程度
 - 足元がふらつくほど
 - 酔いつぶれるほど
 - 医療機関で手当てを受けたことがある
5. 「次の点について、不安や悩みはどれくらいありますか」(各項目択一)
- a. 孤独感や疎外感
 - b. 友人関係や人間関係
 - c. 健康面や身体面
 - d. 経済的なこと
 - e. 家族や家庭のこと
 - f. 恋愛について
 - g. 学業について
 - h. 将来の進路や職業
 - i. 自分の性格やころ
- ほとんどない
 - あまりない
 - 少しはある
 - それなりにある
 - かなりある
 - わからない
6. 「もし悩みや相談事があるとき、頼りになると思う相手を選んでください」(複数選択)
- 親
 - 兄弟姉妹
 - 親族
 - 親・親族以外の身近な大人
 - 友人や先輩
 - 大学の先生や職員
 - 大学の保健管理センターや学生何でも相談室
 - その他
7. 「これまで悩みや相談事があったとき、相談したことがある相手は誰ですか」(複数選択)
- 親
 - 兄弟姉妹
 - 親族
 - 親・親族以外の身近な大人
 - 友人や先輩
 - 大学の先生や職員
 - 大学の保健管理センターや学生何でも相談室
 - その他
8. 「大学にいるとき、普段どこで空き時間を過ごしていますか」(複数選択)
- 空き教室
 - ゼミ室
 - 図書館 2 階のオープン学習スペース
 - 図書館 3 階の閲覧室
 - 大学会館 2 階ロビー
 - 食堂

- グローカルラウンジ
- その他

ハラスメントなど

1. 「大学内でハラスメントを受けたり、見聞きしたことがあれば教えてください」（各項目複数選択）
 - a. セクシュアル・ハラスメント
 - b. アカデミック・ハラスメント
 - c. アルコール・ハラスメント
 - d. パワー・ハラスメント
 - e. 宗教に関するハラスメント
 - f. 政治的信条に関するハラスメント
 - g. プライバシーの侵害
 - 教員や職員から自分が被害を受けた
 - 友人や先輩から自分が被害を受けた
 - 自分ではないが被害を受けている人を見た・聞いた
2. 「以下について、まわりで見聞きしたこと、自分が勧誘されたことや被害を受けたことがありますか」（各項目複数選択）
 - a. カルトや宗教団体
 - b. 大麻や危険ドラッグなどの薬物
 - c. マルチ商法
 - d. キャッチセールス
 - e. 架空請求
 - f. アポイントメントセールス
 - 見聞きしたことがある
 - 勧誘を受けたことがある
 - 被害を受けた
3. 「大学入学以降、犯罪行為や迷惑行為の被害を受けたことがありますか」（複数選択）
 - 盗難（盗み）
 - 強盗
 - 傷害
 - 性被害・性暴力
 - ストーカー
 - インターネットによる誹謗・中傷

大学への満足感や教学

1. 「次の点について、どれくらい充実・満足していますか」（各項目択一）
 - a. 授業・講義
 - b. 教員の指導やコミュニケーション
 - c. クラブやサークルなどの課外活動
 - d. 大学での人間関係・友人関係
 - e. 大学以外のプライベートな時間・活動
 - 不満
 - どちらかといえば不満
 - ふつう
 - どちらかといえば満足
 - 満足
 - わからない
2. 「大学の施設やサービスについてお聞かせください」（各項目択一）
 - a. 図書館や自習室などの学習支援施設
 - b. キャリアセンターなどの就職・進路の支援
 - c. 奨学金等の経済的支援

- d. 学習面での相談体制や支援
 - e. 生活面での相談体制や支援
 - f. 大学のネットワーク環境やコンピュータ環境
 - g. 大学の施設・設備
 - 不満
 - どちらかといえば不満
 - ふつう
 - どちらかといえば満足
 - 満足
 - わからない
3. 「次にあげる項目について、愛着や帰属意識がどれくらいありますか」(各項目択一)
- a. 大学に対して
 - b. 学科に対して
 - c. 所属ゼミに対して
 - d. 所属クラブやサークルに対して
 - 該当なし
 - まったくない
 - あまりない
 - どちらともいえない
 - ある程度ある
 - とてもある
4. 「授業期間中の平均として、授業以外で1日にどれくらい勉強をしていますか」(択一)
- ほとんどしない
 - 1時間以内
 - 1時間～2時間程度
 - 2時間～3時間程度
 - 3時間～4時間程度
 - 4時間～5時間程度
 - 5時間以上
5. 「授業期間中に、授業以外で勉強をする場所を教えてください」(複数選択)
- 空き教室
 - ゼミ室
 - 図書館2階のオープン学習スペース
 - 図書館3階の閲覧室
 - 大学会館2階ロビー
 - 食堂
 - グローカルラウンジ
 - 学外のカフェなど
 - 自宅
 - その他
6. 「大学で学ぶことにおいて、ゼミや卒業論文はどのくらい重要なことだと思いますか」(各項目択一)
- a. 教員から研究指導を受けること
 - b. ゼミに所属して活動すること
 - c. 卒業論文を執筆すること
 - 重要ではない
 - あまり重要ではない
 - ちらともいえない・わからない
 - ある程度重要である
 - 重要である

11.7. 大学からの情報確認や連絡の手段や頻度

1. 「大学の情報を確認する際に、あなたがよく利用している方法を教えてください」（複数選択）

- manaba の学内掲示板
- manaba の履修登録科目のコースニュース
- 大学公式ホームページ
- 大学メールアドレスへの大学からの連絡
- 個人メールアドレスへの大学からの連絡
- お問い合わせフォーム
- 学生センター窓口
- 友人・知人に尋ねる
- その他

2. 「大学の情報を確認する頻度について教えてください」（各項目択一）

- a. manaba の学内掲示板
- b. manaba の履修登録科目のコースニュース
- c. 大学公式ホームページ
- d. 大学メールアドレスへの大学からの連絡
- e. 個人メールアドレスへの大学からの連絡
 - ほとんど確認しない
 - リマインダ通知受信時のみ
 - 不定期
 - 月 1 回程度
 - 月 2～3 日程度
 - 週 1 回程度
 - 週 2～3 回程度
 - ほぼ毎日

留学等

1. 「在学中に海外留学の経験がありますか」（択一）

- はい
- いいえ

2. 【分岐：留学経験ありの学生のみ】

「海外留学をした理由は何ですか」（複数選択）

- 留学先の国や地域に興味があった
- 外国語の語学力を向上したかった
- 自身の見識を広めたかった
- 国際交流や異文化理解に関心があった
- 就職活動に有利になるから
- 家族や友人に勧められた
- 将来海外で働きたいから
- その他

3. 【分岐：留学経験なしの学生のみ】

「海外留学に興味がありますか」（択一）

- 興味はない
- 少しは興味がある
- ある程度興味がある
- とても興味がある

4. 【分岐：留学経験なし・留学関心ありの学生のみ】

「もし留学するとすれば、どのくらいの期間行きたいですか」（択一）

- 1 か月未満
- 1 か月～6 か月程度

- 6 か月～1 年程度
- 1 年以上

5. 【分岐：留学経験なし・留学関心ありの学生のみ】

「海外留学に興味がある理由は何ですか」（複数選択）

- 留学先の国や地域に興味がある
- 外国語の語学力を向上したい
- 自身の見識を広めたい
- 国際交流や異文化理解に関心がある
- 就職活動に有利になる
- 家族や友人に勧められた
- 将来海外で働きたい
- その他

6. 【分岐：留学経験なし・留学関心ありの学生のみ】

「海外留学に対して不安やためらう理由があれば教えてください」（複数選択）

- 経済的な理由
- 自分の語学力に不安がある
- 海外の生活に適応できるかが不安
- 海外の治安や情勢に不安がある
- 部活やゼミに影響する
- 就職活動に影響する
- 卒業に影響する
- その他

キャリア・進路等

1. 「就職先の内定や進学先に合格するなど、現時点で卒業後の進路は具体的に決まっていますか」（択一）

- はい
- いいえ

2. 「卒業後の希望の進路、もしくは既に決まっている進路はどのようなものですか」（択一）

- 民間企業・団体に就職
- 公務員
- 学校教員
- 起業
- 大学院などに進学
- 留学
- まだ決めていない
- その他

3. 「卒業後の目標や、やりたいことはどのくらい明確になっていますか」（択一）

- ほとんどない
- あまりない
- 少しはある
- ある程度ある
- 明確にある

4. 「将来働くとき、どこで働きたいですか」（択一）

- 札幌市や小樽市などの札幌圏
- 札幌圏以外の北海道内
- 東京および首都圏
- 首都圏・北海道以外の国内
- 海外
- 未定・わからない

5. 「就職活動によって、大学での学修に支障がでましたか」（択一）

- 全く支障はでていない
- あまり支障はでていない
- 多少支障はでている
- とても支障がでている

6. 「仕事を選ぶとき、あなたにとって次の点はどのくらい重要ですか」（各項目択一）

- a. 自分がやりたい仕事であること
 - b. 安定していること
 - c. やりがいや達成感があること
 - d. 自分の時間が確保できること
 - e. 自分が成長できること
 - f. 誰かの役に立ち感謝されること
 - g. 収入が高いこと
 - h. 自分の才能が発揮できること
 - i. 社会に貢献できること
 - j. こつこつと自分のペースでできること
 - k. 新しいことに挑戦できること
 - l. 社会的に尊敬されること
 - m. 創造的で新しいものを作り出すこと
 - n. 自分で仕事の内容や方針を決められること
 - o. 人に自慢したり誇れること
 - p. 高い地位につくこと
 - q. リーダーシップを発揮できること
 - r. 高い専門知識や技術を必要とすること
 - s. みんながあこがれる仕事であること
- あまり重要ではない
 - やや重要
 - ある程度重要
 - 重要
 - 非常に重要